

令和2年度

# 伊勢崎市教育要覧



伊勢崎市教育委員会

# 序

現代は知識基盤社会であり、グローバル化や情報化が一層進み、競争と技術革新が絶え間なく行われています。そして、人工知能（AI）、ビッグデータ、Internet of Things（IoT）、ロボティクス等の先端技術が高度化され、あらゆる産業や社会生活に取り入れられる時代（Society5.0）が到来することも予見されています。このような社会の中で、自ら夢や希望をもち、充実した人生を送るために必要な資質・能力として、幅広い知識と柔軟な思考に基づく判断、幅広い人間性と創造性、そして、健やかな心身の育成などが求められています。

令和2年度より小学校において新学習指導要領が全面実施となります。「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業の推進、指導と評価の一体化の一層の促進等によって、教育の質の向上を図り、新しい時代に求められる資質・能力を育成することとなりました。さらに、「社会に開かれた教育課程」の実現が重視され、地域や家庭などの社会と学校とが連携・協働し、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創り上げる人材を育成することが求められています。本市においても、これまでの教育の成果を継承しながら、子供自身が、夢や希望をもち、新しい未来を創り出す教育を大切にしていきたいと考えます。そのために、家庭や地域、学校で味わう子供たちの学びひとつひとつを大切にしていくなければと考えております。

そこで、学校教育においては、「伊勢崎学校教育構想2020」を策定し、「市民性育成プラン」「21世紀型学力向上プラン」「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」に基づき、子供一人一人の夢や希望の実現に向け、ふるさと伊勢崎の伝統・文化・歴史に立脚したグローバルな広い視野と高い志をもち、よりよい未来を創り出すことができる子供の育成を目指します。その中核として、学び合う集団を基盤とした教育活動を本市の共通性とし、新学習指導要領の理念の具現化を一層推進します。

社会教育においては、子供の学びや気づきを広げるための体験活動や親子の絆を深めるための活動など、市民のニーズに合わせた事業の実施により公民館等における学習を充実させ、生涯学習の一層の充実を目指します。また、図書館を中心として、本との出合いを演出し、本に親しむ習慣を形成することで人を育み、市民ボランティアとの連携・協働により「読書の街づくり」をさらに推進します。そして、先人が残した地域の歴史遺跡や文化遺産など貴重な文化財を活用し、郷土の歴史や文化の伝承と郷土愛の育成を目指します。

そして、これらの方針の基盤となる「市民性」の育成をより一層推進します。社会的伝統に基づきながら、「いせさき未来力向上スキル」を活用し、豊かな社会を構成する一員としての自覚と態度を養い、社会の抱える課題を解決できる資質・能力を育成します。

本市教育委員会はより多くの、より幅広い層の地域住民、団体や学校が目標を共有する緩やかなネットワーク「伊勢崎学府制」による人づくりを推進していきます。そして、子供から大人まで誰もが夢や生きがいをもって学ぶことができる持続可能な地域社会の実現を目指します。

結びに、本市教育の歩み及び施策等を記載した本要覧を広く皆様にご活用いただきますとともに、ご指導、ご助言をいただく機会となれば幸いです。

伊勢崎市教育委員会教育長 徳江基行

## あいさつ

現在、人口減少社会の到来や頻発する大規模な自然災害による安心・安全に対する意識の高まりに加え、地球環境問題の深刻化や情報通信技術の急速な進展、価値観・ライフスタイルの多様化など、社会情勢が急激に変化しています。



こうした中、本市では、令和2年度から5年間のまちづくりの指針となる「第2次伊勢崎市総合計画後期基本計画」を策定し、各分野の施策を横断的に連携させ持続可能なまちづくりに取り組み、活力のある元気な都市を目指してまいります。

更に、教育分野では、市総合計画との整合性を図りながら令和2年度から5年間の教育行政全般における施策について現状と課題を明らかにし、本市教育の最上位計画としての構想と対策を示した「第2期伊勢崎市教育振興基本計画」を策定しました。

今後も市と教育委員会とに関わる施策の協議調整により、次世代を担う子供たちには、生涯を通じて社会で活躍できる資質や能力を育成し、能動的に学び続けることができる環境づくりと、市民一人ひとりが生涯にわたり夢と希望に向かって生き生きと学び続けられるよう教育の機会を提供し、個性輝くまちづくりを進めてまいります。

特に令和2年は、年明けとともに発生した新型コロナウイルス感染症に翻弄され、学校の長期臨時休業など、歴史的な災禍となりました。子供たちには「自分の身を守る行動」を考え実行することにより困難を乗り越え、生きる力に繋げてほしいと考えます。

子供から大人までの誰もが、「新しい生活様式」を心掛け、感染予防対策を十分に行いながら、一日も早く安心して過ごせる日々を取り戻せるよう『伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に』を基調に市政運営に取り組んでまいります。

結びに、新型コロナウイルスの終息を祈り、本市がさらに輝きを増していけるよう教育行政に対しまして、多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げ、あいさつといたします。

伊勢崎市長 **五十嵐清隆**

# 目 次

## 序

### 市長あいさつ

### 目次

市民憲章	1	IV 学校給食	
伊勢崎市の概要	2	学校給食の充実	67
( 沿革・市章・市旗・市の木・市の花・都市宣言ほか )			
<b>I 教育行財政</b>		<b>V 生涯学習</b>	
教育委員会	7	生涯学習の充実	73
教育のあゆみ	11	図書館	84
令和2年度教育費予算	23		
令和2年度一般会計予算	24	<b>VI 文化振興</b>	
令和2年度教育費項目別予算	25	文化振興	93
教育費年度別決算額	26		
<b>II 教育施設</b>		<b>VII 文化財保護</b>	
教育施設一覧	29	文化財の保護と活用	99
令和元年度施設建設等主要事業	35		
令和2年度施設建設等主要事業計画	40	<b>VIII 青少年健全育成</b>	
		心身ともに健全な青少年の育成の推進	111
<b>III 学校教育</b>		青少年非行防止活動の推進	115
令和2年度主要事業	43		
各種事業	44	<b>IX スポーツ振興</b>	
( 学力向上・学校等訪問・キャリア教育・人権教育 )		スポーツ振興	119
環境教育・情報教育・特別支援教育・外国語			
指導助手・外国籍児童生徒学校生活支援助手			
配置事業・地域の教育力の活用			
各種補助・援助	52		
園児・児童生徒数	54		
学校体育保健	58		
日本スポーツ振興センター	60		
四ツ葉学園中等教育学校	61		
教育研究所	63		

## 題 字

伊勢崎市教育委員会教育長 徳江基行  
表紙写真 第二中学校入学式

## 伊勢崎市民憲章

古くから赤城山のふもとに大きく開けた伊勢崎の地は、水と緑と陽光の織りなす豊かな自然に生まれ着実に発展してきました。わたくしたち伊勢崎市民は、先人が知恵と勇気とたゆまぬ努力で築いてきた歩みを一人ひとりが受けつぎ、さらに快適で希望と活力に満ちた住みよいまちをつくるため、この憲章を定めます。

- 一 いのちを大切にします
- 一 こころとからだをきたえます
- 一 お互いを尊重します
- 一 ふれあいを広げます
- 一 ふるさとの発展に力を合わせます

市民憲章は、平成18年12月20日に制定されました。

この市民憲章は、市民の共感に基づいた自発的な行動意欲を喚起するとともに相互協力と連携の精神を高揚し、さらに快適で希望に満ちた住みよいまちを築く指針となり、心の支えとなり続ける理念を示すことを目的としています。

# 伊勢崎市の概要

## 沿革

伊勢崎市の地勢は比較的平坦であるが、広瀬川を境に右岸は北西から東南へ傾斜する利根川による沖積低地、左岸はほぼ北から南へ傾斜する赤城山南東に発達する大間々を扇頂とする大間々扇状地の扇端部からなる。

左岸は湧水が多く、小河川がつくる浅い開析谷が発達し、権現山遺跡をはじめとする旧石器時代から縄文時代の遺跡が多く見られるが、弥生時代の遺跡の分布は比較的少ない。古墳時代になると湧水や小河川沿いには村落が発達し、県指定重要文化財の長持形石棺をもつ前方後円墳の「お富士山古墳」（市指定史跡）をはじめ、主な河川沿いに多くの古墳群や集落が発達している。古代の遺跡では、上野国佐位郡正倉跡（国指定史跡）で「上野国交替実録帳」に記載された「八面甲倉」の八角形建物が発見された。また、上植木廃寺は佐位郡の寺院と考えられ、佐位郡衙との関連が指摘されている。境地区北で伊勢崎、東地区との東西一直線の境界は、宮都から陸奥国へ通じた東山道駅路の痕跡として今日まで残っている。さらに境伊与久の十三宝塚遺跡（国指定史跡）は、『続日本紀』天平19年12月14日条の「百姓に造塔を許す」という勅に比定され、上野国分寺の創建とも関係する寺院跡である。古代末から中世には藤原秀郷流の一族を開発領主とする湊名荘が置かれ、その灌漑用水として赤堀地区から東地区に及ぶ女堀（国指定史跡）が状態良く残っている。

戦国期には藤姓湊名氏の一族赤堀氏、田部井氏、那波郡を本貫地とした那波氏等の在地の武士が台頭するが、戦国大名の勢力のはざまに没落してゆく。那波氏が拠点としていた赤石郷にあった砦は由良氏の手落ち、由良氏は赤石郷を伊勢皇大神宮に寄進し、これを勧請し砦の中に祀った。以後この砦は「伊勢崎」と呼ばれ、現在までの地名として定着する。

伊勢崎地区及び境地区には、天正18年（1590）那波郡に一万石で松平氏が、やや遅れて佐位郡に一万石で稲垣氏が入封、以後両氏の後に酒井氏が入り、断続を経て天和元年（1681）以降明治4年（1871）廃藩置県まで二万石の伊勢崎藩が存続するとともに、赤堀、東地区と同様に、旗本領、幕府領や他藩領が混在した。

伊勢崎町や境町には近世の初頭から六斎市が立ち、物資が集散し、この地域は一つの経済圏を形成した。中期以降は養蚕が盛んになり、繭、糸、地場の織物である太織が取引された。このような経済活動を背景に文化活動が盛んになった。安永期に藩校「学習堂」が設立されると、民間にも郷学設立の動きが起き、享和元年（1801）有志による私塾として始まった境伊与久の五惇堂を初めとして文化期には8校の郷学が設立された。創設にかかわったのは儒学を学んだ人たちであった。明治4年（1871）廃藩置県前後には、第二次興隆期を迎え、14校が設立され、伊勢崎藩領内の郷学は合わせて25校となった。

安政6年（1859）横浜が開港されると、当時の主要な輸出品となった生糸や蚕種を生産していたこの地方は挙に潤い、島村、長沼村では蚕種業が盛んになり、直接横浜に売り込みに行く人たちも現れた。幕末期には元機屋が現れ、賃機により農家を潤した。明治期に入ると品質維持、改良のため太織会社が設立され、伊勢崎織物業組合へと発展した。組合は技術伝習のため明治19年（1886）「染織講習所」を設立、明治29年には伊勢崎染織学校へと発展し、明治33年県へ移管され、この地域の中等教育の走りとなった。この頃の基幹産業であった「伊勢崎銘仙」は、明治末期、昭和初期及び戦後復興期に黄金時代を迎えるが、生活様式の変遷により、昭和50年伝統工芸品として国指定をうけ新たな一歩を踏み出した。近年は利便性に優れた幹線道路網を活かして、製造業や大規模商業施設の進出から、商工業が盛んな産業地域になってきている。

また、近郊農業が盛んで農産物の生産も多い地域である。

平成17年1月伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の4市町村が合併し、人口20万人の新伊勢崎市が誕生した。

平成19年4月には、特例市（地方自治法改正により、現在は「施行時特例市」）となり、現在もさらなる発展を続けている。

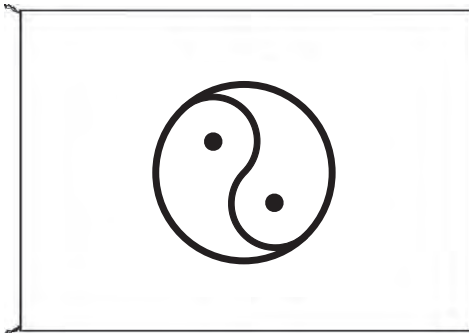
## 市章



伊勢崎市の徽章を左図の如く定め諸般に用いるものとする。この地域にゆかりの深いまがたまを用いて、いせさきの「い」の字をデザインしたもので、市民の融和と本市の発展を表しています。

(平成 17 年 2 月 28 日告示)

## 市旗



縦の長さは、横の長さの 3 分の 2 とする。  
市章の直径は、縦の長さの 5 分の 3 とする。  
市章の中心は、旗面の中心とする。  
市章上・下のあきは等しくする。

2 個のまがたまの孔の中心を通る直線は、市章の中心を通る水平線より左側仰角 45 度とする。  
旗の地色は白色とする。

市章の地色は赤色とし、まがたまは白抜きとする。

## 市の木

松



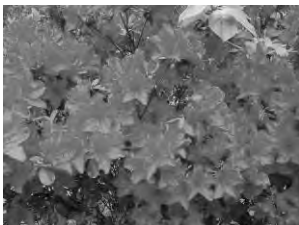
### 【市の木の選定理由】

検討委員会では、市の木は、古くからこの地域に広く自生、あるいは植栽されている樹木が最適であろうという考え方により、アカマツ・クロマツを含む総称としての「マツ」が選定されました。

マツは、現在の市全域に生育しており、庭木や盆栽としても広く愛されてきました。市内には、神社・仏閣、街道筋などに多く見られ、県内有数の名木もあります。また、公園や公共施設などにも数多く植栽されています。(平成 18 年 12 月 20 日告示)

## 市の花

ツツジ



サルビア



キク



スイセン



### 【市の花の選定理由】

市の花は、一つに限定せず長い期間にわたり楽しめるよう複数あってもいいのではないかとこの考え方に基づき検討されました。その上で、旧市町村の花もそれぞれの経過を経て地区の人々に親しまれている状況も考慮されました。

そのような中、開花時期が注目されました。ツツジは春、サルビアは夏から秋、キクは秋、スイセンは冬から春にかけて咲き、四つの花を合わせれば四季折々に花を楽しむことができます。

そこで、四つの市町村が合併して一つの新しい伊勢崎市を創り上げる象徴として、一年中を花で飾れる「四季の花」という思いを込め、四つの花が選定されました。(平成18年12月20日告示)

## 都市宣言

### ●人権尊重都市宣言

平成18年12月20日制定

すべての人々の人権を平等に保障することは、だれもが幸せに暮らせる社会をつくる基礎になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、お互いの理解と協力と信頼により、一人ひとりの健康で幸福な生活を送る権利を守り、みんなで明るく住みよいまちを築くため、ここに「人権尊重都市」を宣言します。

### ●スポーツ都市宣言

平成18年12月20日制定

スポーツに親しみ、スポーツをとおして健康な心と体をつくり、友情とふれあいの輪を広げることは、明るく健全な社会をつくる大きな力になります。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが生涯を通じて健康で生きがいのある充実した生活を営み、笑顔と活力あふれるまちを築くため、ここに「スポーツ都市」を宣言します。

### ●安心安全都市宣言

平成18年12月20日制定

安心で安全な暮らしを脅かす災害や交通事故、犯罪などをなくすことは、すべての市民の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、一人ひとりが自分たちのふるさとを自分たちで守るという共通の考えを持ち、みんなで手を取り合い、快適で心安らかに暮らせるまちを築くため、ここに「安心安全都市」を宣言します。

### ●核兵器廃絶平和都市宣言

平成18年12月20日制定

平和と安全を脅かす核兵器を地球上からなくすことは、人類共通の願いです。

わたくしたち伊勢崎市民は、平和を愛する世界各国の人々とともに永久の平和が実現することを強く望み、核兵器のない世界を築くため、ここに「核兵器廃絶平和都市」を宣言します。

## 人口・世帯 (令和2年6月1日現在)

人口	213,276	人
男	107,314	人
女	105,962	人
世帯数	91,606	世帯

## 位置・面積

北緯	36° 18′
東経	139° 11′
海拔	58.1 m
面積	139.44 km <sup>2</sup>





# I 教育行財政



教育委員会会議の様子

# 教育委員会

## 1 教育委員 (令和2年4月1日現在)



(後列左から) 高山委員、徳江教育長、野口委員  
(前列左から) 津久井教育長職務代理者、稲庭委員

役職名	氏名	住所
教育長	徳江基行	伊勢崎市東上之宮町
教育長職務代理者	津久井喜代己	伊勢崎市境栄
委員	稲庭美智子	伊勢崎市堀下町
委員	高山英記	伊勢崎市山王町
委員	野口裕孝	伊勢崎市小泉町

## 2 歴代の教育委員

氏 名	就任年月日	退任年月日
上 山 明	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
上 林 雄	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
御 任 佳 子	平成 17 年 1 月 1 日	平成 19 年 3 月 23 日
茂 木 初 實	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
大 塚 富 男	平成 17 年 3 月 24 日	平成 18 年 3 月 23 日
赤 石 勝 彦	平成 17 年 3 月 24 日	平成 19 年 10 月 31 日
須 田 篤 子	平成 17 年 3 月 24 日	平成 21 年 3 月 23 日
大 沢 啓 一	平成 18 年 3 月 24 日	平成 22 年 3 月 23 日
小久保 剛 利	平成 19 年 3 月 24 日	平成 23 年 3 月 23 日
大 山 隆	平成 19 年 12 月 19 日	平成 24 年 3 月 23 日
齋 藤 美智子	平成 21 年 3 月 24 日	平成 25 年 3 月 23 日
茂 木 克	平成 22 年 3 月 24 日	平成 26 年 3 月 23 日
大 山 祐理子	平成 23 年 3 月 24 日	平成 27 年 3 月 23 日
多部田 敬 三	平成 24 年 3 月 24 日	平成 28 年 3 月 23 日
萩 原 裕 子	平成 25 年 3 月 24 日	平成 29 年 3 月 23 日
大 矢 光 利	平成 26 年 3 月 24 日	平成 30 年 3 月 23 日
宮 川 亮 子	平成 27 年 3 月 24 日	平成 31 年 3 月 23 日
高 橋 慶 一	平成 28 年 3 月 24 日	令和 2 年 3 月 23 日
津久井 喜代己	平成 29 年 3 月 24 日	
稲 庭 美智子	平成 30 年 3 月 24 日	
高 山 英 記	平成 31 年 3 月 24 日	
野 口 裕 孝	令和 2 年 3 月 24 日	

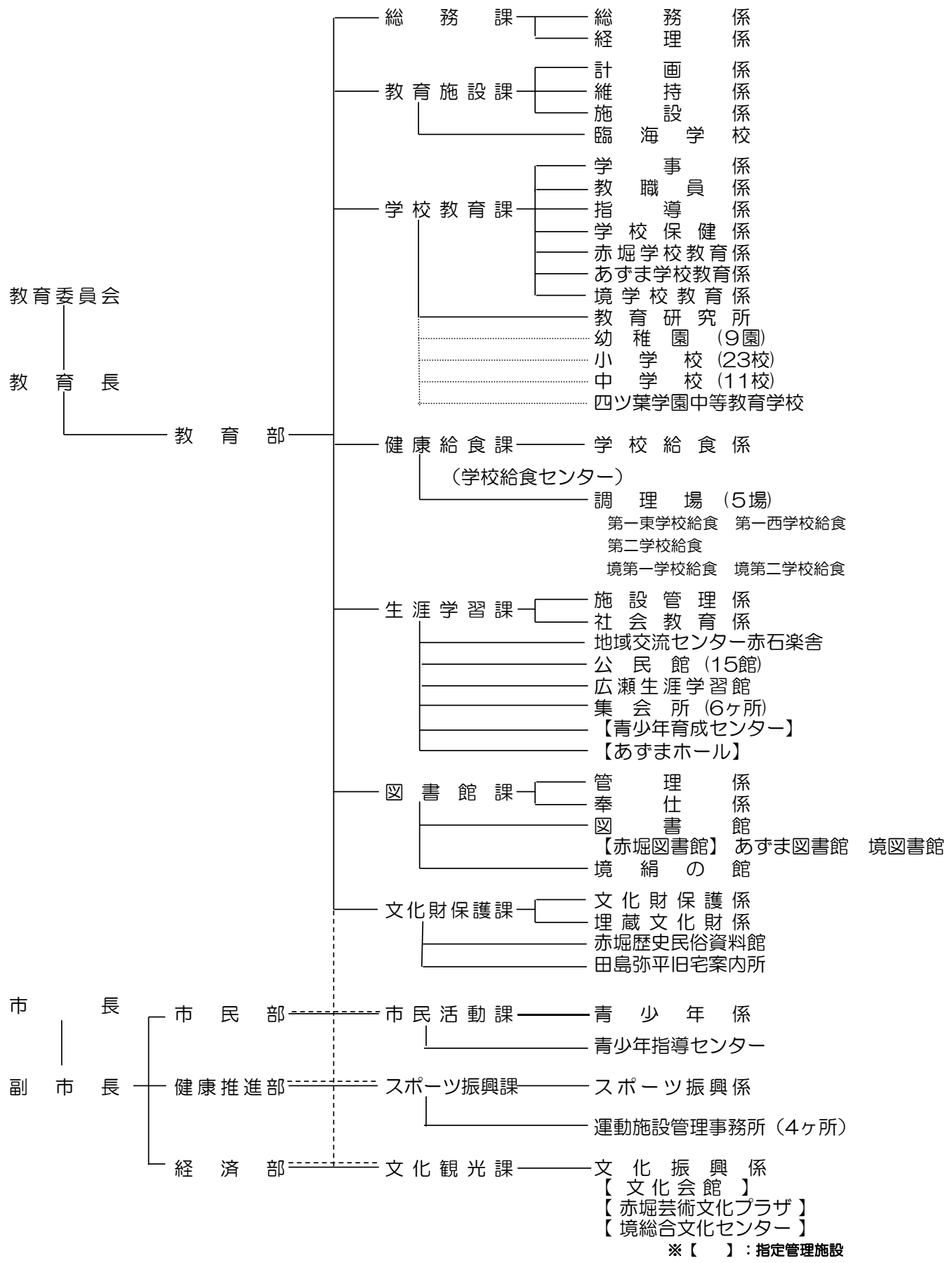
## 3 歴代の教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
田 島 國 明	平成 17 年 1 月 1 日	平成 17 年 3 月 23 日
山 口 晃	平成 17 年 4 月 1 日	平成 25 年 3 月 31 日
徳 江 基 行	平成 25 年 4 月 1 日	

## 4 付属機関の委員等

名 称	人 員	構 成
奨 学 生 選 考 委 員 会 委 員	11 人以内	学識経験者、その他教育員会が適当と認めた者
教 育 支 援 委 員 会 委 員	59 人以内	小中学校長又は小中学校教頭、特別支援学級担当教諭、通級指導教室担当教諭、公立幼稚園長、県立伊勢崎特別支援学校長、県立伊勢崎特別支援学校教諭、専門医師、児童相談所職員、心身障害児（者）担当市職員、公立保育所保育士、保健師、その他教育長が必要と認めた者
いじめ問題対策連絡協議会委員	13 人以内	小学校長会長、中学校長会長、教育委員、教育部長 県中央児童相談所長、前橋地方法務局伊勢崎支局長 伊勢崎警察署長、民生委員児童委員連絡協議会長 青少年育成推進員連絡協議会長、子ども会育成会連絡協議会長、PTA連合会長、区長会長、市民部長
学 校 結 核 対 策 委 員 会 委 員	8 人以内	学校医、結核に関し専門知識を有する者、関係行政機関の職員、学校関係者
学 校 給 食 運 営 委 員 会 委 員	15 人以内	教育委員、幼稚園・小学校及び中学校の代表、幼稚園・小学校及び中学校のPTAの代表、伊勢崎保健所長、学校医及び学校薬剤師の代表、学識経験者
生 涯 学 習 推 進 協 議 会 委 員	40 人以内	関係行政職員、学識経験者
社 会 教 育 委 員	20 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
公 民 館 運 営 審 議 会 委 員	30 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
人 権 教 育 推 進 委 員 会 委 員	33 人以内	学校教育関係者、市職員、PTA会長、その他教育長が必要と認めた者
集会所運営委員会委員 今井町集会所運営委員会委員 道伝集会所運営委員会委員 宮子町集会所運営委員会委員 柴町集会所運営委員会委員 連取町集会所運営委員会委員 三室町集会所運営委員会委員	各集会所に 20 人以内	各地域から推薦された者
図 書 館 協 議 会 委 員	10 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者
文 化 財 調 査 委 員	7 人以内	学識経験者
赤堀歴史民俗資料館運営協議会委員	8 人以内	学校教育関係者、社会教育関係者、学識経験者
青 少 年 問 題 協 議 会 委 員	24 人以内	市議会議員、関係行政機関の職員、学識経験者
青少年指導センター運営協議会委員	16 人以内	関係行政機関の代表、青少年保護育成に関係する団体から推薦された者
ス ポ ー ツ 推 進 審 議 会 委 員	15 人以内	スポーツに関する学識経験のある者
ス ポ ー ツ 推 進 委 員	45 人以内	各地区から推薦された者

5 教育委員会機構図 (令和2年4月1日現在)



# 教育のあゆみ

## 〈学制発布から明治〉

西暦	年代	主 な 事 項
1872	明治 5. 8. 3	<p>学制を制定し学区制を発布            (全国を8大学区に分け、1大学区に32中学区、1中学区に210小学区を設置)            群馬県では小学校教授細則を告示            (下等小学校は6歳から9歳まで4か年8級、上等小学校は10歳から13歳まで4か年8級)</p> <p>8. 群馬県、旧藩校及び郷学、寺子屋等に廃学の指令</p>
1873	6. 6. 9	<p>赤石学校、伊勢崎町本光寺を仮校舎として開校            明治8年2月までに伊勢崎地区17校、赤堀地区2校、東地区1校、境地区では10校が開校。当時、設立された学校の多くは、寺院を仮校舎とするものが多い</p>
1874	7. 1.	島村に新聞を回覧し、新しい知識を得ようとする「新聞夜学会社」の結成
1875	8. 8. 4	小保方学校分校国定支校、養寿寺に開校
1876	9. 6. 8	田部井学校、西福寺を仮校舎として開校
	6. 9	国定学校独立(明治11年3月19日 校舎竣工)
1877	10. 2.	群馬県令楫取素彦、赤石学校を視察
1878	11. 7. 17	赤堀今井小学校校舎を字南原に竣工
1879	12. 5. 29	小保方学校、字陣屋前に校舎竣工
	6.	播智須学校、八寸村桂林寺を仮校舎として小保方学校から分離独立
	9.	学制を廃止し教育令を制定、小学校教育を義務化
1880	13. 2.	旧伊勢崎藩藩校教授新井雀里、伊勢崎町に漢学塾「南淵塾」を開設
	12.	教育令を改正
1882	15. 11. 5	伊勢崎町赤石学校校舎竣工
1883	16. 7.	播智須学校校舎を字堤下に竣工
1884	17. 6.	小此木村の天田弁蔵、漢学塾「愛性義塾」を開設
	11.	国定学校、田部井学校に併合される
1885	18.	田部井小学校、字東宿に新校舎竣工
	3.	小学校の統廃合が行われ郡名と学区番号を冠した校名となる
	8.	佐位那波教育会設立
	8.	石川泰三が伊勢崎町に洋学塾「回天義塾」を設立
1886	19.	伊勢崎織物業組合が「染織講習所」を設立
	3.	帝国大学令の発布
	4. 10	<p>小学校令・中学校令・師範学校令の公布            小学校を尋常・高等に分割と尋常科4年の義務制            尋常小学校を伊勢崎地区7校、赤堀地区2校、東地区2校、境地区7校に設置            高等小学校を伊勢崎町に設置</p> <p>8. 木島村の小暮卓利、普通学科の「三余義塾」を設立</p>
1887	20.	佐位那波郡高等小学校分教場が国定村、剛志村、玉村町に設置
	1.	島村の田島善平宅に「基督教美以教会」講義所の設立
1888	21. 1.	平塚青年会発足
	5.	郡長より小学校生徒服をなるべく洋服あるいは筒袖に改正するように内諭あり
1889	22. 1. 10	境町青年進成会、島村青年会が発足
	4.	名和青年会統合

	4. 1	町村制施行 伊勢崎町、殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、豊受村、赤堀村、東村、境町、采女村、島村、剛志村が成立 各村村内小学校を統合して村名を冠した尋常小学校と改称
1890	23. 5. 12	伊勢崎尋常小学校に予修科付設（幼稚園のはじまり） 赤堀村、今井、西久保両校を統合して赤堀尋常小学校と改称
1891	24. 9. 1	佐位那波郡高等小学校の廃止 伊勢崎町外5か村立伊勢崎組合高等小学校（殖蓮村、茂呂村、三郷村、宮郷村、名和村、10月3日 開校式）を伊勢崎町に、毛陽1町4か村組合高等小学校（境町、豊受村、剛志村、采女村、島村）を剛志村に、赤堀村、東村2か村組合立静修高等小学校を東村に設置
1892	25. 4.	赤堀村、東村組合立静修高等小学校校舎が国定に新築
1893	26. 4.	赤堀今井、西久保両尋常小学校独立
1896	29. 1. 8	伊勢崎盛年会設立 4. 赤堀村西久保校を赤央尋常小学校と改称（9月 新築） 4. 1 佐位・那波両郡が合併して佐波郡と改称
1897	30. 11.	三郷尋常小学校校舎竣工
1900	33. 3.	組合立伊勢崎染織学校が県に移管
1901	34. 3.	毛陽5か町村組合高等小学校を解散し、各町村尋常小学校に高等科を併せ、尋常高等小学校と改称
1902	11. 15 35. 3. 31	伊勢崎町に佐波学術研究会発足（明治35年 佐波学館と改称、昭和7年 閉館） 伊勢崎町外5か村組合高等小学校を解散し、伊勢崎町は修養年限4年の高等小学校を設置 各村は尋常小学校に高等科を併設し、尋常高等小学校と改称 東村、赤堀村の学校組合も解散し、静修高等小学校が東高等小学校となり、赤堀村は赤堀尋常小学校敷地に高等小学校を建設
1903	36. 4. 10	伊勢崎高等小学校に女子補習科を設置
1905	38. 1. 14	茂呂村青年夜学会開設 2. 県立伊勢崎染織学校が桐生織物学校に統合 3. 31 県立伊勢崎染織学校廃校
1906	39. 4. 1 4. 15 5. 31 6. 1	名和尋常小学校、尺取虫、螟虫の駆除を開始 殖蓮実業補習学校設立。以後各地区に補習学校の開設 伊勢崎町、伊勢崎女子実業補習学校の設置 名和尋常小学校、10日間の農繁休暇を開始 境町女子実業補習学校開校（後の境高等学校）。
1907	40. 3. 4. 1	小学校令改正、義務教育年限を延長して小学校6年制とし、高等科を2年に改め、明治41年度から実施 伊勢崎尋常小学校と伊勢崎高等小学校を合併し、伊勢崎尋常高等小学校とし男子を収容 女子を収容する伊勢崎女子尋常高等小学校を設置
1908	11. 28 41. 3.	佐波教育会伊勢崎部会創設 県、土地の事情により農繁休暇を認める 赤堀村3小学校を統合し赤堀尋常高等小学校と改称 平塚村に私立「東寧実業補習学校」設立
1909	42.	小保方尋常小学校を東高等小学校に併置
1910	43.	小保方校、田部井校をそれぞれ南分教場、北分教場として東尋常高等小学校が発足



		1.	茂呂村青年会創設、以後大正にかけて各町村に創設
		4. 1	伊勢崎町に県立工業学校開校 この頃から遠足、修学旅行が定例化
1911	44. 1. 10		三郷村青年夜学会発足
1912	45. 4.		伊勢崎町学齢児童保護会設立

### 〈大正から教育委員会発足まで〉

西暦	年代	主 な 事 項
1913	大正 2.	赤堀村赤央校の廃校
1914	3. 4. 1	伊勢崎町、男女別学の尋常高等小学校を合併して伊勢崎尋常高等小学校と改称
1915	4. 4. 1	伊勢崎町立実科高等女学校を伊勢崎尋常高等小学校に併設（大正12年4月1日 伊勢崎高等女学校と改称、同13年4月 県に移管、6月 伊勢崎町宗高に新校舎落成）
	11.	赤堀女子実業補修学校を赤堀尋常小学校に併設 同5年男子部が加わり、赤堀実業補習学校と改称
1916	5. 8.	宮郷村に処女会（女子青年団）が創設、以後大正期に各町村に創設
1917	6. 4. 13	伊勢崎町立商工補習学校開校、大正8年4月 町立商業学校に改組（大正12年 県に移管）
1920	9. 4. 26	佐波郡立農学校開校（大正12年 県に移管、佐波農業学校と改称）
1921	10. 4. 11	伊勢崎図書館が認可
1923	12. 8. 1	伊勢崎教育会、学齢児童保護会、小学校の虚弱児童を対象に伊勢崎公園（華蔵寺公園）に林間学校を開設（21日間）
1925	14.	中島徳蔵氏が東洋大学学長となる
1926	15. 6. 27	伊勢崎尋常高等小学校第1号校舎焼失
	10. 1	伊勢崎町幼児保育所を開設（昭和2年 伊勢崎第二幼稚園と改称、同9年 廃止）
1927	昭和 2. 4. 1	伊勢崎第一幼稚園設置（小学校付属幼稚園独立）
1930	5. 4. 1	伊勢崎町、茂呂村に伊勢崎南尋常高等小学校を開校
1931	6. 5. 30	伊勢崎競技場完成
1934	9.	赤堀村、今井分教場廃止
	11.	境町立境尋常高等小学校プール竣工
1935	10.	東村、南分教場を廃止
1937	12. 4.	三郷尋常高等小学校、二宮金次郎銅像の除幕式実施
	5. 3	伊勢崎市日吉町に伊勢崎幼稚園開園（方面事業助成会経営）
1938	13. 7. 23	伊勢崎水泳場竣工（板垣精平寄付）
1939	14.	青年学校義務制
1940	15. 9. 30	伊勢崎市制施行（第1次）
1941	16.	赤堀村北分教場を廃止
	4. 1	国民学校発足（昭和16年3月1日 国民学校令公布）
	4. 17	私立夜間中学校開校（教場図書館、校主板垣精平）
	10. 21	境町立境尋常高等小学校学校給食を開始（月額1円）
1942	17. 9. 1	伊勢崎市北青年学校を北国民学校に付設
1943	18. 3. 31	伊勢崎市北国民学校に高等科を設置
	8.	青年学校通年昼間制の実施
	11. 1	伊勢崎市八坂町に南幼稚園開園（方面事業助成会経営）

1944	19. 4. 1	私立夜間中学校を伊勢崎市に移管、市立伊勢崎中学校と改称
1945	20. 8. 15	北国民学校、宮郷国民学校、伊勢崎高等女学校、伊勢崎図書館空襲により焼失
1947	22. 1.	伊勢崎市学校給食開始
	4. 1	小学校6年、中学校3年の9年制義務教育
	4. 29	新制中学校始業式 小学校等の教室で授業開始 昭和23年から同25年にかけて新校舎が相次いで竣工
1949	24.	5月 名和村、6月 豊受村、12月 東村、学校給食開始
1950	25.	6月 宮郷村学校給食開始 境島村教会、めぐみ保育園を開設
	8. 29	太刀 銘 備前国長船住守家造が国指定重要文化財に指定
	9.	赤堀村、学校給食を開始

### 〈教育委員会発足から〉

西暦	年代	主 な 事 項
1952	昭和27. 10. 5	市町村の教育委員選挙の実施
	11. 1	市町村に教育委員会が発足
1954	29. 3. 20	脇差 銘 備洲長船元重が国指定重要文化財に指定
	4. 1	伊勢崎市立女子高等学校が開校（4月19日 伊勢崎市立北小学校において授業開始、6月 栄町の佐波福祉事務所跡へ移転）
	11. 18	殖蓮中学校第2校舎焼失
	11. 22	茂呂幼稚園園舎新築工事完成
1955	30. 1. 10	佐波郡三郷村と合併、3月 名和村、豊受村、宮郷村を合併
	3. 15	宮郷公民館開館
	3. 19	名和公民館開館
	3. 22	豊受公民館開館
	4. 1	三郷幼稚園開園（三郷小学校校舎使用）
	4. 8	市教育研究所発足
	12. 17	殖蓮中学校校舎復旧新築工事完成
1956	31. 1. 10	三郷公民館開館
	4. 1	宮郷幼稚園開園
	10. 1	新教育委員会法全面実施に伴い、各市町村に任命制教育委員5人就任
1957	32. 4. 1	殖蓮公民館及び茂呂公民館開館
1958	33. 2. 8	埴輪男子立像（2軀）、埴輪男子倚像、埴輪武装男子立像が国指定重要文化財に指定
	2. 27	伊勢崎市立女子高等学校円型校舎が昭和町に完成
	3. 31	宮郷幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	本県最初の知的障害児のための養護学校（名称は伊勢崎市立伊勢崎中学校）設立（現在の第一幼稚園に位置）
	8. 5	境町立東小学校開校
1960	35. 4. 11	伊勢崎市立北小学校校舎火災
1961	36. 3. 3	伊勢崎市立北小学校復旧校舎新築工事完成
1962	37. 3. 15	茂呂公民館新築工事完成
	4. 1	東村立東小学校に特殊学級設置
1963	38. 3. 2	殖蓮公民館落成式

	4. 15	東村公民館竣工（移転）
	8. 1	境町立図書館開館
	10.	東村民プール完成（昭和39年6月13日 共用開始）
1964	39. 4. 1	境町立境中・島中を統合し、境町立南中学校に校名変更 境町立采女中を北中、境町立剛志中を西中に校名変更 東村立東中学校に特殊学級設置
1965	40. 4. 1	伊勢崎南・茂呂中学校を統合して、新しく伊勢崎市立南中学校を設置
	7. 7	伊勢崎市教育経営研究会発足
1966	41. 3. 19	伊勢崎市営野球場建設工事完成（3月23日 こけらおとしに巨人－大洋戦開催）
	8. 25	境町立南中学校校舎完成
	9. 25	台風26号襲来、殖蓮小学校講堂倒壊
1967	42. 3. 18	境町東公民館完成
	4. 1	伊勢崎市立南中学校を伊勢崎市立第一中学校と改称 伊勢崎市立名和中学校と豊受中学校を統合して伊勢崎市立第二中学校と改称
	5. 22	伊勢崎市立殖蓮小学校体育館復旧新築工事完成
	5. 31	伊勢崎市立第一中学校校舎新築工事完成
1968	43. 2. 1	養護学校を旧茂呂中学校跡へ移転
	4. 27	伊勢崎市営陸上競技場完成
	11. 11	青少年補導センター開所式（市福祉事務所内に設置）
1969	44. 1. 23	三郷公民館新築工事完成
	3. 31	伊勢崎市立第一幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	東村立東幼稚園開園（東小学校校舎一部使用）
	8. 10	伊勢崎市立第二中学校新築工事完成
	9. 1	名和小学校が旧名和中学校校舎へ移転
	10. 12	第1回市民総合体育大会を開催（以後毎年10月10日に開催）
1970	45. 2. 15	三郷幼稚園園舎新築工事完成
	4. 1	境町立島小学校分校が境町立境小学校分校となり4年生以上は境小学校に通学
	4. 24	境町中央公民館完成
	6. 20	伊勢崎市立北幼稚園廃園
	7. 1	伊勢崎市中央公民館開館
	12. 1	伊勢崎市学校給食センター完成により、共同調理場方式になる
1971	46. 2. 22	伊勢崎市立南幼稚園園舎新築工事完成
	3.	伊勢崎市庭球場完成
	4. 1	養護学校に小学部が設置 伊勢崎市立北・三郷中学校を統合し伊勢崎市立第三中学校とする 豊受幼稚園開園
	6.	伊勢崎市民プール完成
	12. 10	豊受幼稚園園舎新築工事完成
1972	47. 3. 31	宮郷公民館新築工事完成 境町立境小学校分校廃校
	3.	伊勢崎市弓道場完成
	4. 1	名和幼稚園開園
	4.	利根川河川境運動場設置
	7. 3	名和小学校校舎焼失

	10. 1	学制発布100年及び市教育委員会発足20周年を記念して「いせさき教育のあゆみ」を発刊
	12. 22	移動図書館「わかくさ」巡回開始
1973	48. 1. 31	名和幼稚園園舎新築工事完成
	1.	赤堀剣道場完成
	3.	東村立東幼稚園園舎竣工（現在地へ移転）
	3. 20	名和小学校復旧校舎新築工事完成
	3. 25	豊受公民館新築工事完成 伊勢崎市今井町集会所新築工事完成
	6. 15	新潟県寺泊町に伊勢崎佐波臨海学校開校
	7. 20	伊勢崎市立第三中学校新築工事完成
1974	49. 7. 20	殖蓮小学校校舎新築工事完成
	10. 28	三郷小学校校舎新築工事完成
1975	50. 1. 1	伊勢崎市立北第二小学校が旧伊勢崎市立北中学校跡に開校
	3. 10	道伝集会所新築工事完成
	4.	赤堀村立赤堀幼稚園開園（小学校旧校舎使用）
	10. 23	東村文化協会設立
	11. 1	赤堀村文化協会設立
	11.	境上武公園野球場・テニス場完成
1976	51. 1. 1	伊勢崎市立北第二幼稚園開園
	3. 20	伊勢崎市立北第二幼稚園園舎新築工事完成
	7.	赤堀中央運動場完成（野球場・テニスコート）
	12. 31	豊受小学校校舎新築工事完成
1977	52. 3. 1	伊勢崎市立図書館新館開館
	3.	赤堀村立幼稚園新園舎開園
	3. 20	宮子町集会所新築工事完成
	3. 31	柴町集会所新築工事完成
	4.	境いよく野球場完成
	4. 1	伊勢崎市立第一中学校に特殊学級を設置（以後、他の中学校に逐次設置） 境町社会体育館開館（2月完成）
1978	53. 4. 1	殖蓮第二幼稚園開園（殖蓮幼稚園に併設）
	6.	境いよくテニス場完成
	7. 31	殖蓮第二小学校校舎新築工事完成
	8. 2	殖蓮第二幼稚園園舎新築工事完成
	11.	赤堀村立赤堀中学校新校舎落成式
1979	54. 1. 1	広瀬小学校開校（南小学校に併設）
	3. 25	連取町集会所新築工事完成
	4. 1	広瀬幼稚園開園（南幼稚園に併設）
	4. 10	学校給食センター米飯施設完成により米飯給食開始
	6.	赤堀村立赤堀中学校室内運動場新設
	8. 1	東村総合運動場及び東村社会体育館竣工
	11. 10	伊勢崎市民体育館落成 スポーツ都市宣言を行う
	11. 30	広瀬小学校校舎新築工事完成

1980	55.	3. 20	東村立東小学校校舎竣工（現在地へ移転）	
		3. 25	名和公民館新築工事完成	
		3. 30	広瀬幼稚園新築工事完成	
		5.	赤堀体育館完成	
		10. 9	宮郷中学校校舎新築工事完成	
1981	56.	2. 25	東給食センター竣工	
		3. 31	伊勢崎公民館廃止（7月 解体）	
		4. 1	東村立南小学校開校（旧東小学校校舎使用） 文化会館開館	
		4.	赤堀村学校給食調理場新築	
		8. 3	三郷小学校校舎新築工事完成	
		10. 30	宮郷小学校校舎新築工事完成	
		12. 21	殖蓮中学校校舎新築工事完成	
1982	57.	3. 15	伊勢崎市ソフトボール場・第二グラウンド完成	
		3. 23	伊勢崎養護学校校舎新築工事完成	
		3.	三室西公園運動場完成（多目的広場・テニスコート）	
		4. 1	坂東小学校開校	
		4. 1	坂東幼稚園開園	
		7. 1	境町流水プール開場（6月完成）	
		10.	赤堀香林運動公園完成	
	1983	58.	2. 11	東村立南小学校校舎竣工（旧東小学校から移転）
			3. 16	坂東幼稚園新築工事完成
			3. 25	殖蓮公民館新築工事完成
		3.	第二市民体育館 県立伊勢崎商業高等学校から伊勢崎市へ移管	
		5. 4	群馬県立伊勢崎青少年育成センター開所、県から管理運営を受託	
		7. 27	伊勢崎市教育研究所完成し、伊勢崎市立第一幼稚園から移転 県下初の独立建物となる	
		8. 26	名和小学校校舎新築工事完成	
		9. 28	茂呂小学校校舎新築工事完成	
		10. 15	第38回国民体育大会（あかぎ国体）秋季大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催	
		10. 27	女堀が国指定史跡に指定	
1984		59.	4. 1	伊勢崎市立第四中学校開校（豊受小と坂東小の通学区域）
		8. 25	日・台中学校バレーボール親善大会が伊勢崎市民体育館で開催され、全台湾と市立第三中学校が対戦	
		10. 15	伊勢崎市立第四中学校校舎新築工事完成	
1985	60.	2. 28	「伊勢崎市の文化財」発刊	
		3.	伊勢崎市庭球場改修工事完成	
		4. 1	赤堀歴史民俗資料館開館	
		9. 7	第40回国民体育大会関東地区大会（ソフトボール、バレーボールの競技）の開催	
1986	61.	2. 5	伊勢崎市文化協会設立	
		4.	赤堀コミュニティひろば完成	
		6. 7	境町立図書館現在地に移転 絹の館開館	

1987	10.	赤堀村町制施行
	62. 3. 10	東村立北小学校校舎竣工
	3. 25	茂呂公民館新築工事完成
	4. 1	東村立北小学校開校
	3. 10	伊勢崎市補助競技場完成
1988	8. 18	伊勢崎市中学生派遣事業開始（米国ミズーリ州スプリングフィールド市）
	63. 1. 11	十三宝塚遺跡が国指定史跡に指定
	2. 24	殖蓮幼稚園新築工事完成
	3. 27	東村中央公民館完成 あずま総合運動公園完成
	8. 18	伊勢崎市立第二中学校校舎新築工事完成
	11. 11	生涯学習モデル市町村事業について文部省から指定（3年間）

### 〈平成から〉

西暦	年代	主 な 事 項
1989	平成元.	2. 8 生涯学習推進会議発足
		3. 23 境町剛志公民館新築工事完成
		3. あずま総合運動公園テニスコート完成
		3. 31 伊勢崎市立北第二幼稚園廃園
		4. 1 境町剛志公民館開館
		6. 7 境町総合運動場開場（5月完成）
1990	2.	3. 境矢ノ原公園運動場完成
		4. 1 境町武道館開館（3月完成）
		8. 赤堀町中学生派遣事業開始（米国サウスダコタ州ラピッドシティ市）
		8. 24 伊勢崎市相撲場完成（華蔵公園運動施設内）
		9. 19 赤堀芸術文化プラザ開館
1991	3.	3. 29 財団法人伊勢崎市体育協会設立
		4. 赤堀町立南小学校開校
		5. 9 東村立東中学校と米国ギャビン中学校生徒派遣事業開始によるギャビン中学校生徒の来村
1992	11.	6. 伊勢崎市立北第二小学校校舎新築工事完成
		4. 3. 境広瀬川緑地第1グラウンドゴルフ場完成
		8. 5 境町中学生生徒派遣事業開始（米国イリノイ州オーランドパーク市）
		8. 赤堀西部スポーツ公園完成 （野球場・多目的広場・ゲートボール場・テニスコート）
1993	9.	12. 学校週5日制施行開始（第二土曜日のみ）
		5. 3. 22 境町立島小学校校舎全面改築竣工式
		3. 25 境町東公民館移転新築竣工式
		4. 1 伊勢崎市立伊勢崎高等学校開校（男女共学となる）
		5. 29 境町文化協会設立
		6. 30 伊勢崎市第二学校給食センター新築工事完成（9月から給食開始）
1994	6.	4. 15 境町島村公民館移転新築竣工式

	8. 26	境町立南中学校校舎全面改築竣工式
	10. 1	東村営野球場あずまスタジアム完成 東村営弓道場完成
1995	7. 3. 15	伊勢崎市南公民館新築工事完成
	3.	境広瀬川緑地第2グラウンドゴルフ場完成
	4. 1	子ども発達相談室を市立北小学校内に開設
	4.	あずまゲートボール場設置（借地）
1996	8. 3. 29	三郷公民館新築工事完成
	3.	東村営野球場あずまサブスタジアム完成
	5. 24	境総合文化センター開館
	10. 6	東村営サッカースタジアム完成
	11. 2～5	第9回全国スポーツレクリエーション祭、女子ソフトボール大会開催
1997	9. 3. 15	境町第一学校給食センター完成
	3.	境弓道場完成
	9. 11	国指定史跡 女堀の追加指定
	10. 1	境町絹の館に金井鳥州記念室設置
1998	10. 3. 13	境町第二学校給食センター完成
	3.	伊勢崎市野球場改修工事完成
	4. 1	伊勢崎市立幼稚園で2年保育開始 殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園休園 図書館広域ネットワーク化
	5. 3	あずまウォーターランド竣工
1999	11. 3.	つつみ公園グラウンドゴルフ場完成
	11. 7. 8	東村立図書館開館
2000	12. 4. 1	赤堀町立東小学校開校
	6. 15	華蔵寺のキンモクセイが国指天然記念物に指定
2001	13. 1. 30	宮郷第二小学校校舎・体育館竣工式
	3. 27	赤堀グラウンドゴルフ場完成
	3. 31	殖蓮第二、広瀬、坂東の3幼稚園廃園
	4. 1	宮郷第二小学校開校
	11. 4	第16回国民文化祭・ぐんま2001が開催され、伊勢崎市出身の民謡研究家町田佳聲 にちなんで、民謡民舞の祭典を開催
2002	14. 4.	完全学校週5日制開始
	7.	あかぼり運動公園テニス場完成
2003	15. 2. 20	宮郷幼稚園園舎改築工事完成
	3.	赤堀町立赤堀中学校新校舎（特別教室）完成
2004	16. 12.	赤堀町立南小学校校舎増築工事竣工
	3. 22	殖蓮公民館改築工事完成
	3. 30	東村立東中学校新校舎竣工
2005	17. 1. 1	市町村合併により旧町村の幼稚園、小学校、中学校の名称変更
2006	18. 3.	三室西公園スケートボード場完成（テニスコートをスケートボード場に改修）
	4. 1	青少年育成センターが県より移管
	12. 20	スポーツ都市宣言
2007	19. 4. 1	あずまホールをあずま公民館から分離

	5. 25	伊勢崎市文化協会設立(旧市町村ごとにあった文化協会の統合)
2008	20. 4. 1	県立前橋高等養護学校(伊勢崎分校)が旧県立境高等学校に開校 北小学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
2009	21. 3. 14	北小学校全面改築竣工式
	3.	図書館年間貸し出し100万点達成
	4. 1	四ツ葉学園中等教育学校開校 北小学校が特認校となる
	11. 29	四ツ葉学園中等教育学校竣工式
2010	22. 5. 14	伊勢崎市ラグビー場完成(平成23年5月1日供用開始)
	6. 30	四ツ葉学園中等教育学校グラウンド完成
	11. 16	第一中学校体育館耐震補強工事完成
	12. 10	三郷幼稚園園舎竣工(園庭の芝生化)
2011	23. 1. 24	北第二小学校体育館竣工
	3. 25	茂呂小学校校舎増築工事完成
	8. 3~16	四ツ葉学園中等教育学校の生徒30人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施
	9. 30	市庭球場改修工事(コート・スタンド・フェンス・トイレ)完成
	10. 12	米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定を締結
	12. 28	境北中学校体育館耐震補強工事完成
2012	24. 2. 29	宮郷中学校・赤堀南小学校校舎増築工事、宮郷中学校屋内運動場増築工事完成
	3. 15	第二市民体育館改修工事(耐震・電気・機械)完成
	8. 3~16	市内中学校・中等教育学校の生徒44人が米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて海外語学研修を実施
	8. 31	小学校(市内全校)空調整備工事完成
	9. 19	田島弥平旧宅が国指定史跡に指定
2013	25. 1. 28	幼稚園(市内全園)空調整備工事完成
	3. 15	中学校(市内全校)空調整備工事完成
	3. 15	あずま体育館改修工事(耐震・電気・機械)完成
	4. 1	伊勢崎市立伊勢崎養護学校が群馬県立特別支援学校として県へ移管
	4. 1	新公益法人制度により財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市体育協会へ移行
	4. 1	赤堀南小学校、あずま南小学校、第四中学校、殖蓮中学校がコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置
	8. 3~16	海外語学研修の参加生徒数を60人(市内中学校・中等教育学校)に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施
	11. 29	第一幼稚園園舎耐震補強工事完成
	12. 13	境小学校、境采女小学校校舎耐震補強工事完成
	12. 27	第三中学校体育館耐震補強工事完成
2014	26. 1. 31	広瀬小学校体育館耐震補強工事完成
	2. 10	殖蓮第二小学校体育館耐震補強工事完成
	2. 28	市民体育館改修工事(耐震・電気・機械)完成
	3. 14	赤堀体育館改修工事(更衣室・トイレ・事務室)完成
	6. 25	田島弥平旧宅「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産登録



	8. 2～15	海外語学研修の参加生徒数を70人（市内中学校・中等教育学校）に拡大し、米国ミズーリ州立大学附属語学学校にて研修を実施
	10. 6	上野国佐位郡正倉跡が国指定史跡に指定
	10. 31	殖蓮第二小学校校舎耐震補強工事完成
	11. 10	南幼稚園園舎耐震補強工事完成
	11. 14	境采女小学校校舎耐震補強工事（第2期）完成
	11. 17	境東小学校校舎耐震補強工事（第1期）完成
2015	27. 1. 16	広瀬小学校校舎耐震補強工事完成
	1. 30	第三中学校校舎耐震補強工事完成
	2. 6	小学校トイレ改修工事完成（9校）
	2. 20	宮郷中学校体育館耐震補強及び増築工事完成
	2. 20	あずまスタジアムスタンド等改修工事完成
	3. 14	赤堀中学校全面改築竣工式
	3. 16	境公民館全面改築竣工式
	7. 17	学校規模の適正化に関する基本方針の決定
	11. 13	地方教育行政の組織及び運営に関する法律改正により「総合教育会議」設置 第1回総合教育会議の実施
2016	28. 1. 29	小学校トイレ改修工事完成（6校）
	2. 16	教育に関する「大綱」の策定
	2. 19	境いよくテニス場人工芝張替工事完成
	3. 26	境島小学校閉校式
	3. 31	境島小学校閉校
	3. 31	伊勢崎市西小保方沼公園グラウンドゴルフ場完成（平成28年5月11日オープン）
	8. 12～18	夏季休業中における学校閉庁日開始（毎年1週間程度実施）
	10. 19	米国ミズーリ州立大学と海外留学や海外語学研修に関する協定締結を更新・継続に係る調印
2017	29. 1. 27	あずまサッカースタジアムウォーミングアップ場完成
	2. 22	小学校トイレ改修工事完成（8校）
	3. 10	あずま総合運動公園テニスコート改修・照明設備改修工事完成
	3. 13	三郷小学校プール改修工事・機械設備工事完成
	3. 17	就学前教育・保育のあり方に関する基本方針の決定
	3. 23	北公民館耐震改修工事・機械設備工事完成
	3.	旧境島小学校校舎の有効活用に関する計画書の策定
	4. 1	豊受幼稚園休園 新教育委員会制度に全面移行 3年保育試行実施（第一幼稚園、名和幼稚園、あかぼり幼稚園） すべての中学校区毎にコミュニティ・スクールを設置し「伊勢崎学府制」がスタート 一般財団法人伊勢崎市体育協会から一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会へ団体名変更 伊勢崎市つなとりスポーツ広場（旧仮称スポーツ広場）が高齢政策課より移管
	12. 7	中学校トイレ改修工事完成（10校）
2018	30. 3. 9	境南中学校校庭整備工事完成
	3. 15	陸上競技場2種公認整備工事完成

2019	3. 16	伊勢崎市野球場スコアボード改修工事完成（磁気反転式→LED）
	3. 20	名和小学校プール新築工事完成
	4. 1	3年保育実施（殖蓮幼稚園、宮郷幼稚園、あずま幼稚園）
	7. 9	夏休み子どもイベントinいせさき パンフレット作成
	9. 8	田島弥平旧宅案内所開所
	12. 28	陸上競技場管理棟耐震改修工事完成
	31. 3. 15	第一学校給食調理場新築工事完成
	3. 28	宮郷公民館全面改築竣工式

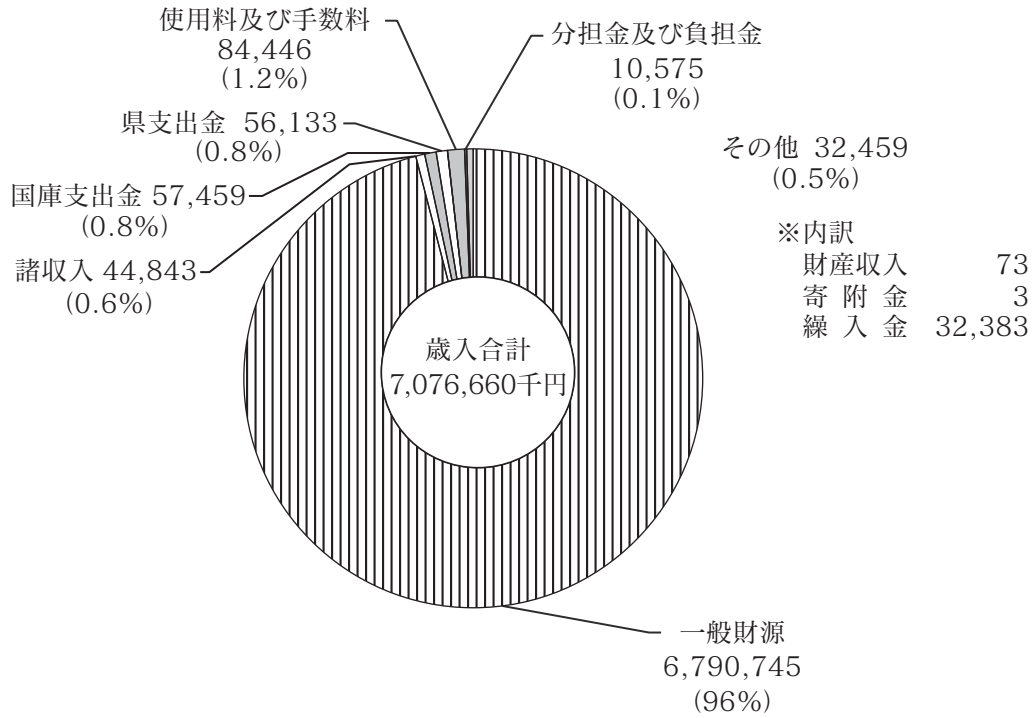
### 〈令和から〉

西暦	年代	主 な 事 項
2020	令和元. 8. 27	第一学校給食調理場給食提供開始 （旧）第一学校給食調理場、赤堀学校給食調理場、あずま学校給食調理場閉場
	10.	2018/2019シーズン 伊勢崎市の小学生における季節性インフルエンザ調査に協力し報告書完成（群馬大学大学院医学系研究科）
	令和 2. 2. 13	教育部所管施設個別施設計画の策定
	3.	第2期伊勢崎市教育振興基本計画の策定
	3.	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業（小・中学校・四ツ葉学園中等教育学校及び教育関連施設）
	3. 13	赤堀体育館屋根・外壁改修工事完成
	3. 25	あずま小学校プール改築工事完成
	3. 26	あずま小学校校舎増築工事完成

# 令和2年度教育費に係る一般会計予算

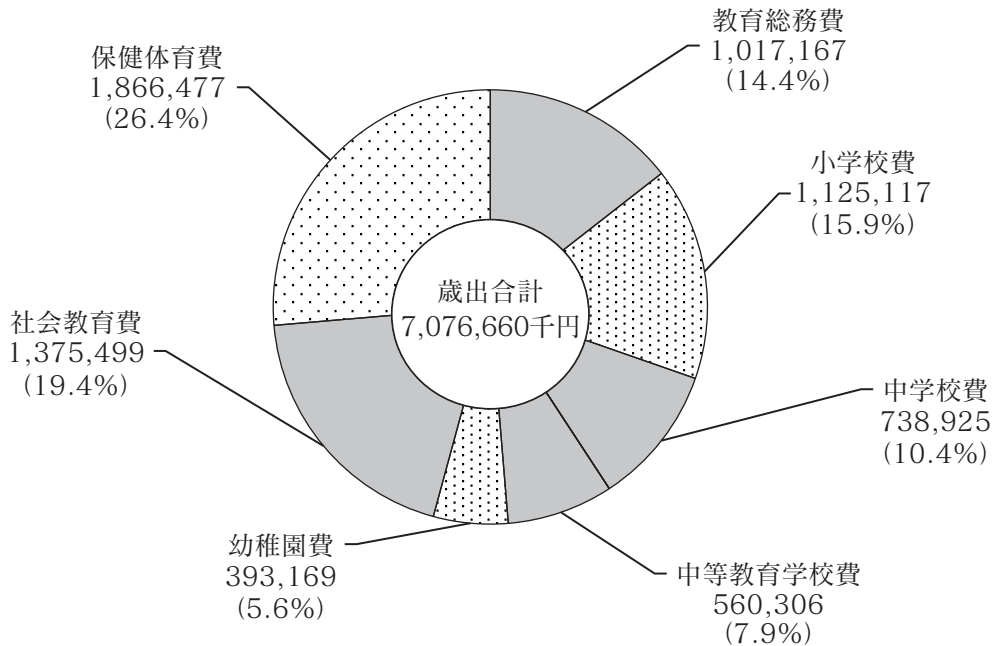
## 歳入

(単位:千円)



## 歳出

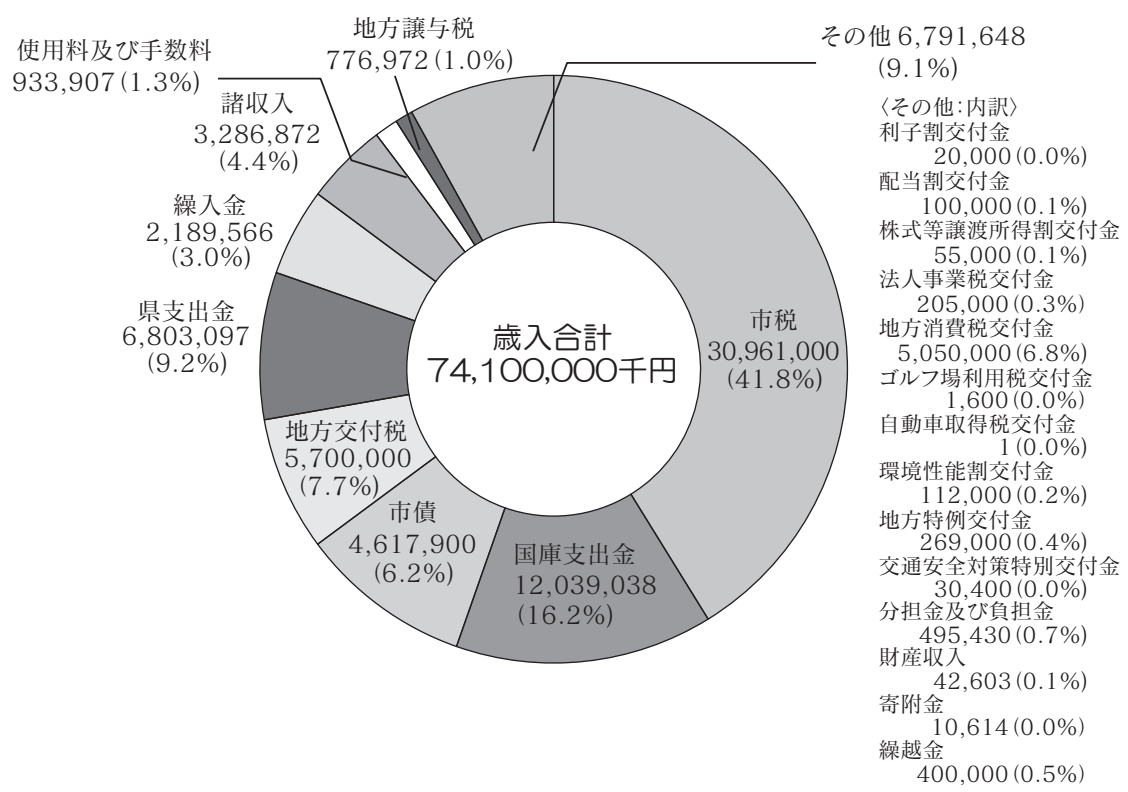
(単位:千円)



# 令和2年度伊勢崎市一般会計予算

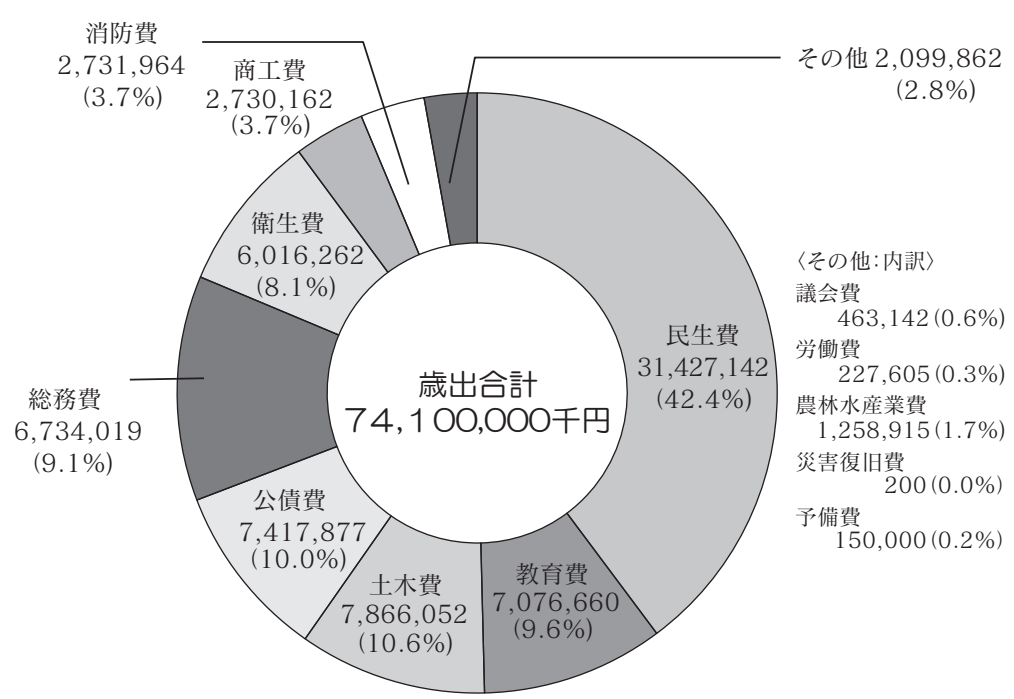
## 歳入

(単位:千円)



## 歳出

(単位:千円)



## 令和2年度 教育費項目別予算

項目	年度		令和2年度(A)		令和元年度(B)		比較 (A)-(B)	前年度比 (A)/(B)	令和元年度 決算見込額
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
1 教育総務費	千円 1,017,167	% 14.37	千円 1,299,569	% 17.58	千円 -282,402	% 78.27	千円 1,315,007		
1 教育委員会費	4,656	0.07	4,820	0.07	-164	96.60	4,320		
2 事務局費	881,514	12.45	961,714	13.01	-80,200	91.66	995,858		
3 教育指導費	58,863	0.83	256,718	3.47	-197,855	22.93	241,098		
4 教育研究所費	48,254	0.68	45,833	0.62	2,421	105.28	45,116		
5 臨海学校費	23,880	0.34	30,484	0.41	-6,604	78.34	28,615		
2 小学校費	1,125,117	15.90	1,038,059	14.05	87,058	108.39	1,369,046		
1 学校管理費	832,327	11.76	529,859	7.17	302,468	157.08	590,339		
2 教育振興費	292,790	4.14	357,720	4.84	-64,930	81.85	449,631		
3 学校建設費	0	0.00	150,480	2.04	-150,480	皆減	329,076		
3 中学校費	738,925	10.44	530,269	7.17	208,656	139.35	527,422		
1 学校管理費	422,779	5.97	290,139	3.92	132,640	145.72	292,394		
2 教育振興費	316,146	4.47	240,130	3.25	76,016	131.66	235,028		
3 学校建設費	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0		
4 中等教育学校費	560,306	7.92	564,433	7.63	-4,127	99.27	534,260		
1 中等教育学校総務費	468,594	6.62	463,150	6.26	5,444	101.18	446,324		
2 学校管理費	54,181	0.77	66,059	0.89	-11,878	82.02	53,755		
3 教育振興費	37,531	0.53	35,224	0.48	2,307	106.55	34,181		
5 幼稚園費	393,169	5.56	476,146	6.44	-82,977	82.57	381,273		
1 幼稚園費	393,169	5.56	476,146	6.44	-82,977	82.57	381,273		
6 社会教育費	1,375,499	19.43	1,457,100	19.70	-81,601	94.40	1,406,625		
1 社会教育総務費	918,477	12.98	932,579	12.61	-14,102	98.49	899,338		
2 公民館費	140,390	1.98	170,598	2.31	-30,208	82.29	160,197		
3 図書館費	134,041	1.89	152,486	2.06	-18,445	87.90	148,333		
4 青少年対策費	35,464	0.50	26,887	0.36	8,577	131.90	24,776		
5 文化財保護費	147,127	2.08	174,550	2.36	-27,423	84.29	173,981		
7 保健体育費	1,866,477	26.38	2,028,252	27.43	-161,775	92.02	1,891,695		
1 保健体育総務費	1,438,461	20.33	1,511,256	20.44	-72,795	95.18	1,390,216		
2 体育施設費	428,016	6.05	516,996	6.99	-88,980	82.79	501,479		
計	7,076,660	100.00	7,393,828	100.00	-317,168	95.71	7,425,328		

## 教育費年度別決算額一覽

項 目	年 度	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度 (見込み)
1 教育総務費		千円 1,195,269	千円 1,374,160	千円 1,494,528	千円 1,315,007
1 教育委員会費		4,416	4,166	4,256	4,320
2 事務局費		804,581	877,403	971,281	995,858
3 教育指導費		313,857	331,077	240,270	241,098
4 教育研究所費		47,528	83,222	45,102	45,116
5 臨海学校費		24,887	78,292	233,619	28,615
2 小学校費		1,833,477	1,293,307	987,408	1,369,046
1 学校管理費		1,389,422	778,306	643,404	590,339
2 教育振興費		292,132	330,267	335,148	449,631
3 学校建設費		151,923	184,734	8,856	329,076
3 中学校費		754,797	1,606,773	744,186	527,422
1 学校管理費		371,363	1,381,713	504,499	292,394
2 教育振興費		253,629	225,060	234,449	235,028
3 学校建設費		129,805	0	5,238	0
4 中等教育学校費		564,410	612,332	629,810	534,260
1 中等教育学校総務費		458,944	458,991	446,726	446,324
2 学校管理費		70,657	119,009	149,063	53,755
3 教育振興費		34,809	34,332	34,021	34,181
5 幼稚園費		501,814	449,908	447,701	381,273
1 幼稚園費		501,814	449,908	447,701	381,273
2 学校建設費		0	0	0	0
6 社会教育費		1,437,113	1,709,166	1,802,774	1,406,625
1 社会教育総務費		802,872	1,081,911	910,901	899,338
2 公民館費		246,525	273,712	555,521	160,197
3 図書館費		188,021	162,602	157,746	148,333
4 青少年対策費		22,074	20,291	21,299	24,776
5 文化財保護費		177,621	170,650	157,307	173,981
7 保健体育費		1,485,703	1,850,096	2,144,748	1,891,695
1 保健体育総務費		1,015,774	1,092,413	1,303,366	1,390,216
2 体育施設費		469,929	757,683	841,382	501,479
計		7,772,583	8,895,742	8,251,155	7,425,328



## Ⅱ 教育施設



小学校校舎増築工事  
(あずま小学校)



小学校プール改築工事  
(あずま小学校)



# 教育施設一覽

## 1 幼稚園

区 分	所 在 地	創 立 年 月 日	学 級 数	児 童 ・ 生 徒 数			教 職 員 数		
				男	女	計	男	女	計
				人	人	人	人	人	人
第 一 幼 稚 園	曲輪町24番26号	明治23年 5月12日	4	39	37	76	0	6(4)	10
南 幼 稚 園	上泉町116番地	昭和18年11月 1日	2	8	6	14	0	3(1)	4
殖 蓮 幼 稚 園	上植木本町2740番地2	昭和25年 9月 1日	3	33	32	65	(1)	3(2)	6
茂 呂 幼 稚 園	茂呂町二丁目2139番地1	昭和25年 6月21日	2	6	7	13	0	2(1)	3
三 郷 幼 稚 園	波志江町1067番地	昭和30年 4月 1日	2	7	10	17	(1)	2(1)	4
宮 郷 幼 稚 園	田中島町1486番地8	昭和31年 4月 1日	3	30	24	54	0	3(1)	4
名 和 幼 稚 園	堀口町260番地	昭和47年 4月 1日	3	41	31	72	(1)	4(2)	7
あ か ぼ り 幼 稚 園	西久保町二丁目100番地	昭和50年 4月 1日	5	50	46	96	0	6(3)	9
あ ず ま 幼 稚 園	東町2672番地1	昭和44年 4月 1日	5	46	54	100	0	6(3)	9
合 計			29	260	247	507	(3)	35(18)	56

## 2 小学校

北 小 学 校	曲輪町28番24号	明治 6年 6月 9日	19	210	215	425	14	23	37
南 小 学 校	上泉町310番地	昭和 5年 4月 1日	15	157	120	277	9	17	26
殖 蓮 小 学 校	上植木本町2763番地	明治 6年11月 2日	25	305	281	586	12	23	35
茂 呂 小 学 校	茂呂町二丁目2169番地1	明治 6年11月 5日	30	402	380	782	14	29	43
三 郷 小 学 校	波志江町1620番地	明治 7年 2月28日	27	344	339	683	12	25	37
宮 郷 小 学 校	田中島町1475番地4	明治17年11月 6日	32	437	420	857	16	28	44
名 和 小 学 校	堀口町502番地1	明治 7年 2月	20	237	222	459	8	21	29
豊 受 小 学 校	馬見塚町1130番地	明治 7年 4月 7日	21	293	244	537	13	17	30
北 第 二 小 学 校	宗高町125番地	昭和50年 1月 1日	11	118	79	197	5	11	16
殖 蓮 第 二 小 学 校	下植木町1203番地	昭和53年 1月 1日	17	208	196	404	12	15	27
広 瀬 小 学 校	新栄町4074番地1	昭和54年 1月 1日	22	252	246	498	12	22	34
坂 東 小 学 校	除ヶ町422番地	昭和57年 4月 1日	19	216	237	453	10	20	30
宮 郷 第 二 小 学 校	連取町3069番地1	平成13年 4月 1日	28	335	328	663	14	22	36
赤 堀 小 学 校	西久保町一丁目72番地	昭和22年 4月 1日	24	298	287	585	12	23	35
赤 堀 南 小 学 校	堀下町264番地1	平成 3年 4月 1日	21	286	269	555	9	23	32
赤 堀 東 小 学 校	香林町一丁目260番地2	平成12年 4月 2日	15	170	166	336	9	15	24
あ ず ま 小 学 校	東町2770番地	明治 6年 7月15日	23	278	288	566	12	23	35
あ ず ま 南 小 学 校	三室町4290番地	昭和56年 4月 1日	22	309	275	584	13	19	32
あ ず ま 北 小 学 校	国定町二丁目1627番地	昭和62年 4月 1日	19	248	239	487	10	19	29
境 小 学 校	境515番地	明治 7年 3月 1日	14	158	192	350	10	16	26
境 采 女 小 学 校	境下渕名2020番地	明治22年 4月 1日	18	203	207	410	9	16	25
境 剛 志 小 学 校	境下武士831番地	明治 6年11月20日	14	150	141	291	9	13	22
境 東 小 学 校	境米岡253番地2	昭和32年11月 1日	15	150	152	302	10	13	23
合 計			471	5,764	5,523	11,287	254	453	707

## 3 中学校

第 一 中 学 校	茂呂町一丁目24番地1	昭和40年 4月 1日	19	253	263	516	24	14	38
第 二 中 学 校	堀口町237番地1	昭和42年 4月 1日	17	228	242	470	20	15	35
第 三 中 学 校	波志江町1903番地1	昭和46年 4月 1日	22	338	306	644	24	22	46
第 四 中 学 校	下道寺町26番地	昭和59年 4月 1日	16	234	267	501	20	14	34
殖 蓮 中 学 校	上植木本町2152番地2	昭和22年 4月29日	16	274	214	488	21	15	36
宮 郷 中 学 校	田中島町1065番地	昭和22年 4月29日	24	374	394	768	23	21	44
赤 堀 中 学 校	西久保町二丁目329番地1	昭和22年 4月 1日	26	397	368	765	32	18	50
あ ず ま 中 学 校	東町2707番地2	昭和22年 4月29日	26	378	411	789	27	22	49
境 北 中 学 校	境下渕名2011番地1	昭和22年 1月 1日	8	79	108	187	12	8	20
境 西 中 学 校	境下武士872番地2	昭和22年 4月29日	6	96	87	183	9	5	14
境 南 中 学 校	境188番地	昭和39年 4月 1日	13	193	161	354	15	16	31
合 計			193	2,844	2,821	5,665	227	170	397

令和2年5月1日現在

教職員数						校地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	体育館面積 (㎡)	備 考
事務員			労務技士	栄養教諭 栄養職員	合計				
県職 人	市職 人	計 人							
0	0	0	(1)	0	11	3,251	1,045		
0	0	0	(1)	0	5	3,409	857		
0	0	0	(1)	0	7	4,254	681		
0	0	0	(1)	0	4	3,963	592		
0	0	0	(1)	0	5	1,733	370		
0	0	0	(1)	0	5	3,400	904		
0	0	0	(1)	0	8	3,653	689		
0	0	0	(1)	0	10	4,781	959		
0	0	0	(1)	0	10	7,822	913		
0	0	0	(9)	0	65	41,389	7,758		

1	0	1	(1)	0	39	23,697	7,421	1,053	
1	0	1	(1)	0	28	26,814	5,312	900	
1	0	1	(2)	0	38	28,059	6,448	1,401	
2	0	2	(2)	0	47	25,740	5,940	895	
1	0	1	(2)	0	40	31,250	5,327	900	
2	0	2	(2)	0	48	29,482	6,209	910	
1	0	1	(1)	0	31	32,188	5,469	891	
1	0	1	(2)	0	33	34,908	5,797	891	
1	0	1	(1)	0	18	16,513	3,752	918	
1	0	1	(1)	0	29	33,319	5,431	870	
1	0	1	(2)	0	37	31,800	6,601	868	
1	0	1	(1)	0	32	32,999	5,119	900	
2	0	2	(2)	3	43	31,802	7,456	1,229	
1	0	1	(2)	0	38	27,456	4,949	844	
1	0	1	(1)	0	34	20,778	5,556	924	
1	0	1	(1)	2	28	28,223	4,718	1,116	
1	0	1	(2)	1	39	28,439	5,344	965	
1	0	1	(2)	0	35	27,596	4,859	898	
1	0	1	(1)	0	31	26,478	4,421	908	
1	0	1	(1)	0	28	25,191	5,006	1,008	
1	0	1	(1)	1	28	22,416	4,777	1,100	
1	1	2	(1)	0	25	15,406	4,511	750	
1	0	1	(1)	0	25	15,029	3,461	746	
27	1	27	1(32)	7	774	615,583	123,884	21,885	

1	0	1	(2)	0	41	38,323	6,623	1,442	
2	0	2	(2)	0	39	48,551	8,223	1,450	
2	0	2	(2)	0	50	38,385	6,889	1,484	
1	0	1	(2)	0	37	43,976	8,110	1,450	
1	0	1	(2)	3	42	38,919	7,372	1,450	
2	0	2	(2)	0	48	50,727	8,447	1,779	
2	0	2	(2)	0	54	45,312	9,118	1,891	平成27年4月1日移転
2	0	2	(2)	0	53	36,339	9,373	1,495	
1	0	1	(1)	0	22	30,857	4,439	1,179	
1	0	1	(1)	0	16	26,385	4,033	1,159	
1	0	1	(1)	1	34	29,306	5,598	1,205	
16	0	16	(19)	4	436	427,080	78,225	15,984	

( )内は1日7時間45分未満勤務者。面積は施設台帳による。

#### 4 中等教育学校

区 分	所 在 地	創立年月日	学級数	児童・生徒数			教職員数		
				男	女	計	男	女	計
				人	人	人	人	人	人
四ッ葉学園中等教育学校	上植木本町1702番地1	平成21年 4月 1日	24	364	389	753	44	29	73

#### 5 教育研究所

区 分	所 在 地	設置(建物)年月日	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)
伊勢崎市教育研究所	鹿島町581番地1	昭和58年 4月 1日	2,515.46	929.19

#### 6 臨海学校

伊勢崎市臨海学校	新潟県長岡市寺泊田ノ尻603番地	昭和48年5月31日	4,165.90	1,780.51
----------	------------------	------------	----------	----------

#### 7 学校給食センター

第一東学校給食調理場	西小保方町692番地5	平成31年 3月	10,752.00	6,289.99
第一西学校給食調理場	安堀町240番地	平成 5年 4月	6,797.00	1,948.36
境第一学校給食調理場	境米岡272番地4	平成 9年 4月	2,027.87	675.00
境第二学校給食調理場	境下瀧名787番地	平成10年 4月	3,880.00	873.65

#### 8 公民館等

北 公 民 館	平和町27番32号	昭和45年 6月20日	2,806.79	998.12
南 公 民 館	上泉町619番地1	平成 7年 4月 1日	3,798.36	525.96
殖 蓮 公 民 館	上植木本町2760番地	平成16年 3月22日	4,854.00	768.69
茂 呂 公 民 館	美茂呂町3032番地7	昭和62年 3月25日	3,334.72	513.05
三 郷 公 民 館	波志江町1029番地	平成 8年 3月29日	3,962.00	755.02
宮 郷 公 民 館	田中島町1102番地	平成31年 3月22日	5,483.93	1,154.76
名 和 公 民 館	堀口町492番地	昭和55年 3月25日	5,317.24	509.36
豊 受 公 民 館	馬見塚町1296番地	昭和48年 3月25日	3,573.19	726(本館495、別館231)
赤 堀 公 民 館	西久保町二丁目81番地	昭和54年 2月28日	6,918.16	2,397.08
あ ず ま 公 民 館	田部井町三丁目2090番地	昭和63年 3月20日	3,428.70	1,563.48
境 公 民 館	境598番地 1	平成27年 2月16日	8,729.14	903.57
境 采 女 公 民 館	境下瀧名2023番地1	昭和54年 2月28日	1,378.01	769.04
境 剛 志 公 民 館	境下武士862番地3	平成元年 3月17日	1,665.75	642.91
境 島 村 公 民 館	境島村2720番地	平成 6年 4月 8日	3,141.00	552.11
境 東 公 民 館	境米岡764番地1	平成 5年 4月 6日	2,410.00	758.75
広 瀬 生 涯 学 習 館	ひろせ町4080番地5	平成13年 4月 1日	3,001.00	770.25
あ ず ま ホ ー ル	田部井町三丁目2090番地	昭和63年 3月20日	1,210.10	1,229.57

#### 9 集会所

今 井 町 集 会 所	今井町215番地1	平成26年10月31日	1,622.21	171.48
道 伝 集 会 所	山王町1484番地1	昭和50年 3月10日	803.00	168.00
宮 子 町 集 会 所	宮子町1713番地6	昭和52年 3月20日	982.00	336.00
柴 町 集 会 所	柴町953番地42	昭和52年 3月31日	1,038.00	165.00
連 取 町 集 会 所	連取町582番地2	昭和54年 3月25日	463.85	161.00
三 室 町 集 会 所	三室町6146番地1	昭和53年 3月 1日	877.30	149.00

#### 10 青少年育成センター

青少年育成センター	波志江町2237番地6	平成18年 4月 1日	14,165.80	2,189.62
-----------	-------------	-------------	-----------	----------

#### 11 図書館

伊勢崎市図書館	曲輪町22番21号	大正10年 4月11日	6,005.16	2,657.98
赤 堀 図 書 館	西久保町二丁目82番地1	平成 7年 4月 1日	—	400.50
あ ず ま 図 書 館	田部井町三丁目2901番地1	平成11年 4月 1日	4,790.21	1,837.85
境 図 書 館	境724番地1	昭和38年 8月 1日	4,582.49	1,433.90
境 絹 の 館	境724番地1	昭和61年 4月 1日	—	320.20

教職員数					校地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	体育館面積 (㎡)	備 考
事務員			労務技士	栄養教諭 栄養職員				
県職 人	市職 人	計 人						
1	5	6	1(1)	0	82	58,869	12,046	5,098

( )内は1日7時間45分未満勤務者。面積は施設台帳による。

備 考
教科書センター併設

収容人数 220人
-----------

給食能力 副食 約12,000食
〃 副食 9,000食
〃 副食 約2,000食
〃 副食 約3,000食

対象地区人口(令和2年4月1日現在)	9,595 人
〃	7,082 人
〃	21,380 人
〃	17,504 人
〃	14,754 人
〃	27,094 人
〃	17,330 人
〃	18,270 人
〃	23,750 人
〃	26,630 人
〃	6,713 人
〃	8,455 人
〃	6,816 人
〃	1,199 人
〃	6,596 人

敷地は借地
-------

建物面積(本館 1340.64㎡、プレイホール 794.98㎡ 野外炊事場 54.00㎡)
---

新築移転(昭和52年3月1日)
赤堀芸術文化プラザとの複合施設
新築(平成11年3月30日)
新築移転(昭和61年6月8日)
境図書館と同敷地

## 12 文化施設

区 分	所 在 地	設置（建物）年月日	敷地面積（㎡）	建物面積（㎡）
文 化 会 館	昭和町3918番地	昭和56年 4月 1日	27,047.00	11,167.01
赤堀芸術文化プラザ	西久保町二丁目82番地1	平成 2年 9月15日	10,203.70	2,581.70
境総合文化センター	境木島818番地	平成 8年 5月24日	28,461.45	5,537.39
境 赤 レンガ 倉庫	境765番地1	平成30年 4月1日	1,429.78	599.01

## 13 文化財施設

赤堀歴史民俗資料館	西久保町二丁目98番地	昭和60年 4月 1日	1,925.00	1,192.72
田島弥平旧宅案内所	境島村1968番地40	平成 5年 3月 1日	—	390.00

## 14 青少年指導センター

青少年指導センター	昭和町1712番地2	昭和43年11月11日	—	33.75
-----------	------------	-------------	---	-------

## 15 スポーツ施設

市民体育館	堤西町93番地	昭和54年10月	7,750.00	8,966.54
第二市民体育館	乾町75番地5	昭和47年 3月	3,972.00	2,199.00
庭球場	堤西町116番地	昭和60年 3月	9,855.50	1,274.71
野球場	堤西町41番地	平成10年 3月	17,323.00	3,160.00
陸上競技場	堤西町121番地	昭和43年 4月	39,000.00	4,612.18
ソフトボール場	堤西町39番地	昭和57年 3月	7,036.00	1,059.94
第二グラウンド	堤西町39番地	昭和57年 3月	5,098.00	
補助競技場	堤西町76番地	昭和63年 3月	11,191.00	
弓道場	堤西町141番地	平成 2年 3月	3,642.00	253.16
相撲場	堤西町7番地	平成 2年 8月	600.00	
市民プール	堤西町114番地	昭和46年 6月	7,781.62	1,242.24
つなとりスポーツ広場	連取町3008番地1	平成29年 4月	29,786.88	
赤堀体育館	西久保町二丁目81番地	昭和55年 5月	6,707.00	1,893.85
赤堀剣道場	西久保町一丁目乙64番地	昭和48年 1月	1,445.25	313.65
赤堀中央運動場野球場	西久保町一丁目101番地	昭和51年 7月	13,220.00	
赤堀中央運動場テニスコート	西久保町一丁目101番地	昭和51年 7月	2,998.00	
あかぼり運動公園テニスコート	西久保町二丁目334番地3	平成14年 7月	5,023.97	管理棟 103.90
あかぼり運動公園野球場	西久保町二丁目334番地3	平成16年 3月	6,277.50	
赤堀西部スポーツ公園野球場	下触町873番地1	平成 4年 8月	11,907.00	
赤堀西部スポーツ公園多目的広場	下触町873番地1	平成 4年 8月	6,058.00	
赤堀西部スポーツ公園ゲートボール場	下触町873番地1	平成 4年 8月	892.00	
赤堀西部スポーツ公園テニスコート	下触町873番地1	平成 4年 8月	1,875.00	
赤堀香林運動公園	香林町二丁目1291番地6	昭和57年10月	12,457.00	
赤堀グラウンドゴルフ場	五目牛町104番地10	平成13年 3月	10,623.60	
赤堀コミュニティひろば	西久保町二丁目95番地	昭和61年 4月	17,055.00	
あずま体育館	田部井町三丁目2090番地	昭和54年 8月	5,059.65	2,150.24
あずま総合公園アネスコート	田部井町三丁目2091番地	平成元年 3月	2,797.00	
あずまスタジアム	田部井町三丁目1908番地	平成 6年10月	15,502.75	1,229.00
あずまサブスタジアム	田部井町三丁目1913番地1	平成 8年 3月	9,720.85	117.14
あずま弓道場	田部井町三丁目1905番地1	平成 6年10月	645.00	322.95
あずま総合運動場	田部井町三丁目2090番地	昭和54年 8月	17,320.10	69.30
三室西公園運動場	三室町6202番地	昭和57年 3月	10,023.00	20.30
三室西公園スケートボード場	三室町6202番地	平成18年 3月	1,947.00	
あずまゲートボール場	国定町二丁目2328番地1	平成 7年 4月	6,465.00	
つつみ公園グラウンドゴルフ場	国定町二丁目1940番地	平成11年 3月	7,406.00	8.16
あずまサッカースタジアム	東小保方町3236番地1	平成 8年10月	9,849.00	364.00
あずまウォータースライダー	田部井町三丁目340番地	平成10年 5月	8,224.00	2,256.98
西小保方沼公園グラウンドゴルフ場	西小保方町692番地	平成28年3月	21,762.75	便所、倉庫外74.1
境体育館	境609番地1	昭和52年 2月	2,414.00	1,355.95
境武道館	境萩原1750番地2	平成 2年 3月	2,233.52	1,224.20
境いよく野球場	境伊与久3105番地	昭和52年 4月	9,300.00	
境いよくテニスコート	境伊与久3105番地	昭和53年 6月	3,920.00	
境弓道場	境木島823番地	平成 9年 3月	4,808.49	208.76
境総合運動場	境上武士846番地	平成元年 5月	30,200.00	本部棟 200.00
境上武公園野球場	境上矢島678番地	昭和50年11月	8,700.00	
境上武公園テニスコート	境上矢島678番地	昭和50年11月	1,600.00	
境広瀬川緑地第1グラウンドゴルフ場	境中島442番地1	平成 4年 3月	10,238.00	
境広瀬川緑地第2グラウンドゴルフ場	境中島442番地1	平成 7年 3月	5,120.00	
利根川河川境運動場	境平塚1073番地	昭和47年 4月	18,139.00	
境矢ノ原公園運動場	境東新井1048番地24	平成 2年 3月	7,140.00	
ラグビー場	境島村3454番地297	平成22年 5月	17,654.00	
境プール	境下武士853番地3	昭和57年 6月	5,500.00	管理棟 291.00

備 考
大ホール固定席 1,440席、車椅子席 6席、親子室 8席、立見 76人 小ホール固定席 494席、立見 56人
ホール固定席 511席、車椅子席 2席、親子室 7席
大ホール固定席 708席、車椅子席 4席、親子室 5席 小ホール移動席 204席
ホール 多目的スペース 交流ラウンジ

展示室2室、復元民家、研修室
展示室2室、多目的室1室、倉庫、給湯室、事務室、多目的トイレ、男子トイレ、女子トイレ

平成11年4月1日、旧市立女子高校跡地へ移転
------------------------

1F トレーニング室、小体育室(卓球10台・ボクシング)、剣道場、柔道場、会議室 2F メインフロア(バスケットボール3面・バレーボール3面・バドミントン12面・テニス3面)、観客席864人 3F ジョギングコース1周210m、観客席1045人+身障者スペース
メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン8面)
人工クレイコート12面 観客席1,200人 夜間照明
軟式野球・硬式野球 両翼98m・センター122m 内野スタンド3,200人・外野スタンド6,800人 夜間照明
公認二種 400mトラック(8コース) 観客席5,000人
両翼・センター70m 観客席1,334人 夜間照明
ソフトボール 両翼・センター70m
300mトラック(5コース)・ソフトボール2面・サッカー 100m×65m 1面
近的6人立
2面
公認50m(9コース)、25m(7コース)、流水120m、スライダー(ルーフ、ストレート)、子供プール、スライダープール スタンド2000人
サッカー、野球2面(サッカーと野球の併用不可)
メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール2面・バドミントン6面・テニス1面)、柔道場、ギャラリー(卓球2台)
1面
軟式野球・ソフトボール2面 両翼90m 内野スタンド70人 夜間照明
全天候2面、クレイ2面 夜間照明
人工芝8面(4面 夜間照明)
少年野球、フットサル2面 夜間照明
軟式野球・ソフトボール 両翼90m・センター110m 観客席54人
多目的広場(サッカー1面)
ゲートボール2面
全天候3面
軟式野球・ソフトボール・グラウンドゴルフ 両翼88m
天然芝16ホール
300mトラック(6コース) クレイ舗装
1F メインフロア(バスケットボール2面・バレーボール3面・バドミントン6面)、2F ギャラリー(卓球6台)
人工芝2面、クレイ2面 夜間照明
硬式野球・軟式野球・ソフトボール 両翼98m・センター122m 内野スタンド1,200人・外野スタンド2,300人 夜間照明
軟式野球 両翼85m・センター114m
近的6人立ち、遠的3人立ち
軟式野球2面・ソフトボール4面、少年サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ 夜間照明
ソフトボール、少年サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフ
スケートボード・インラインスケート・BMX
ゲートボール・グラウンドゴルフ
天然芝16ホール
人工芝(105m×68m)1面・少年用(72m×50m)2面 スタンド約300人 夜間照明
1F 25m(6コース)、幼児用プール、スライダー、屋外プール、サウナ室、2F トレーニングルーム
常設グラウンドゴルフ場1面(8ホール×3コース)、多目的使用エリア
バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面、卓球室
剣道場2面、柔道場2面
軟式野球 レフト85m・ライト86m・センター89m 夜間照明
人工芝4面 夜間照明
近的6人立
400mトラック(8コース)・ソフトボール4面・サッカー100m×70m 1面 夜間照明
軟式野球 レフト80m・ライト80m・センター100m
クレイ4面
天然芝16ホール、ターゲットバードゴルフ場
天然芝16ホール
軟式野球・ソフトボール
ソフトボール・少年野球 レフト78m・ライト72m・センター90m
天然芝
流水プール、幼児用プール、スライダープール、スライダー

## 令和元年度施設建設等主要事業

実施した校舎建設等の主要事業は、次のとおりです。

(単位：円)

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
名和小学校渡り廊下防水等改修工事	名和小学校の渡り廊下防水等を改修する工事	7,657,200				7,657,200
坂東小学校外1校焼却炉等撤去工事	坂東小学校・広瀬小学校の焼却炉等を撤去する工事	1,134,000				1,134,000
殖蓮小学校インターホン設置工事	殖蓮小学校のインターホンを設置する工事	5,562,000				5,562,000
広瀬小学校インターホン設置工事	広瀬小学校のインターホンを設置する工事	6,339,600				6,339,600
殖蓮第二小学校インターホン設置工事	殖蓮第二小学校のインターホンを設置する工事	5,778,000				5,778,000
南小学校受変電設備等改修工事	南小学校の受変電設備等を改修する工事	2,494,800				2,494,800
名和小学校遊具・体育器具設置工事	名和小学校の遊具・体育器具を設置する工事	4,168,800				4,168,800
殖蓮小学校給食受入室屋上防水改修工事	殖蓮小学校の給食受入室屋上防水を改修する工事	1,296,000				1,296,000
坂東小学校外2校防火シャッター等改修工事	坂東小学校・宮郷第二小学校・境小学校の防火シャッター等を改修する工事	1,058,400				1,058,400
あずま小学校北校舎建具等改修工事	あずま小学校の北校舎建具等を改修する工事	10,252,000				10,252,000
茂呂小学校給食コンテナ室改修工事	茂呂小学校の給食コンテナ室を改修する工事	1,198,800				1,198,800
宮郷小学校プレハブ教室床等改修工事	宮郷小学校のプレハブ教室床等を改修する工事	1,285,200				1,285,200
宮郷小学校図書室空調機新設工事	宮郷小学校の図書室空調機を新設する工事	1,296,000				1,296,000
宮郷小学校日本語教室空調機新設工事	宮郷小学校の日本語教室空調機を新設する工事	1,296,000				1,296,000
あずま小学校駐車場増設工事	あずま小学校の駐車場を増設する工事	1,274,400				1,274,400
あずま小学校樹木伐採工事	あずま小学校の樹木を伐採する工事	1,100,000				1,100,000
北第二小学校空調設備更新工事	北第二小学校の空調設備を更新する工事	8,866,000				8,866,000

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
境剛志小学校体育館屋根改修工事	境剛志小学校の体育館屋根を改修する工事	9,460,000				9,460,000
坂東小学校プール槽防水改修工事	坂東小学校のプール槽を防水改修する工事	11,110,000				11,110,000
豊受小学校外5校遊具・体育器具改修工事	豊受小学校・坂東小学校・あずま北小学校・境小学校・境剛志小学校・境東小学校の遊具・体育器具を改修する工事	8,294,000				8,294,000
茂呂小学校外1校焼却炉撤去工事	茂呂小学校・赤堀小学校の焼却炉を撤去する工事	1,276,000				1,276,000
境小学校ふると資料室空調機新設工事	境小学校のふると資料室空調機を新設する工事	1,298,000				1,298,000
北小学校空調設備更新工事(第1期)	北小学校の空調設備を更新する工事	33,652,800				33,652,800
あずま小学校校舎増築工事	あずま小学校の校舎を増築する工事	103,730,000				
あずま小学校校舎増築電気設備工事	あずま小学校校舎増築工事に伴う電気設備工事	15,070,000	37,170,000	96,400,000		5,096,000
あずま小学校校舎増築機械設備工事	あずま小学校校舎増築工事に伴う機械設備工事	19,866,000				
あずま小学校プール改築工事	あずま小学校のプールを改築する工事	145,035,000				
あずま小学校プール改築電気設備工事	あずま小学校プール改築工事に伴う電気設備工事	7,315,000	27,512,000	154,700,000		8,198,000
あずま小学校プール改築機械設備工事	あずま小学校プール改築工事に伴う機械設備工事	38,060,000				
殖蓮中学校インターホン設置工事	殖蓮中学校にインターホンを設置する工事	5,821,200				5,821,200
宮郷中学校高架水槽改修工事	宮郷中学校の高架水槽を撤去し、給水ポンプへ改修する工事	14,979,600				14,979,600
第二中学校高圧ケーブル改修工事	第二中学校の高圧ケーブルを改修する工事	2,646,000				2,646,000
殖蓮中学校北校舎階段裏改修工事	殖蓮中学校の北校舎階段裏を改修する工事	17,050,000				17,050,000
第一中学校特別支援教室エアコン設置工事	第一中学校の特別支援教室にエアコンを設置する工事	1,296,000				1,296,000
第四中学校中校舎屋上防水改修工事	第四中学校の中校舎屋上防水を改修する工事	1,045,000				1,045,000



事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
境南中学校コンピュータ室外空調設備更新工事	境南中学校のコンピュータ室外の空調設備を更新する工事	7,986,000				7,986,000
赤堀中学校放送設備改修工事	赤堀中学校の放送設備を改修する工事	1,100,000				1,100,000
あずま幼稚園南園舎屋根等改修工事	あずま幼稚園の南園舎屋根等を改修する工事	6,015,600				6,015,600
名和幼稚園トイレ改修工事	名和幼稚園のトイレを改修する工事	11,880,000	2,567,000	8,800,000		11,880,000
名和幼稚園物置等設置工事	名和幼稚園に物置等を設置する工事	1,254,000				1,254,000
宮郷幼稚園ウッドデッキ改修工事	宮郷幼稚園のウッドデッキを改修する工事	1,276,000				1,276,000
臨海学校給水管改修工事	臨海学校の給水管を改修する工事	6,933,600				6,933,600
茂呂小学校外2校ブロック塀等改修工事(繰越)	茂呂小学校・赤堀小学校・あずま小学校のブロック塀等を改修する工事	9,358,000	7,827,000	6,800,000		9,358,000
名和小学校外3校ブロック塀等改修工事(繰越)	名和小学校・境小学校・境采女小学校・境東小学校のブロック塀等を改修する工事	6,752,400				6,752,400
殖蓮中学校外1校ブロック塀等改修工事(繰越)	殖蓮中学校・あずま中学校のブロック塀等を改修する工事	2,754,800	1,355,000			2,754,800
第一幼稚園外2園ブロック塀等改修工事(繰越)	第一幼稚園・南幼稚園・名和幼稚園ブロック塀等を改修する工事	5,294,000	1,311,000			5,294,000
赤堀学校給食調理場解体工事	赤堀学校給食調理場を解体する工事	49,192,000		45,400,000		3,792,000
あずま学校給食調理場解体工事	あずま学校給食調理場を解体する工事	42,295,000		36,800,000		5,495,000
第一学校給食調理場外1箇所塀改修工事	第一学校給食調理場及び境第一学校給食調理場のブロック塀を改修する工事	4,070,000				4,070,000
第一学校給食調理場機械室換気設備改修工事	第一学校給食調理場のボイラー室の換気設備を改修する工事	1,276,000				1,276,000
第二学校給食調理場スチームコンベクション移設工事	第二学校給食調理場のスチームコンベクションオープンを移設する工事	1,296,000				1,296,000
第二学校給食調理場自動軟水器更新工事	第二学校給食調理場の老朽化した自動軟水器を更新する工事	1,276,000				1,276,000
境第一学校給食調理場熱風乾燥機用プレートフィンヒーター交換工事	境第一学校給食調理場の老朽化した熱風乾燥機のプレートフィンヒーターを交換する工事	8,510,400				8,510,400

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
(仮称) 新学校給食調理場外構工事(繰越明許)	西小保方町に建設する新しい学校給食調理場の外構工事 総工事費113,151,600円	6,231,600		5,300,000		931,600
柴町集会所外ブロック塀改修工事	柴町集会所・柴町集会所のブロック塀を改修する工事	1,080,000		2,200,000		1,366,000
宮郷公民館外ブロック塀改修工事	宮郷公民館、名和公民館、豊受公民館のブロック塀を改修する工事	2,486,000				
広瀬生涯学習館空調改修工事	広瀬生涯学習館の空調設備を改修する工事	4,347,000				4,347,000
三郷公民館トイレ改修工事	三郷公民館のトイレを改修する工事	1,760,000				1,760,000
あずま公民館ロビーエアコン改修工事	あずま公民館のロビーエアコンを改修する工事	3,828,000				3,828,000
三室町集会所舗装新設工事	三室町集会所の駐車場舗装を新設する工事	2,750,000				2,750,000
あずまホール舞台照明設備コンセント交換工事	あずまホール舞台照明設備コンセントを交換する工事	3,726,000				3,726,000
あずま公民館GP型1級受信機連合盤改修工事	あずま公民館のGP型1級受信機連合盤を改修する工事	3,780,000				3,780,000
あずま公民館トイレ改修工事	あずま公民館のトイレを改修する工事	6,072,000				6,072,000
旧宮郷公民館解体工事	旧宮郷公民館を解体する工事	22,550,000		20,200,000		2,350,000
伊勢崎市赤堀図書館空調機入替工事	伊勢崎市赤堀図書館の老朽化した空調機を改修する工事	12,366,000				12,366,000
伊勢崎市図書館ブロック塀改修工事	伊勢崎市図書館のブロック塀を撤去し、めかくしフェンスを新設する工事	2,840,400		2,800,000		40,400
伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事	伊勢崎市文化会館耐震化及び長寿命化改修工事	1,186,130,200	108,291,000	2,269,300,000		119,457,200
伊勢崎市文化会館長寿命化改修電気設備工事	伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事に伴う電気設備工事	546,360,000				
伊勢崎市文化会館長寿命化改修空調設備工事	伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事に伴う空調設備工事	545,338,000				
伊勢崎市文化会館長寿命化改修衛生設備工事	伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事に伴う衛生設備工事	219,220,000				

事業名	事業内容	事業費	財源内訳			
			国庫支出金	市債	その他	一般財源
伊勢崎市文化会館 長寿命化改修工事 監理業務委託	伊勢崎市文化会館長寿命化改修 工事に伴う工事監理委託	26,448,000				26,448,000
伊勢崎市文化会館 大ホール舞台及び オープンテラス改 修工事	伊勢崎市文化会館において大 ホール舞台のどん帳干渉部の改 修及びオープンテラスのスロー プの手すりの改修	1,265,000				1,265,000
伊勢崎市文化会館 玄関床石張り改修 工事	伊勢崎市文化会館の玄関床の御 影石の劣化部分の改修	1,265,000				1,265,000
伊勢崎市文化会館 開閉器外交換工事	伊勢崎市文化会館の開閉器外の 交換工事	1,210,000				1,210,000
伊勢崎市文化会館 ファンコイルユ ニット更新工事	伊勢崎市文化会館の故障した1 階の第1練習室および厨房事務 室のファンコイルユニット更新 工事	1,298,000				1,298,000
伊勢崎市文化会館 衛生設備改修工事	伊勢崎市文化会館の老朽化した 衛生設備の改修工事	1,143,450				1,143,450
文化財保護課所管 施設ブロック塀等 改修工事	旧森村家住宅、文化財保護課収 蔵庫（曲輪町・境）、週境島小 学校のブロック塀を改修する工 事	10,989,000		4,600,000		6,389,000
史跡田島弥平旧宅 別荘第2次整備工 事	史跡田島弥平旧宅別荘を改修し 整備する工事	9,295,000	4,647,500		2,323,750	2,323,750
史跡田島弥平旧宅 別荘第3次整備工 事	史跡田島弥平旧宅別荘を改修し 整備する工事	8,195,000	4,097,500		2,048,750	2,048,750
赤堀歴史民俗資料 館照明設備改修工 事	1階風除室、ホール、展示室の 照明設備をLED化する工事	2,896,560				2,896,560
あずまウォーター ランド屋上防水改 修工事	雨天時に、屋内プールサイドに 雨漏りが多いため、屋上の防水 シート等を張替える工事	48,135,600			48,000,000	135,600
伊勢崎市庭球場 コート整備工事	伊勢崎市庭球場のコートサー フェイスにおいて、長期の使用 に起因する損傷が著しい範囲を 張り替える工事	42,984,000			20,000,000	941,200
伊勢崎市庭球場・ 陸上競技場コンク リートブロック撤 去・新設工事	伊勢崎市庭球場入口のコンクリートブ ロックを撤去し、メッシュフェンスを新 設、伊勢崎市陸上競技場のコンクリート ブロックを撤去し、一部目隠しフェンス を新設する工事	7,128,000		7,000,000		128,000
赤堀体育館屋根・ 外壁改修工事	赤堀体育館において外壁、屋上 防水等の改修を行う工事	121,770,000		115,600,000		6,170,000

# 令和2年度施設建設等主要事業計画

校舎建設等の主要事業は、次のとおりである。

- 1 宮郷中学校プール改築工事
- 2 宮郷小学校管理諸室空調設備更新工事
- 3 名和小学校管理諸室空調設備更新工事
- 4 赤堀東小学校管理諸室空調設備更新工事
- 5 第二中学校管理諸室空調設備更新工事
- 6 殖蓮幼稚園トイレ増設工事
- 7 茂呂小学校校舎等防水改修工事
- 8 三郷小学校インターホン設置工事
- 9 赤堀小学校プール槽等防水改修工事
- 10 采女小学校プール槽等塗装改修工事
- 11 あずま北小学校プールろ過機改修工事
- 12 第四中学校校舎等防水改修工事
- 13 境南中学校外自家用電気工作物改修工事
- 14 宮郷中学校外防犯カメラ改修工事
- 15 第一幼稚園プール改築工事
- 16 (旧) 第一学校給食調理場解体工事
- 17 青少年育成センター冷温水発生機冷却水ポンプ交換工事
- 18 青少年育成センター大小浴室及び2階男女洗面所混合水栓改修工事
- 19 宮子町集会所エアコン取り付け工事
- 20 あずま公民館消防設備等改修工事
- 21 赤堀公民館風除室照明外工事
- 22 南公民館空調機改修工事
- 23 あずま公民館2階和室エアコン改修工事
- 24 赤堀公民館屋根付き屋外通路スロープバリアフリー化外改修工事
- 25 田島弥平旧宅建造物修復整備工事(別荘・冷蔵庫跡)
- 26 田島弥平旧宅建造物修復整備工事(東門)
- 27 赤堀歴史民俗資料館照明設備改修工事
- 28 伊勢崎第二市民体育館照明灯改修工事
- 29 三室西公園駐車場造成工事
- 30 あずまウォーターランドパネルヒーター交換工事
- 31 境いよく野球場防球ネット設置工事



# Ⅲ 学校教育



プロロボを活用した計測・制御（技術・家庭）（殖蓮中学校）

# 令和2年度 主要事業

## 1 全市的な研修

- ①教職員全体研修会：市の方針についての理解及び中央講師による教育的視野の拡充
- ②幼小中連携研修：教育構想等の展開に向けた各中学校区の学校園による連携研修
- ③小中教科等研修：小1 2、中1 3、小中合同4（養護教諭、特別支援教育[知的・情緒]、通級指導教室）
- ④実技等研修：授業改善に向けた実技指導力の向上を目指した研修
- ⑤幼稚園1日研修：保育の改善・充実のための保育研究（会場：第一幼稚園）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修会は中止または縮小による実施となる場合あり。

## 2 学校訪問

- ①経営訪問：経営課題の協議、授業参観
- ②要請訪問：随時要請に応じて実施、授業参観、研修主題に基づく協議、授業研究会、個別指導等
- ③幼稚園訪問：経営課題の協議、保育参観、保育研究会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止または縮小による実施となる場合あり。

## 3 指定校等

<文部科学省・県教育委員会等指定校>

- ①小学校全23校：「教育課程特例校」（文部科学省 R2～）
- ②殖蓮中学校：「ぐんまの子どもの体力向上推進事業体力向上推進モデル校」（県教委健康体育課 R2・R3）
- ③宮郷中学校：「オリンピック・パラリンピック教育推進校」（県教委健康体育課 H31・R2）
- ④境南中学校：「群馬の中学生 英語4技能スキルアップ事業」（県教委義務教育課 H30～R2）
- ⑤広瀬小学校：「特別支援教育エリアサポートモデル指定校」（県教委義務教育課 R2）
- ⑥境北中学校：「学力向上推進モデル校」（中部教育事務所 H31・R2）
- ⑦宮郷小学校：「社会福祉協力校（単年度学校指定モデル事業）」（社会福祉協議会 R2）

<市教育委員会指定校>

- 第一幼稚園：「特色ある幼稚園教育実践指定園」（R2）
- 第三中学校：「ICT活用推進モデル校事業」（R2）

## 4 市教委主催の研修等

- ①管理職研修
- ②教務主任研修
- ③研修主任研修(確かな学力向上推進委員会)
- ④生徒指導主任研修(生徒指導主任研究協議会)
- ⑤人権教育主任研修
- ⑥情報教育主任研修
- ⑦健康教育担当者研修
- ⑧教科等指導員研修
- ⑨小学校英語研修
- ⑩日本語教室担当教員研修
- ⑪学校経営研修
- ⑫事務職員研修
- ⑬特別支援教育コーディネーター研修
- ⑭通級指導教室担当教員連絡協議会
- ⑮外国籍児童生徒学校生活支援助手研修
- ⑯食育推進担当者研修(食育実践研究会)
- ⑰教育相談研究協議会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修会は中止または縮小による実施となる場合あり。

# 学力向上

本市では、学力向上対策推進事業として「伊勢崎学校教育構想2020」における教育プランの一つとして「21世紀型学力向上プラン」を実施する。「21世紀型学力向上プラン」は、本市で目指す子供像「『生きる力』を身に付け、実践する、自立した子供」の具現化に向けて、「基礎・基本を身に付け、自ら学び、自ら考える子供」の育成に重点を置き、教師・子供・保護者の三者が一体となり、「確かな学力」を培おうとするものである。事業の内容は、①学力検査結果の分析等による児童生徒の実態把握に基づいた学力向上対策の計画的な推進を図ること、②考えを交流し合い、「『なぜ?』『なるほど!』『もっとやってみよう!!』を大切に授業」を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図ること、③教師の専門性や特技・特性を生かした「教科分担任制」の導入等により授業の質を高めること、④教科横断的な学び等のカリキュラム・マネジメントを促進していくこと、⑤家庭学習の手引きの活用や子供たちの取り組みのよさを認め合う活動を取り入れること、⑥9年一貫指導における英語を用いたコミュニケーション能力の育成を図ること、⑦ICT機器等を効果的に活用していくこと、以上7点である。

学力向上対策にかかわる全市的な教職員研修としては、「中学校区別研修会」を開催し、市内11中学校区ごとにそれぞれの校区の幼稚園・小学校・中学校の教員が全員参加して、連携した継続性のある教育活動の在り方を検討する。さらに、「共通授業研究会」を小・中学校の各校種で教科別に実施し、授業研究を基にして指導力向上を図るとともに、「実技等研修」を実施し、教員の資質や専門的な能力の向上を図る。幼稚園については、「幼稚園一日研修」を実施し、保育研究を基にして保育改善を図る。

各学校園の校園内研修を支援する体制としては、研修主任を委員とした「確かな学力向上推進委員会」を設置し、研修の計画・実施・まとめ、基礎・基本の確実な定着、学習習慣の定着化などについて協議できるようにする。

学校訪問については、学校経営上の課題解決を支援するための「経営訪問」を1学期に、校内研修で取り組んでいる学習指導上の課題解決を支援するための「要請訪問」を2学期に全小・中学校で実施する。

児童生徒に基礎・基本の確実な定着を図るために、標準学力検査を実施し、結果等を分析し授業改善の方策を具体化して、実際の指導に役立てる。また、小学校国語・算数、中学校国語・数学・英語では、「学力向上プリント」を授業や家庭学習等で活用していく。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「共通授業研究会」を中止とし、「中学校区別研修会」「実技等研修」「経営訪問」「要請訪問」等は中止となる場合や、縮小して実施する場合あり。

## 学校・幼稚園訪問

### 1 趣 旨

学習指導要領・幼稚園教育要領、群馬県教育委員会の「学校教育の指針」、本市教育委員会の「学校教育方針」及び「伊勢崎学校教育構想2020」に基づいた学校・幼稚園経営、教育課程の編成実施、教職員の指導力の向上、学力向上、生徒指導等の改善・充実を図るために、事務局職員等が学校・幼稚園に直接出向いて指導援助に当たる。

### 2 各訪問の概要

#### <小・中・中等教育学校>

##### (1) 経営訪問(1学期)

学習指導要領や「伊勢崎学校教育構想2020」に基づいた学校経営(教育課程の編成・実施、学力向上、学習指導、生徒指導等を含む)上の課題やその解決策等について協議を行う。



## (2) 要請訪問

学習指導上の課題解決のための援助を中心に、校内研修、指定研修への対応、授業研究等、学校からの要請により、関係職員を派遣して研究協議を行う。

### <幼稚園>

#### (1) 幼稚園訪問（1・2学期）

幼稚園教育要領や「伊勢崎学校教育構想2020」に基づいた幼稚園経営（教育課程の編成・実施、園内研修）上の課題やその解決策等について協議を行うとともに、園内研修の課題を踏まえて、指導力向上のための保育参観及び研究協議を行う。

#### (2) 要請訪問

幼稚園経営の課題解決のための援助を中心に、園内研修、指定研修への対応、保育研究等、園からの要請により、関係職員を派遣して研究協議を行う。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「経営訪問」「幼稚園訪問」「要請訪問」等は中止となる場合や、縮小して実施する場合あり。

## キャリア教育

夢や希望は、明日を生きていく原動力となるものである。子供が現在や将来に夢や希望を抱き、その実現を目指して物事に取り組むことは、「今の自分」に価値や意味を見出すことにつながる。そのためには、子供が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につける必要がある。自己の確立・自己実現に向けて、社会とかかわりながら、子供一人一人が自らの力で生き方を選択していくことができるよう、キャリア発達を促すことが大切である。

本市では、夢や希望を抱き、その実現に向けて挑戦する意欲や態度を「未来力」と規定し、子供の「未来力」を高めるために、企業や大学をはじめ、地域で活躍する人が人間の生き方や社会のしくみ等を教える「『未来力』学習講座」を、小中9年間の全学年において実施する。また、学級活動、総合的な学習の時間や学校行事、各教科における学習、個別指導としての教育相談等の機会を生かしつつ、学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育を効果的に展開し、必要な資質・能力の育成に努める。

## 人権教育

本市では、多様化する人権問題の解決を図るため、市人権教育方針に基づいて、学校における人権教育の一層の改善と充実に努めている。

### 1 基本方針

- (1) 人権教育とは、人権を相互に尊重し合う人権共存の考え方を理念とし、人権という普遍的文化を構築するための教育活動であり、日常的・体験的な活動を通して推進する。
- (2) 学校教育においては、子供の発達の段階に即し、各教科の特質に応じ、全教育活動を通じて生命や人権を尊重する心や他人を思いやる心などの豊かな人間性を育成するとともに、一人一人を大切にされた教育の充実に努める。
- (3) 人権教育の推進に当たっては、生涯学習の観点に立ち、地域の実態に即して積極的に推進されるよう努めるとともに、公教育としての主体性を守り、関係諸機関・団体との連携を図り総合的に推進する。

## 2 取組の概要

本市では、人権尊重の精神に基づいた教育行政を行うとともに、「伊勢崎学校教育構想2020」の3つの教育プランとして「市民性育成プラン」、「21世紀型学力向上プラン」、「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」を位置付けている。そして、小中学校が連携した9年間の一貫教育を実施することにより、学校と家庭、地域社会が協働して、子供たちの豊かな心の育成に取り組んでいる。また、講演会等を開催し、教師の人権意識の高揚と指導力の向上を図っている。

各学校・園においても創意工夫ある人権教育を推進するため、人権教育全体計画、推進計画及び年間指導計画の改善を図り、互いの人権を尊重し、望ましい人間関係を確立できる子供の育成を目指している。さらに、教師自身も地域の人権教育・啓発に関する社会教育活動に参加し、自らの人権意識の高揚を図るとともに、学校・学年・学級通信や授業公開、懇談会等を通して、保護者や地域住民への啓発活動を行うよう努めている。

なお、各学校・園においては、人権に関わる講演会や校長講話、ビデオ視聴、人権標語やポスターの作成、いじめに関するアンケートや友だちの良さや頑張りを認め合う活動、老人ホームへの訪問、外国籍児童や特別支援学校との交流や車いす体験など、子供の発達の段階に即した創意工夫ある様々な人権教育を推進している。

## 環境教育

環境を大切にする心と実践力を育てる環境教育を推進するため、各学校において、伊勢崎市クリーン作戦やリサイクル活動を実施したり、省エネルギーや資源の有効利用に取り組んだりするなど、環境保全を尊重する心と循環型社会づくりに向けた実践力の育成に努めている。

令和元年度には、花いっぱい活動で「第12回群馬銀行環境財団教育賞特別賞」を第四中学校特別支援学級8組が受賞している。

学習環境の改善や心の教育推進のために、環境教育の一環として牛乳パックリサイクルやグリーンカーテンなどのエコ活動に子供たちとともに取り組んでいる。

また、総合的な学習の時間における児童生徒の主体的な環境に関する追求活動をはじめ、それぞれの学校が家庭や地域とともに、連携しながら特色ある活動を行っていく。

## 情報教育

将来の高度情報通信ネットワーク社会において、子供たちが主体的に対応できるよう必要な資質を養うことや情報機器を自他の生活の向上に適切に利用することなど、情報社会に適切に対応していくことは今日の重要な課題となっている。

本市では、情報教育指導体制を充実させ、効果的なICT（Information and Communication Technology）機器（電子黒板や教育コンテンツ、ネットワーク等）の活用などにより、子供たちの情報活用能力を育成し、考え、表現する活動の充実と共に、論理的思考力や創造力の伸長を図る。また、道徳や各教科等の年間指導計画に情報モラル育成のための授業を系統的に位置づけ、携帯電話やパソコンなどによるインターネットやSNSの利便性や危険性の情報提供や啓発事業を行い、家庭と連携して児童生徒が安全に情報社会に参画する態度の育成を図っている。

一方、各教科等の目標を達成する際に効果的にICT機器を活用することについては、子供たちの個に応じた学習や協働的な学習が行えるようICT環境の整備を進めるとともに、教育研究所ICT活用研究班や情報教育主

任会を中心に、ICT環境整備やICT機器を活用した授業実践研究などの情報提供を行うことで、教員のICT活用能力の向上も図っていく。

また、校務の情報化や事務の効率化に向けて、タブレット型PCの導入、PCサポーター活用の推進、校内LANの拡充、教員研修の実施、県総合教育センターとの連携などの事業を充実させていく。

## 特別支援教育

本市には、知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由、難聴の各特別支援学級がある。それぞれの特別支援学級では、特別な教育課程を編成し、個々の児童生徒の実態に合ったきめ細かな指導ができるように配慮している。

知的障害特別支援学級は、現在、小学校23校、中学校10校に設置されている。自閉症・情緒障害特別支援学級は、小学校23校、中学校10校に、肢体不自由特別支援学級は、小学校2校、中学校2校に設置されている。個々の障害等の状況に応じ、知的障害が軽度の児童生徒は、主として特別支援学級に入級しているが、中度・重度あるいは知的障害を主障害とした重複障害のある児童生徒は、県立特別支援学校に入校している。

小学校通級指導教室では、言語や情緒の面で、一部特別な支援を必要とする幼児や児童に対して指導を行っている。現在、北小学校、赤堀小学校、あずま小学校、境小学校の4校に「こども発達相談室」という名称で設置され、言語、情緒、LD・ADHDについて指導している。また、中学生を対象に、伊勢崎市教育研究所内に「中学校通級指導教室」を設置し、情緒、LD・ADHDについて指導している。

現在、各学校とも、学校長のリーダーシップの下、特別支援教育コーディネーターが中心となり、発達障害等(LD・ADHD)の理解のための研修を行ったり、校内の支援体制を整えたりするなど、関係機関との連携を深め、教育環境の整備に努めている。

平成25年度に県立移管された県立伊勢崎特別支援学校(旧市立伊勢崎養護学校)では、今まで同様に、本市における特別支援教育のセンター的役割を担う学校として、来校相談や訪問相談等の相談業務、教材開発等の支援業務、講師派遣や校内研修の参加等の研修業務も積極的に行っている。

障害のある子供の就学に係る教育支援にあたっては、学校、幼稚園等で作成した就学に係る教育支援基礎資料を基に市教育支援委員会で審査を行っている。また就学先の決定に際しては、審査結果等の情報を本人・保護者に提供すると共に、障害の状態、本人の教育的ニーズ、本人・保護者の意見、専門的見地からの意見、学校や地域の状況等を踏まえ総合的な観点から、入級・入校等の就学及び支援方針を決定している。

## 外国語指導助手

経済・社会等のグローバル化が急速に進展する中、国際的共通語である英語によるコミュニケーション能力を身に付けることの必要性が高まっており、このことは子供たちの将来のためにも、本市の発展のためにも非常に重要な課題である。また、現在、小学校での英語の教科化と早期化、中学校での指導内容のより一層の高度化が求められている。こうした中、本市では、ネイティブスピーカーである外国語指導助手の有効活用に重点を置いた施策を展開し、合計20名の外国語指導助手を市内小学校、中学校、四ツ葉学園中等教育学校に配置し、子供たちの発達の段階に応じた英語によるコミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進に努めている。



4技能をバランス良く身に付けさせる授業

## 1 市立中学校11校における英語指導

11名の外国語指導助手を各中学校に配置し、各学校の英語担当教員とのチーム・ティーチングにより、英語コミュニケーション能力を養うために、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく身につけることを目指した授業を展開している。また、通常の授業指導に加えて、表現活動に向けた個別の音声指導などの支援も行っている。日常生活や学校行事など様々な場面を通じ、生徒との会話を積極的に図りながら、生徒の英会話能力の伸長を目指していく。

## 2 四ツ葉学園中等教育学校における英語指導

四ツ葉学園中等教育学校には3名の外国語指導助手が年間を通じて常駐し、英語担当教員とのチーム・ティーチングによる英語指導を行っている。また、部活動でも英語部の顧問として、英会話指導に継続して当たっている。これらにより、四ツ葉学園中等教育学校の生徒が、生きた英語を学べる機会を増やし、日々英語と触れられる魅力ある学校生活を送れるよう努めている。

## 3 市内小学校23校における英語指導

子供たちが英語の授業を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲の向上を目指して、小学校専任6名、小中学校兼務2名、合計8名の外国語指導助手が各小学校での指導を行っている。

各学校の学級担任とのチーム・ティーチングでは、ネイティブの音声や英語表現に多く触れさせ、英語を使いながら活動を楽しむことに指導の中心を置いている。また、週2時間相当の英語授業を全学年で実施し、市共通のプログラムを有効活用しながら、英語指導の質の担保と充実を図っている。



豊かな英語体験を重視した指導

## 4 国際理解教育の推進

市内小学校・中学校・四ツ葉学園中等教育学校の児童生徒及び各学校の教職員にとって、20人の外国語指導助手の存在を直接外国の生活や文化について触れる機会ととらえ、国際理解教育の推進の一助となるようにしている。授業中における情報提供だけでなく、日常生活や学校行事など様々な場面を通じて、外国の言語や文化について学ぶ機会となっている。さらに、アメリカ姉妹都市のスプリングフィールド市の学校と相互に代表が訪問し合ったり、継続的に文化交流したりするなど、市内の各学校が国際的に開かれた取組を行うことが計画されてきた。また、スプリングフィールド市内にあるミズーリ州立大学で実施する海外研修へは、本市70名の中学生と120名程度の中学生が参加している。（令和2年度は中止）

# 外国籍児童生徒学校生活支援助手配置事業

## 1 趣旨

本事業は、外国籍園児児童生徒や帰国児童生徒等日本語指導が必要な園児児童生徒の学校生活を支援するために、学校生活支援助手27人を配置し、日本語の習得や日常の生活習慣を中心に指導・援助を行う。

## 2 事業内容

- (1) 本事業の対象となる園児児童生徒を学校園ごとに調査・把握し、それぞれの状況に適する生活支援助手の採用及び配置に努める。ただし、本事業の対象は、市内小中学校及び幼稚園に在籍する外国籍園児児童生徒及び帰国児童生徒の中で、日本語が全く、あるいはほとんど通じない者など、学校生活への支援が必要な者とする。
- (2) 生活支援助手による指導・援助は、原則として該当校へ出向いて行うものとする。その計画は、事前に該当校園関係者と協議して決めるものとする。
- (3) 該当校園における指導・援助は、園長、校長及び関係学級担任の指導のもとに、原則として個別指導（取り出し指導）を中心に行うものとする。ただし、実情に応じて効果のある指導形態を工夫する。
- (4) 生活支援助手による訪問指導は、原則として午前4時間、午後2時間をそれぞれ単位として、週2～5回、1ヶ月を一単位の継続指導とする。また、必要に応じて延長することができるものとする。

## 3 外国籍等園児児童生徒数（5月1日現在）

### (1) 該当校園数および該当園児児童生徒数〔日本国籍を含む〕

※公立学校に限る。 ※（ ）は内、日本語指導を必要とする数。

幼稚園	9/9園	38 (24)	前年比	±0園	- 9(- 8)名
小学校	23/23校	794 (373)		±0校	+72(+ 3)名
中学校	11/11校	342 (88)		±0校	+42(+29)名
中等教育学校	1/1校	5 (0)			+ 2(± 0)名
合計	44/44校園	1179 (485)			+107(+24)名

### (2) 言語系列および国籍別園児児童生徒数〔日本国籍を含む〕

①ポルトガル語〔ブラジルなど〕	339 (150)	前年比	+22(- 2)名
②スペイン語〔ペルー・アルゼンチンなど〕	347 (141)		+27(+24)名
③ベトナム語	173 (56)		+14(+ 8)名
④タガログ語	113 (55)		+ 7(+ 5)名
⑤その他〔パキスタン・中国・イランなど〕	207 (83)		+37(-11)名
合計	1179 (485)		+107(+24)名

## 地域の教育力の活用

### 1 「伊勢崎学府制」による地域と連携・協働した人づくり

子供の未来を地域とともに育てる教育をより一層推進するため、地域と学校が組織的に連携・協働する体制の整備及び中学校区内にある幼稚園、小学校、中学校の一貫した教育と連携・協働体制の整備を強化する必要がある。本市では、すでに平成29年度までに全中学校区に学校運営協議会を設置し、地域とともにある学校づくりを推進しており、それぞれの中学校区を学府とし、地域・家庭・学校が一体となって、ふるさと伊勢崎を担う、高い志と市民性を兼ね備えた人材の育成を目指している。

### 2 学校支援センター制度 ～家庭と地域で学校教育の充実を！～

本市では、各小中学校において「学校支援センター制度」に積極的に取り組んでいる。これは学校の教職員だけの子供たちの「先生」としてとらえるのではなく、家庭や地域の方々にも「先生」として学校における教育活動に

協力していただくものであり、「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」の取組項目のひとつである。これにより児童生徒の指導に当たる大人の数飛躍的に増加させ、学校の教育力の充実はもとより、開かれた学校運営を通じた、地域から信頼される学校づくりを大きく前進させることができた。

各学校では、教育力の充実と信頼される学校づくりの拠点として「学校支援センター」を設置するとともに、PTAや地域に「学校支援ボランティア」としての参加を呼びかけ、令和元年度の登録人数は14,256人であり、多くの方々の協力をいただくことができた。

### 3 カリキュラムパートナー制度 ～企業と大学で学校教育のさらなる充実を！～

企業や大学は専門性を持つ人材の宝庫で、様々な分野において最先端の取組を行っている人材がたくさんいるとともに、小中学校では考えられないような素晴らしい施設・設備を保有している。学校による活用の工夫によっては、今まで考えられなかったような大きな教育力を発揮することができる可能性がある。

このようなことから、保護者や地域の方を学校支援ボランティアとして活用する「学校支援センター制度」に加え、もう一つの地域の教育力として、企業人や大学教授・学生を外部指導者・支援者として活用する「カリキュラムパートナー制度」を平成20年度に導入し、現在、「地域と世界をつなぐ人材育成プラン」に位置付けて実践を展開している。

現在、地元伊勢崎市やその近隣に本拠地・活動拠点を置くサンデンホールディングス株式会社と株式会社草津温泉フットボールクラブ(ザスパクサツ群馬)の2企業、群馬大学や共愛学園前橋国際大学、上武大学、東京福祉大学、高崎健康福祉大学の5大学と包括的協力関係に関する協定を結んでいる。主な連携事業としては、キャリア講話、各種体験学習、学生ボランティア事業などである。

### 4 スマイルサポーター制度

本市では、学校教育をさまざまな面から支援してくれる家庭・地域や企業・大学などの地域人材をすべて「指導者」と位置付け、学校支援センターとカリキュラムパートナーの人材を合わせて「スマイルサポーター」と名付けて指導体制の改善・充実を図っている。この制度は、多様な外部人材により子供の笑顔を引き出す教育活動の充実を図るためのものである。

これまでもカリキュラムパートナーの協力により、たくさんの外部指導者や学生ボランティアが学校に入り、「できた」「分かった」「よかった」という子供たちが笑顔になる支援をしてもらった。理科や日本語教室においても、学生ボランティアが授業支援をしてくれた。そして、大学の先生や企業の方から話を聞く授業では、「すごい」「分かった」「もっと知りたい」といったやる気や笑顔があちこちであふれていた。家庭・地域の外部指導者・学校支援ボランティアの授業やカリキュラムパートナー(企業・大学)の外部指導者の授業でも同様である。これらの取組を継続し、さらに充実させることをねらっている。

### 5 「未来力」学習講座 ～学習や生活の向上に自ら取り組む児童生徒の育成を！～

家庭・地域やカリキュラムパートナー(企業・大学)などのスマイルサポーターが、自己の生き方や専門分野などについて教える「未来力」学習講座を、平成23年度から小・中学校の全ての学年において実施している。これは、多種多様な外部講師の卓越した技術や生き方にふれることを通して、児童生徒が夢や希望を膨らませ、それに迫るための目標に向かって努力することの大切さ、素晴らしさを感じることができるようにするものである。

例えば、憧れのサッカー選手から、成功した話だけでなく、壁にぶつかり挫折して苦しんだ話を聞く。グローバル展開している企業の方から、就職するまでの足跡や仕事上の喜びや厳しさ、現在の自分の夢やそれをかなえるために努力していることについての講話を聞く。また、生活科や社会科の現地学習でスーパーマーケットの店長さんから仕事内容の話とともに、仕事上の喜びや大変さなどの話を聞く。そうすることにより、児童生徒が、未来の自分の進路を夢や希望として考えるとともに、それをかなえるために目標をもち、自らの学習や生活の向上に日常的に取り組むようになることをねらっている。

## 6 いせさき教育アンバサダー制度

平成29年度から本市の出身または本市にゆかりがあり、様々な分野で活躍されている方々に、「いせさき教育アンバサダー」を委嘱している。

いせさき教育アンバサダーの皆様には、本市内の学校において、子供たちを対象に特別授業や講演会をしていただいたり、各種の学校行事への協力をしていただいたりしている。また、本市教育に関するアドバイスや各種情報の提供、本市教育の魅力の紹介やイメージアップの推進等をお願いする場合もある。

社会的立場が広く認知された方々に、子供たちが直接ふれることは、子供たちの学習への意欲を高め、将来への大きな夢や希望を持たせることに直結するものと考え。令和元年度は15名の方をお願いした。本事業は、本市の子供たちのことを考えた、いせさき教育アンバサダーの方々の善意で成り立っている。

## 7 教育新時代いせさきミーティング

少子高齢社会やグローバル化の進行により、社会変化の予想が困難な時代における本市教育の在り方や教育施策の具現化に向けての取組について、広い視点から検討する「教育新時代いせさきミーティング」を平成29年度から開催している。

本市教育を多面的・多角的にとらえるため、委員については、テーマに応じ、幅広い分野で活躍中の高い専門性を持つ方々である大学教授、社会教育関係者、一般企業経営者等から、人選を行っている。

本ミーティングでは、各学校において運営の中核を担う教員も参加し、本市教育の具現化に向けての各学校における取組や課題などについての議論を行う他に、高い専門性をもった委員からの情報提供や熟議を通して、本市教育の在り方についての貴重な助言をいただいている。

# 各種補助・援助

## 1 要保護及び準要保護就学援助

経済的理由によって就学困難な児童生徒に対し、就学援助として、学用品、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、医療費等を給付し、円滑な義務教育の実施を目的として行っている。

区分	小学校			中学校		
	給与人員(人)	給与額(円)	平均給与額(円)	給与人員(人)	給与額(円)	平均給与額(円)
令和元年度事業	792	47,755,155	60,296	550	64,592,634	117,441
令和2年度事業計画	853	64,934,290	76,124	696	92,525,060	132,938

## 2 特別支援教育就学奨励

小、中学校の特別支援教育の特殊事業に配慮し、特別支援学級等の就学に必要な保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興を目的として、国の援助を受けて行っている。

区分	小学校			中学校		
	給与人員(人)	給与額(円)	平均給与額(円)	給与人員(人)	給与額(円)	平均給与額(円)
令和元年度事業	211	6,762,277	32,048	89	4,904,829	55,110
令和2年度事業計画	280	9,904,155	35,371	142	8,302,700	58,469

## 3 幼稚園就園奨励

### (1) 私立幼稚園就園奨励費補助事業

幼稚園教育の振興充実を図るため、幼稚園に就園する3、4、5歳児及び満3歳児（満3歳に達した幼児が翌年度の4月を待たずに年度途中に入園する場合）の保護者に対し、所得に応じて国の定めた基準により保育料の減免（補助）を行っている。令和元年10月から幼児教育の無償化が開始されたことに伴い、平成31年4月から令和元年9月までが補助対象期間である。

令和元年度 事業実績

＜私立幼稚園＞補助対象者 350人（5園） 補助金額 23,138,120円

### (2) 私立幼稚園第3子以降保育料軽減事業

幼稚園就園奨励費補助金と同様に、私立幼稚園に第3子以降の子どもを就園させている世帯に対して、保育料の一部補助を行っている。ただし、就園奨励費補助金と合わせて154,000円を減免（補助）する。令和元年10月から幼児教育の無償化が開始されたことに伴い、平成31年4月から令和元年9月までが補助対象期間である。

令和元年度 事業実績

＜私立幼稚園＞補助対象者 30人（2園） 補助金額 1,510,760円



## 4 奨学金制度

本市の奨学金制度は、旧伊勢崎市、旧赤堀町、旧東村、伊勢崎佐波広域組合にあった制度を統合し、平成17年1月1日伊勢崎市奨学金条例が設けられた。

<貸与額>

区 分	金 額
高等学校 年額	120,000 円
大学 年額	300,000 円

<給与額>

入学時給付金	30,000 円
--------	----------

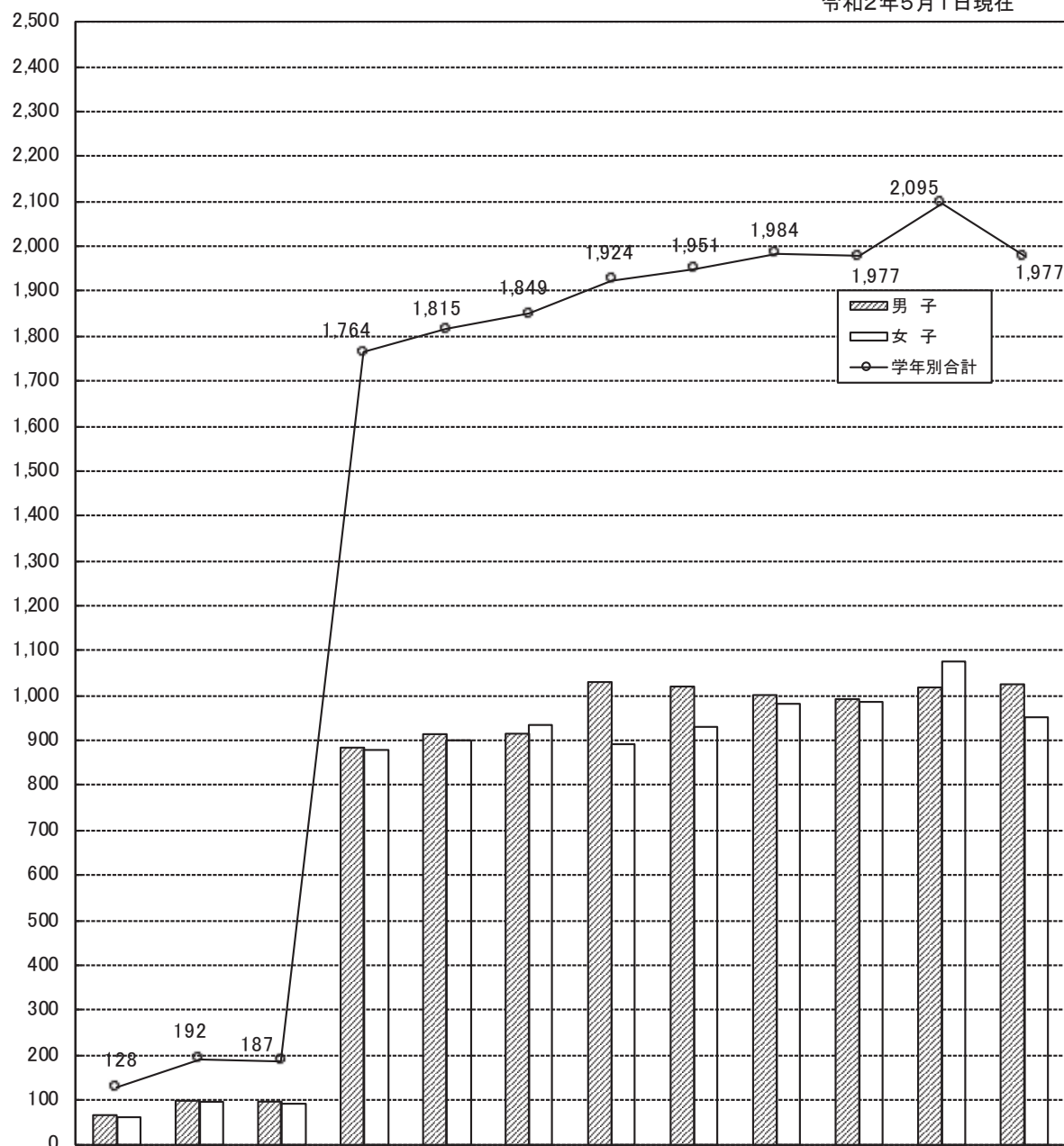
<貸与利用状況>

	高等学校	大 学	計
平成30年度	0 人	15 人	15 人
令和元年度	0 人	12 人	12 人

# 園児・児童生徒数

## 学年別・男女別構成図

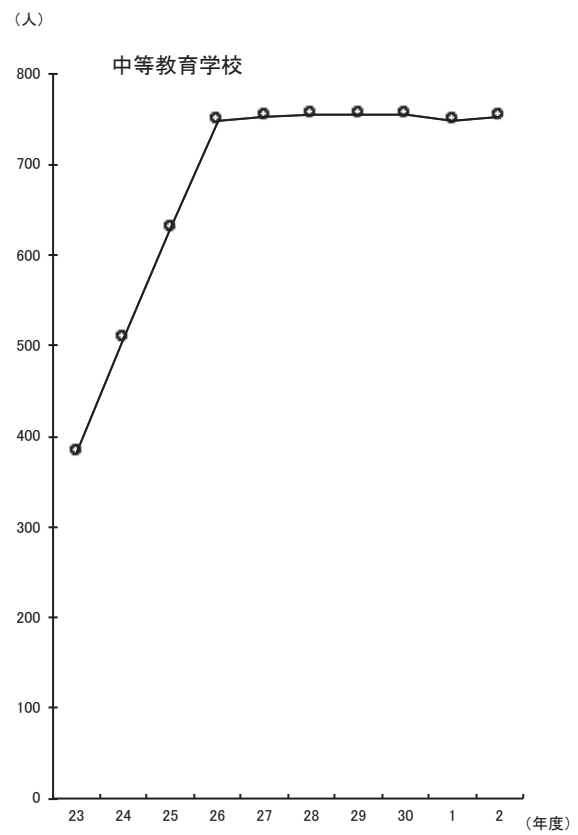
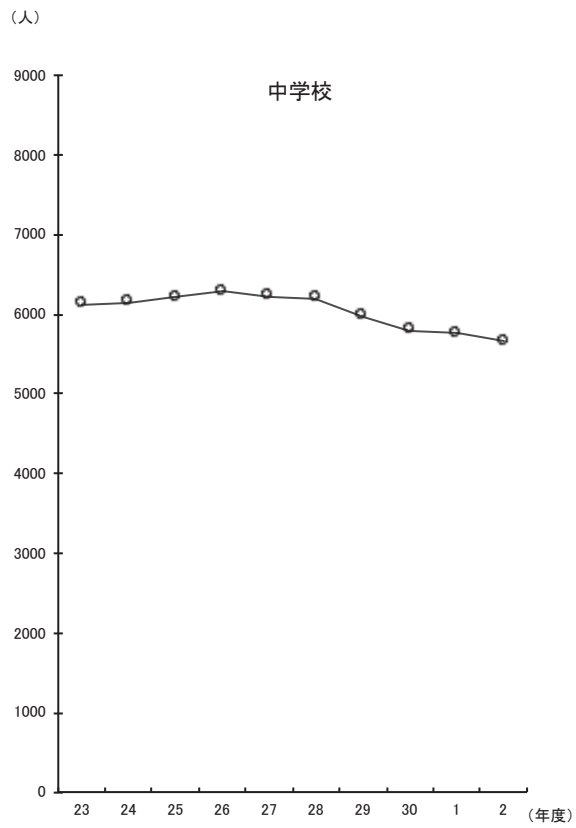
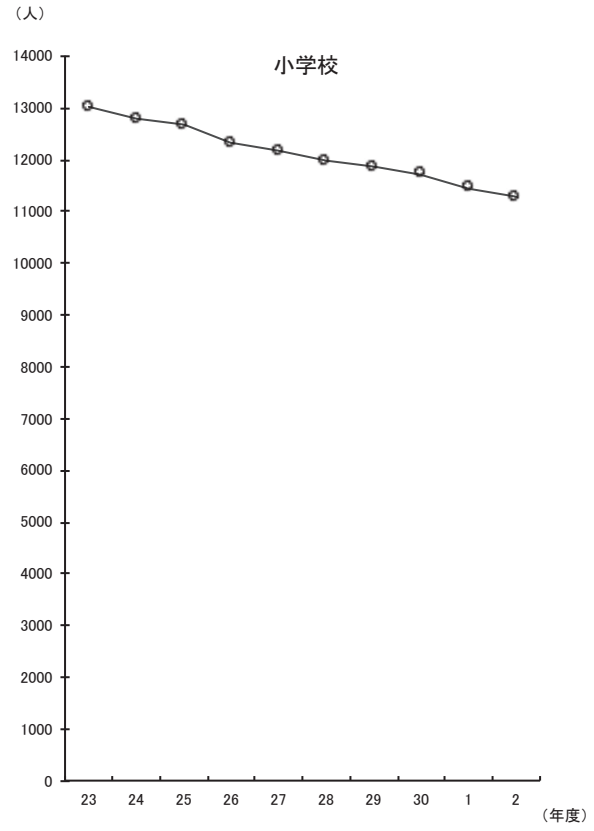
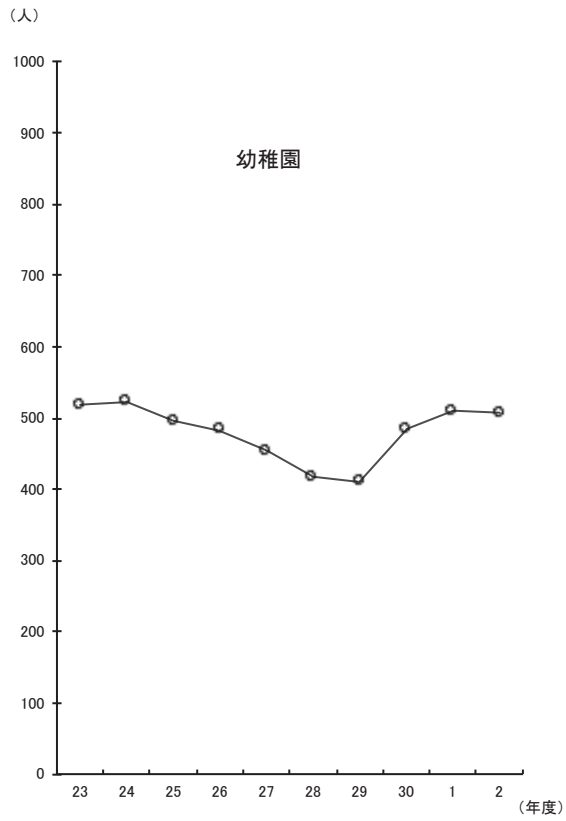
令和2年5月1日現在



人 学年	園市三立歳幼稚	園市四立歳幼稚	園市五立歳幼稚	一小学生	二学生	三学生	四学生	五学生	六学生	一中学生	二学生	三学生
男子	66	98	96	884	914	915	1,030	1,020	1,001	992	1,018	1,025
女子	62	94	91	880	901	934	894	931	983	985	1,077	952
合計	128	192	187	1,764	1,815	1,849	1,924	1,951	1,984	1,977	2,095	1,977

※中学1年生～3年生の生徒数には、中等教育学校の1年生～3年生の生徒数を含んでいます





令和2年5月1日現在児童生徒数 男女別

校種	学校名	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生			男計	女計	合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
小学校	北小	36	38	74	32	35	67	30	31	61	38	40	78	37	26	63	37	45	82	210	215	425
	南小	27	13	40	21	18	39	28	20	48	25	20	45	25	27	52	31	22	53	157	120	277
	殖蓮小	46	36	82	41	48	89	46	40	86	62	52	114	43	49	92	67	56	123	305	281	586
	茂呂小	65	60	125	72	65	137	71	64	135	75	51	126	54	69	123	65	71	136	402	380	782
	三郷小	61	53	114	49	50	99	61	64	125	57	64	121	61	48	109	55	60	115	344	339	683
	宮郷小	65	67	132	83	72	155	66	67	133	81	71	152	78	69	147	64	74	138	437	420	857
	名和小	36	37	73	39	40	79	36	31	67	42	44	86	47	31	78	37	39	76	237	222	459
	豊受小	46	31	77	43	50	93	55	42	97	42	36	78	54	32	86	53	53	106	293	244	537
	北二小	32	12	44	19	16	35	17	14	31	15	11	26	26	13	39	9	13	22	118	79	197
	殖二小	32	34	66	31	29	60	28	40	68	44	30	74	51	32	83	22	31	53	208	196	404
	広瀬小	30	36	66	45	42	87	42	29	71	42	41	83	50	46	96	43	52	95	252	246	498
	坂東小	31	40	71	38	36	74	28	36	64	41	38	79	31	51	82	47	36	83	216	237	453
	宮二小	47	48	95	45	55	100	60	57	117	61	55	116	64	53	117	58	60	118	335	328	663
	赤堀小	36	49	85	44	58	102	50	47	97	52	35	87	64	56	120	52	42	94	298	287	585
	赤南小	33	35	68	41	44	85	47	49	96	61	42	103	49	58	107	55	41	96	286	269	555
	赤東小	25	28	53	36	27	63	30	31	61	19	18	37	30	29	59	30	33	63	170	166	336
	あずま小	51	60	111	43	40	83	43	54	97	52	48	100	46	41	87	43	45	88	278	288	566
	あずま南小	41	47	88	48	49	97	46	55	101	48	47	95	57	38	95	69	39	108	309	275	584
	あずま北小	39	40	79	29	32	61	35	39	74	50	43	93	43	40	83	52	45	97	248	239	487
	境小	25	31	56	31	25	56	19	41	60	25	30	55	30	33	63	28	32	60	158	192	350
	境采女小	31	37	68	39	33	72	30	34	64	43	31	74	33	35	68	27	37	64	203	207	410
境剛志小	24	20	44	20	12	32	24	25	49	30	22	52	24	32	56	28	30	58	150	141	291	
境東小	25	28	53	25	25	50	23	24	47	25	25	50	23	23	46	29	27	56	150	152	302	
小学計		884	880	1,764	914	901	1,815	915	934	1,849	1030	894	1,924	1020	931	1,951	1001	983	1,984	5,764	5,523	11,287
中学校	第一中	86	89	175	82	96	178	85	78	163										253	263	516
	第二中	62	71	133	80	104	184	86	67	153										228	242	470
	第三中	131	104	235	98	103	201	109	99	208										338	306	644
	第四中	76	79	155	83	107	190	75	81	156										234	267	501
	殖蓮中	81	72	153	104	72	176	89	70	159										274	214	488
	宮郷中	118	127	245	141	126	267	115	141	256										374	394	768
	赤堀中	114	123	237	138	136	274	145	109	254										397	368	765
	あずま中	130	133	263	127	146	273	121	132	253										378	411	789
	境北中	27	25	52	21	40	61	31	43	74										79	108	187
	境西中	39	28	67	29	35	64	28	24	52										96	87	183
	境南中	66	67	133	50	51	101	77	43	120										193	161	354
	中学計		930	918	1,848	953	1016	1,969	961	887	1,848										2,844	2,821

校種	学校名	1年生			2年生			3年生			4年生			5年生			6年生			男計	女計	合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
中等	四ツ葉学園	62	67	129	65	61	126	64	65	129	58	66	124	58	65	123	57	65	122	364	389	753

幼稚園

園名	3歳児			4歳児			5歳児			男計	女計	合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
第一	11	9	20	20	14	34	8	14	22	39	37	76
南				4	3	7	4	3	7	8	6	14
殖蓮	10	6	16	10	12	22	13	14	27	33	32	65
茂呂				3	2	5	3	5	8	6	7	13
三郷				2	4	6	5	6	11	7	10	17
宮郷	10	7	17	9	11	20	11	6	17	30	24	54
名和	10	7	17	18	11	29	13	13	26	41	31	72
あかぼり幼	13	16	29	18	17	35	19	13	32	50	46	96
あずま幼	12	17	29	14	20	34	20	17	37	46	54	100
幼稚園計	66	62	128	98	94	192	96	91	187	260	247	507

# 学校体育保健

## 1 主要事業

### 1 体力の向上

#### (1) 指導の充実と環境づくり

各学校の体力の現状に応じて、児童生徒が自主的・継続的に体力向上に取り組めるよう指導の充実と環境づくりを図る。

#### (2) 運動部活動の充実

中学校における適正な部活動運営に基づき、部活動指導員を配置するとともに、学校と地域・家庭、外部指導者等と積極的に連携しながら、体力や競技力の向上を図る。

### 2 健康・安全教育の推進

#### (1) 健康診断の充実と健康管理の徹底

健康診断の事前指導・事後措置を徹底し、児童生徒の健康状態を把握して、自己管理および健康の保持増進に努める。

日常の健康観察から、児童生徒の健康状態を的確に把握し健康管理に努め、心身の健康問題を抱える児童生徒に対して、迅速に健康相談を実施し問題解決にあたる。また、家庭や関係機関と連携して、感染症や食物アレルギー、熱中症等の予防対策に努める。

#### (2) 薬物乱用防止教育及び性教育に関する指導（エイズを含む）の徹底

喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する正しい知識理解を深め、望ましい行動選択ができるよう関係機関と連携した薬物乱用防止教育の実施に努める。

発達段階に応じた性に関する指導（エイズ含む）を実施し、自他の生命を重んじる指導の充実に努める。

#### (3) 学校保健会の充実

学校・園・PTA・医師会・歯科医師会・薬剤師会・保健福祉事務所との連携を深め、児童生徒の健全育成の支援を図る。

#### (4) 生活安全指導の徹底

各学校・園の部活動、クラブ活動、休憩時間等の日常生活における事故防止の徹底に努める。児童生徒が不審者等による犯罪被害に巻き込まれないよう学校・保護者・関係機関と連携し安心安全な地域づくりを進めるとともに、状況に応じた適切な行動選択ができるよう発達段階に応じた防犯学習の実施に努める。

#### (5) 交通安全に関する安全管理の徹底

伊勢崎市通学路交通安全プログラムに則り、通学路上の危険箇所を把握し、各学校・園と保護者、地域、関係各課、警察署、交通指導員、土木事務所等の連携による通学路の安全確保に努める。

交通安全については、自転車の安全利用（ヘルメット着用、一時停止励行等）の徹底を図るとともに、交通規則の厳守・励行の指導強化及び危険回避能力を育成するための安全教育の充実に努める。

#### (6) 自動体外式除細動器（AED）のメンテナンスとAED普通救命講習会の受講

全学校・園へ配備された自動体外式除細動器（AED）のバッテリーやパッド交換のメンテナンスを行う。また、定期的に教職員を対象とした普通救命講習会を開催し、AEDの使用・心肺蘇生法などの応急手当に関する知識技能の向上を図り、万一の時に備えた万全の体制を整える。

### (7) 学校安全、学校保健・学校給食の点検の徹底

学校施設の点検を例月実施して、その結果を点検集約票にまとめるとともに施設整備や遊器具の安全確保に努める。又、学校保健・学校給食については、日々の点検や学期毎の点検集約を通して、学校環境の衛生管理に努める。

## 3 食育の推進

### (1) 望ましい食習慣育成のための食育の充実

「いせさき家族で『いただきます』の日」の推進を図り、基本的な生活習慣の確立、心身の成長や健康の保持増進、家族のコミュニケーションを通じた親子の信頼関係の構築等、豊かな人間形成の基礎づくりに努める。

### (2) 食に関する指導の充実

市内産農作物を活用した給食の提供や栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進を図り、食に対する興味関心を高め、児童生徒自身の食生活の見直しに努める。

## 4 学校体育・保健関係団体の充実

### (1) 小学校体育研究会の充実

児童の水泳・陸上記録会の開催と外部講師による体育実技講習会やなわとび指導者講習会等の実施及び研究会の充実を図る。

### (2) 中学校体育連盟の充実

春季大会、総合体育大会、新人大会の運営の充実と生徒の競技力の向上を図る。

### (3) 小・中学校体育主任会の充実

実技指導講習会により、教科体育や部活動等の体育的活動の指導において必要となる知識や技能を習得し、教師の指導力を高める。また、児童生徒の実態や指導の経緯についての情報交換を行い、小・中学校の連携の充実を図る。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、記録会、大会、講習会等は中止。

## 5 臨海学校の充実

### (1) 集団宿泊学習の充実

海水浴の訓練、キャンプファイヤー、レクリエーション、水族博物館見学、係活動等を通して、集団行動の楽しさや秩序の大切さを指導する。

### (2) 臨海学校運営委員会・実施校合同会議の開催

臨海学校の充実、発展のために伊勢崎市・玉村町教育委員会と伊勢崎市・玉村町 28校の連携と連絡を図る。

### (3) 臨海学校指導者研修会の実施

臨海学校での安心安全な運営を図るために、入校学年の教諭等を対象とした事前の研修の充実を図る。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度の臨海学校は中止。

# 日本スポーツ振興センター

学校管理下における児童・生徒の負傷に備え、日本スポーツ振興センターに加入しております。

## 1. 月別災害発生件数（令和元年度）

（単位：件）

月 区別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
	幼稚園	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	
小学校	21	34	49	28	8	36	33	42	34	33	33	4	355
中学校	33	32	33	38	24	48	31	14	17	22	21	11	324
中等教育学校	4	3	10	9	3	5	4	4	5	5	1	0	53
合 計	59	69	92	75	35	91	68	61	56	60	56	15	737

## 2. 傷害発生件数（令和元年度）

（単位：件）

種別 区別	捻挫		骨折		打撲	挫傷・挫創	擦過傷	裂創・切傷	頭部外傷	脱臼	歯牙損傷	眼球外傷	その他	合 計
	上肢	下肢	上肢	下肢										
幼稚園	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	5
小学校	20	38	93	29	36	46	4	8	17	0	18	27	19	355
中学校	25	61	79	23	21	40	0	5	9	4	5	7	45	324
中等教育学校	3	9	22	3	3	6	0	0	0	0	1	0	6	53
合 計	49	109	194	55	60	92	4	15	26	4	25	34	70	737

## 3. 災害発生の場合別件数（令和元年度）

（単位：件）

場合別 区別	各教科		保 育 中	特 別 活 動	部 活 動	休 憩 時 間		始業前 授業終了後	登下 校中	そ の 他	合 計
	体育	体育 以外				業 間	昼 食 時				
幼稚園	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
小学校	90	18	0	30	2	71	58	40	36	10	355
中学校	72	3	0	9	174	16	9	9	28	4	324
中等教育学校	15	1	0	10	19	2	0	3	3	0	53
合 計	177	22	5	49	195	89	67	52	67	14	737



# 四ツ葉学園中等教育学校

## 1 概要

所在地 群馬県伊勢崎市上植木本町 1702 番地 1  
職員数 校長、教頭 2 人、事務長、教諭 63 人、養護教諭 2 人、事務職員 5 人 合計 73 人  
生徒数 753 人（1 年 129 人、2 年 126 人、3 年 129 人、4 年 124 人、5 年 123 人、6 年 122 人）

## 2 教育理念

未来・世界にはばたく、高い知性と道徳性を身に付けた教養人を育成する。

## 3 教育目標

- ◎ **自 学** 高い志をもち、自ら学び、真理を追求する生徒
- ◎ **自 律** 自由な精神のもと、自らを律し、正義を貫く生徒
- ◎ **共 同** 共に学び、共に高め合い、創造する生徒
- ◎ **共 生** 博愛の精神のもと、個性を認め合い、共に社会をつくる生徒

## 4 特色ある教育

### (1) 中等教育学校のメリットを最大限に活用

- ① 6 年間の一貫教育で夢と希望を実現
  - 発達段階に応じた 3 段階の学習ステージ（「**基礎期**」「**充実期**」「**発展期**」）
- ② 高校入試の影響を受けない教育活動
  - 継続的・効率的な学習・部活動等の実施、前期課程からより高いレベルの学びの実現
- ③ 中等教育学校ならではの教員配置
  - 前期課程から義務校及び高等学校にて豊かな経験を有する教師をバランスよく配置
- ④ 上級生と下級生の交流の充実（**サポートリーダー制**）
  - 上級生から下級生へ、学習・生活・進路面等についてアドバイスする機会を設定
- ⑤ 教育効果を高める充実した施設
  - セミナーハウス、トレーニングルーム、進路指導室、自学室（TOEFL iBT 受験対応）など

### (2) 一人ひとりの学力を徹底的に伸ばす SUP や学習合宿

学習習慣の定着や基礎学力の養成、そして、さらなる学力向上のため、授業以外の学習時間を確保する取組として、スキルアッププログラム（**SUP**）を導入しています。具体的には、毎朝の始業前に読書などを行う「**朝SUP**」、定期テスト前に朝や放課後に学習内容を補充する「**テスト前SUP**」、土曜日に各教科のさらなる学力向上を図る「**土曜SUP**」、夏季休業中に基礎学力の強化や発展的学習による学力向上を図る「**夏季SUP**」を実施しています。

また、自律した学習者になるために必要な、自ら立てた計画に基づいた学習をやり切る力を身に付ける「**学習合宿**」を、夏季休業中に後期課程生徒を対象として実施しています。

### (3) 知的好奇心を高め、学ぶ意欲や喜びをつかみとるチャレンジ学習

伊勢崎市とカリキュラムパートナー関係にある企業及び大学や地域の方々と連携し、学校では学ぶことのできない専門的な知識や技能の習得にチャレンジする授業、将来の生き方に触れる学び等の実施など、特色あるキャリア教育活動を展開しながら生徒の知的好奇心を高め、学ぶ意欲や喜びを実感できるようにします。

1年生は、サンデンホールディングス株式会社と連携し、環境についての探究学習「森に学ぶ」を行います。2年生は、各大学と連携した「アカデミックキャンプ」において、「環境」「ものづくり」「伝統文化」「多文化理解」の4領域で最先端の知識・技能に触れる活動を行います。3年生は、首都圏の一流企業や官公庁を訪問する「キャリアアディスカバリー」を行い、社会人としての資質の向上を図るとともに、一人ひとりの将来へのビジョンを具体化します。これらの学びを4年生以降の進路選択・進路実現につなげます。



#### (4) グローバル社会を見据え、世界で活躍できる人材づくり

これからの世の中はグローバル化が一層進みます。子どもたちの視野を世界に広げSDGsの視点から、国際社会で活躍のできる生徒の育成を目指します。そこで、3年生の希望者30名は米国ミズーリ州スプリングフィールド市にあるミズーリ州立大学(MSU)において、10日間の伊勢崎市海外語学研修に参加します。4年生は9月に3日間の「グローバルスタディーズキャンプ」に参加し、英語のコミュニケーション能力の向上とともにグローバル化する社会に対応する資質を培います。5年生は、ミズーリ州立大学で11日間の海外グローバルリーダー研修に参加します。現地でグローバルな課題(環境、貧困など)について、講義やフィールドワークを通して体験的に学びます。



6年生では、これまでの「四ツ葉の学び」で学習したことをもとに、自らの進路を考え、自分の考えや主張を論文にまとめる「みらい探究」を行います。この活動を通して、6年間のキャリア教育を総括するとともに、生徒が自分の未来に、そして世界にはばたいていける教育を推進します。

## 5 行事

月別	主な行事	月別	主な行事
4月	始業式、入学式、新入生歓迎会 中体連春季大会、避難訓練	10月	中間試験、入学者選抜説明会 大学訪問(4年)、進路セミナー(1235年)
5月	高校総体、中間試験、宿泊リエンテーション(1年) 母校訪問(1年)、海外グローバルリーダー研修(5年) 進路セミナー(6年)	11月	マラソン大会、小5対象体験学習会 合唱コンクール
6月	学校説明会、少年の主張大会、期末試験	12月	期末試験、GTEC、冬季学習会
7月	中体連総体、非行防止教室、学習合宿 夏季SUP	1月	大学入学共通テスト、百人一首大会 入学者選抜検査
8月	米国海外語学研修(3年)、TOEFL iBT 夏季SUP	2月	入学予定者オリエンテーション キャリアアディスカバリー(3年) 社会人への取材活動(2年)、期末試験
9月	アカデミックキャンプ(2年) 関西伝統文化研修(3年) グローバルスタディーズキャンプ(4年)	3月	卒業式、 ニュージーランド語学研修(3年)、終業式

\*なお、主な行事等について、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、延期または中止をしたものもあります。

# 教育研究所

## 1 概要

- (1) 根拠条例 伊勢崎市教育研究所条例（平成 17 年 1 月 1 日条例第 95 号）  
伊勢崎市教育研究所条例施行規則（平成 17 年 1 月 1 日教育委員会規則第 28 号）

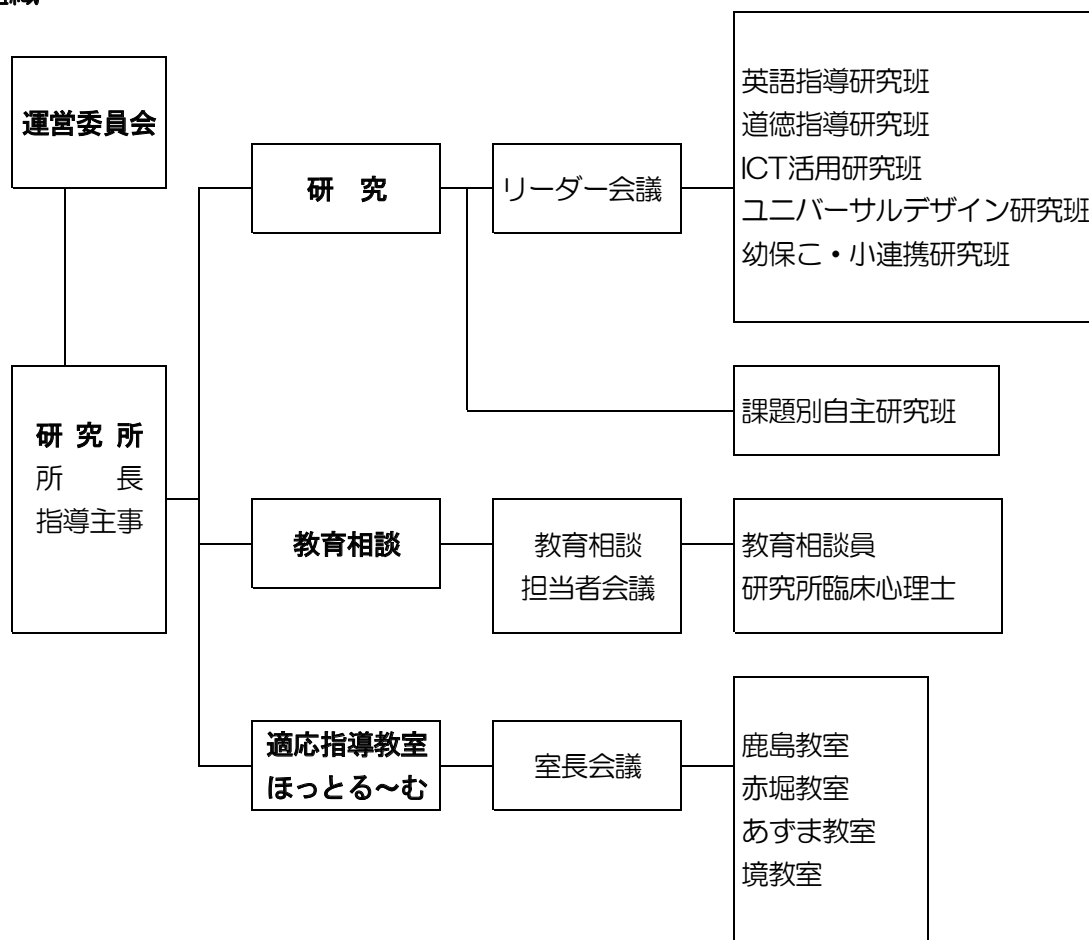
(2) 基本方針

伊勢崎市教育行政方針を踏まえ、教職員の資質の開発、向上及び学校教育の課題解決に寄与するために、研究事業、教育相談事業、不登校対策事業、研修講座事業、教育資料提供事業を実施する。

(3) 努力点

- ア 学校の教育課題の即時解決に向けた情報発信及び情報収集に努める。
- イ 教育相談体制の改善・充実に努める。
- ウ 不登校児童生徒の集団への適応力を培うために、体験活動を重視するなど子どもに寄り添った指導を行う。

(4) 組織



〈運営委員会〉	小学校長顧問、中学校長顧問、幼稚園長顧問、 小学校教頭顧問、中学校教頭顧問、 学校教育課長、教職員係長、指導係長、管理主事、指導主事、 所長、研究所担当指導主事
〈リーダー会議〉	研究班リーダー、所長、研究所担当指導主事
〈教育相談担当者会議〉	教育相談員、研究所臨床心理士、研究所担当指導主事
〈室長会議〉	ほっとる〜む室長、所長、研究所担当指導主事、研究所臨床心理士

## 2 研究事業

### (1) 研究班

#### ア 研究テーマ

- (ア) 英語指導研究班  
「小中を一貫した英語力向上へ向けての実践研究（2年次）」  
～新学習指導要領実施における学習到達度目標を活用した授業実践を通して～
- (イ) 道徳指導研究班  
「ともによりよく生きようとする子供の育成」  
～すべての子供が、「考える・わかる」を目指した授業づくり～
- (ウ) ICT活用研究班  
「情報を主体的に活用し、思考力を高め、学びを深める子供の育成」  
～情報活用能力系統表の作成とプログラミング教育の授業実践を通して～
- (エ) ユニバーサルデザイン研究班  
「全ての子供が気持ちよく学べる学びのユニバーサルデザイン」  
～児童生徒が主体的に学ぶための学習支援の工夫と実践～
- (オ) 幼保こ・小連携研究班  
「幼保こ・小の滑らかな接続を図るための指導の工夫」  
～「幼児期までに育ってほしい姿」からの幼児・児童の見取り（理解）をもとに考える保育・授業の実践を通して～
- (カ) 課題別自主研究班（日本語指導研究班）  
「一人一人の夢や希望をはぐくむ組織的・系統的な日本語指導の改善」  
～日本語教室と在籍学級等をつなぐ授業づくりを中心に～

**イ 研究日及び研究時間** 水曜日 15:30～16:45 （年間20回程度）

**ウ 研究の報告** ○随時、教育研究班だより等により発信。  
○年度ごとに研究の記録としてまとめる。

## 3 教育相談事業

### (1) 教育研究所教育相談員による教育相談

- 学校及び「ほっとる～む」との連携に努める。
- 研究所臨床心理士と協力しながら教育相談に努める。

## 4 不登校対策事業

### (1) 「ほっとる～む」の運営

- 乗馬体験や自然体験活動等の体験活動を効果的に取り入れ、児童生徒相互のかかわり合いを深めることにより、集団に適応する力を培う。
- 研究所臨床心理士を活用し、専門家から得た助言等を指導・支援に生かす。
- 室長会議や教育相談研究協議会を定期的開催し、「ほっとる～む」間及び「ほっとる～む」と学校との連携を図ることにより、不登校の未然防止・早期解決に努める。

### (2) サポートケース会議

- 不登校児童生徒の自立及び学校復帰にかかわる諸問題の早期解決を目指し、心療内科医師、臨床心理士、児童相談所職員等の専門家を招聘し、今後の支援等について協議する。

### (3) 教育相談研究協議会

- 学校関係者との共通理解の下、以下の内容について重点的に研究協議し、不登校・いじめの未然防

止、早期発見に努める。

- ・「ほっとる〜む」と学校・家庭・関係機関との具体的な連携のあり方について。
- ・不登校問題の未然防止、不登校の早期解決に向けた取り組み方について。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ほっとる〜むの行事等が中止や延期となる場合あり。  
令和2年度は、1学期のほっとる〜む関係行事が中止。

## 5 研修講座事業

### (1) 教育相談研修講座

- 期 日 年間計画により実施（年5回5講座程度）
- 内 容 教育相談技術初級取得並びに教育相談技術の向上のための講座
- 対 象 各幼稚園、各学校から初級未取得者1名程度

### (2) 幼保こ・小連携研修講座

- 期 日 7月27日（月）の午後実施
- 内 容 保育に関わる教職員の資質の向上、指導方法の工夫改善・充実。  
保育と小学校の学びが滑らかに接続していける指導方法の工夫
- 対 象 市内公立教職員（市内私立幼稚園、保育所、保育園、認定こども園にも紹介）

### (3) 夏季研修講座

- 期 日 ※令和2年度は教職員全体研修会が実施される年のため、開催しない。
- 内 容 市教育課題の解決（社会で求められる能力等）
- 対 象 市内公立教職員から、教職経験年数や校務分掌に応じて2人以上の参加者を募集  
教育研究所研究員、学校経営研修講座受講者

### (4) 伊勢崎教師塾

- 期 日 6月30日（火）、9月10日（木）、11月20日（金）、1月22日（金）の午後実施
- 内 容 学校教育が抱える課題と改善策をテーマに講師を招聘し、講習会を実施する。
- 対 象 各学校（園）から、自主参加者を募集（臨時含む）

### (5) 日本語指導研修講座

- 期 日 6月9日（火）、10月22日（木）の午後実施
- 内 容 外国籍児童生徒への理解を促進し、学校教育が抱える課題の解決を図るための講習会を実施する。
- 対 象 市内公立教職員から、参加者を募集（日本語教室担当者及び日本語教育研究班含む）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講座等は中止や延期となる場合あり。  
令和2年度は、幼保こ・小連携研修講座、日本語指導研修講座（6月）が中止。

## 6 教育資料提供事業

- (1) 教育資料の整備・充実
- (2) 学校及び市民への情報提供

## 7 その他

- (1) 群馬県総合教育センター、群教連、関教連との連携
- (2) その他の機関との連携

# IV 学校給食



第一調理場を見学する様子

# 学校給食の充実

## 1 基本方針

栄養バランスのとれた豊かな給食を提供することにより、発育期にある児童・生徒の心身の健全な発達と、健康の増進、体位の向上を図り、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにすることが大切です。そのため、安心安全な学校給食を安定して提供することを心掛けています。

## 2 重点施策（令和2年4月1日現在）

（新型）コロナウイルス感染症の影響により内容を変更する場合があります

### （1）令和2年度給食実施計画

#### ア 調理場の調理食数と給食対象校

調理場	給食対象校
第一東学校給食調理場 （調理食数 5,300 食）	あかぼり・あずま幼稚園、 赤堀・赤堀南・赤堀東・あずま・あずま南・あずま北小学校、 赤堀・あずま中学校
第一西学校給食調理場 （調理食数 5,700 食）	北・南・殖蓮・茂呂・三郷・北第二・殖蓮第二小学校、 第一・第三・殖蓮中学校、 特別支援学校（小・中学部）
第二学校給食調理場 （調理食数 5,700 食）	宮郷・名和・豊受・広瀬・坂東・宮郷第二小学校、 第二・第四・宮郷中学校
境第一学校給食調理場 （調理食数 1,100 食）	境・境東小学校、 境南中学校
境第二学校給食調理場 （調理食数 1,200 食）	境采女・境剛志小学校、 境北・境西中学校

#### イ 年間給食費及び徴収回数

幼稚園・小学校・小学部 年間44,400円を12回で徴収（月額3,700円）

中学校・中学部 年間53,000円を12回で徴収

（月額4,500円ただし3月分は3,500円）

学校給食に要する経費については、学校給食法において人件費・施設設備費等は設置者が負担し、食材料費は保護者が負担することとなっている。

令和元年度より、第3子以降学校給食費の助成を開始。

3人同時在学・給食費完納・他制度による学校給食費の助成を受けていないことなどが条件。

ウ 給食（調理場稼働）日数 201日

## エ 栄養摂取基準量

区 分	小 学 校 (中学年)	中 学 校	1日の栄養所要量に対する学校給食の割合 (%)
エネルギー (Kcal)	660	850	33
たんぱく質 (g)	20	28	学校給食による摂取エネルギー全体の13%~20%
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%~30%		
食塩相当量 (g)	2.5 未満	3.0 未満	33%未満
カルシウム (mg)	350	420	50
鉄 (mg)	3	4	小学校 40 中学校 33
マグネシウム (mg)	80	140	小学校 33 中学校 40
食物繊維 (g)	6.0	7.5	40%以上
亜鉛 (mg)	2	3	33
ビタミンA ( $\mu$ gRE)	140	210	40
ビタミンB1 (mg)	0.4	0.6	40
ビタミンB2 (mg)	0.5	0.6	40
ビタミンc (mg)	23	33	33



いせさきづくしの日【献立名】  
ごはん、牛乳、厚焼きたまご、  
ごぼうサラダ、下植木ねぎの  
すき焼き煮

### オ 学校給食運営委員会 委員数 15 人

事業計画に関する事項、学校給食費に関する事項、その他学校給食センターの運営に関し、必要な事項を審議する。会議は、年2回以上開催する。

### カ 学校給食衛生委員会

調理場の衛生管理状況を確認するため、学校給食運営委員会と兼ねて開催。  
保健福祉事務所や学校薬剤師会、群馬県教育委員会など外部機関から調理場への衛生指導内容と、調理場の改善案等を審議する。

## (2) 学校給食を活用した食育指導の充実

### ア 栄養教諭、学校栄養職員による食に関する指導の実施

給食時の訪問指導をはじめ、給食だよりの配布、PTA試食会での講話、T・T授業など学校と連携した指導を実施。

### イ 学校給食年間指導計画

令和2年度の教育行政方針に基づき、学校給食の充実を図るため、学校給食年間指導計画を作成し、成長過程にある児童・生徒が、食生活の正しい理解と望ましい食習慣を身に付けられるよう、栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を行う。

### ウ 市内産農産物を使用した給食の提供

児童生徒が地域の農業や食文化について興味や関心を持つきっかけとなるよう、学校給食では市内産農産物を積極的に使用する。



令和2年度 学校給食年間指導計画（令和2年4月1日現在）

月	目 標	ね ら い	学級訪問 放送資料 掲示物 等	献立作成		
				献立作成 の留意点	おもな行事	群馬県の伝統食 日本の郷土料理 世界の料理 リクエスト給食
4	給食について知ろう	給食時の身支度や配膳の方法、食事のマナーを知り、楽しい学校給食にする	学校給食について・入学、進級祝い・ソースカツ・千葉県	旬の食べ物	入学・進級	群—ソースかつ 郷—千葉県
5	衛生に注意しよう	正しい手洗いや身支度、食中毒予防について考える	衛生について・端午の節句・みそパン・長崎県・中国	日本型食生活	端午の節句	群—みそパン 郷—長崎県 世—中国
6	よくかんで食べよう	歯の働きについて知り、よくかんで食べることの大切さを知る	歯と口の健康週間・食育月間・混ぜごはん・奈良県・韓国	かみごたえのある食べ物	歯と口の健康週間	群—混ぜごはん 郷—奈良県 世—韓国
7-8	夏の健康と食生活について考えよう	夏の食事と健康について考え、暑さに負けない体をつくる	夏の食事について・七夕・沖縄県・ベトナム	食欲増進	七夕	郷—沖縄県 世—ベトナム いせさきづくしの日
9	食生活の見直しをしよう	朝食の大切さを知り、望ましい食習慣を身につける	鉄分について・ごまよごし・アメリカ・熊本県・くわまる誕生日(9/8)十五夜(9/24)	鉄分強化	お月見	群—ごまよごし 郷—熊本県 世—アメリカ
10	群馬県の食と農を知ろう	群馬県や伊勢崎市の特産物について知り、食と農に興味や関心を持つ	学校給食ぐんまの日・焼きまんじゅう・愛知県	地場産物活用	学校給食ぐんまの日	群—焼きまんじゅう 郷—愛知県
11	感謝して食べよう	食べ物の命や、給食が届くまでに関わる人へ感謝して食べ、食べ残しについて考える	食物繊維について・いせさき家族でいただきますの日・すきやき・青森県	食物繊維強化	収穫祭	群—すきやき 郷—青森県 リクエスト
12	冬の健康と食生活について考えよう	冬の食事を考え、寒さに負けない体をつくる	体を温める食材について・冬至・呉汁・秋田県	ビタミン強化	冬至	群—呉汁 郷—秋田県 いせさきづくしの日
1	給食の歴史を知ろう	給食の生い立ちと歩みを知り、給食に関心を抱く	学校給食週間・小正月・おつきりこみ・ロシア	旬の食べ物	小正月学校給食週間	群—おつきりこみ 世—ロシア
2	バランスの良い食事をしよう	バランスのよい食事について知り、好き嫌いをなく食べる	大豆・大豆製品について・節分・伊勢崎銘仙・北海道	大豆・豆製品の活用	節分	群—伊勢崎神社コロッケ 郷—北海道 いせさきづくしの日 リクエスト
3	1年間の給食の反省をしよう	自分の食生活を見直し、改善しようという意欲を持つ	食生活を振り返ろう・ひな祭り・卒業祝い・すいとん・山形県	栄養バランス	ひな祭り 卒業祝い	群—すいとん 郷—山形県

月	地場産・季節の食べもの	教科・学級活動 (食生活教材)	家庭・地域との 連携
4	～春～ みつば・春キャベツ・たけのこ・ にら・さわら・新玉ねぎ・ 清見オレンジ他	学活 楽しい給食が始まるよ(小1)	給食だより
5	～春～ アスパラ・たけのこ・さやえんどう・ 夏みかん・グリーンピース・あじ・ かつお・河内晩柑・いわし他	保健 けがの防止(小5) 保健 病気の予防(小6) 家庭科 見直そう！毎日の食事(小6) 学活 望ましい食習慣を身に着けよう(中1) 学活 食の自己管理を身に着けよう(中3)	給食だより
6	～夏～ アスパラ・トマト・夏ごぼう・ たまねぎ・かぼちゃ・とうもろこし・ 枝豆・たこ・梅・さくらんぼ他	学活 おはようんち(小3) 学活 よくかんで食べよう(小4) 学活 食の自己管理能力を身に着けよう(中2)	給食だより
7・8	～夏～ ピーマン・パプリカ・いんげん・ かぼちゃ・じゃがいも・ゴーヤ・ ズッキーニ・とうもろこし・枝豆・ なす・すいか・たこ・夏ごぼう他	保健 けんこうな生活(小3) 保健 育ちゆくわたし(小4) 学活 おいしいおやつどんな食べ方がいいのかな (小2)	給食だより
9	～初秋～ 秋なす・いわし・かつお・きのこ・ かぼちゃ・さといも・たちうお・ ぶどう・プルーン・おはぎ・なし他	社会 はたらく人とわたしたちの暮らし(小3) 社会 住みよいくらしをつくる(小4) 学活 やさいとなかよし(小2) 学活 一日のスタートは朝ごはんから(小5)	給食だより
10	～秋～ さつまいも・きのこ・ごぼう・ ぎんなん・ちんげんさい・ れんこん・さといも・ 栗・さんま・さけ・さば・柿・りんご他	家庭科 まかせてね！きょうのごはん(小6) 学活 家庭や地域に伝わる料理を大切にしよう(小4) 学活 郷土料理を知ろう(中2)	給食だより
11	～秋～ さつまいも・さといも・ごぼう・きのこ・ さけ・さば・ほっけ・りんご他	国語 すがたを変える大豆(小3) 国語 アップとルーズ(小4) 学活 元気のひみつはなあに？(小1)	給食だより
12	～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ ブロッコリー・下植木ねぎ・春菊・ ごぼう・かぶ・ぶり・みかん他	学活 健康を考えたおやつ(小6)	給食だより
1	～冬～ ほうれん草・小松菜・白菜・ ねぎ・にんじん・ブロッコリー・ カリフラワー・水菜・キャベツ・ 春菊・ぶり・わかさぎ・鮭他	学活 日本食のよさを見つけよう(小5)	給食だより
2	～冬～ 大根・小松菜・菜の花・水菜・ カリフラワー・さわら・ あさり・いよかん他	学活 バランスよく食べよう(小3) 学活 どんな食べ方がいいのかな(小6)	給食だより
3	～春～ 菜の花・キャベツ・あさり・ ほたて・にしん・いちご他		給食だより

### 3 令和元年度実績

#### (1) 栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導の推進

##### (ア) 給食時の指導

	調理場名	回数
1	第一東学校給食調理場	148回
2	第一西学校給食調理場	104回
3	第二学校給食調理場	142回
4	境第一学校給食調理場	74回
5	境第二学校給食調理場	69回

##### (イ) その他の指導

	主な指導内容	回数
1	学校保健委員会等における講師	53回
2	小・中学校家庭科授業等の講師	138回
3	P T A等給食試食会の講師	23回
4	P T A等給食試食会の参加者	780人

#### (2) 伊勢崎市産農産物（野菜等）を活用した給食の提供

調理場地区	平成30年度実績			調理場地区	令和元年度実績		
	総使用量	市内産使用量	比率		総使用量	市内産使用量	比率
伊勢崎地区	325,000kg	165,800kg	51.0%	伊勢崎地区	317,400kg	164,000kg	51.7%
赤堀地区	69,400kg	35,700kg	51.4%	赤堀・東地区	144,300kg	71,600kg	49.6%
東地区	70,300kg	37,400kg	53.2%				
境地区	64,300kg	32,600kg	50.7%	境地区	67,400kg	31,500kg	46.7%
全地区	529,000kg	271,500kg	51.3%	全地区	529,100kg	267,100kg	50.5%



給食を作っている様子（第一東調理場）



親子料理教室（あずま小学校）

# V 生涯学習



赤堀東小学校放課後子供教室「かぶとを作ろう」

# 生涯学習の充実

## 1 基本方針

市民の多様な学習意欲に応え、市民が主体となった学習機会を支援することで、いつでもどこでもだれもが生きがいを持ち学べる環境づくりに努めます。

## 2 重点施策

### (1) 市民が主役の生涯学習の充実

- ア 学習活動の支援
- イ 学習機会の拡充
- ウ 学習環境の充実

### (2) 子供の徳育の充実

- ア 家庭や地域との連携による心の育成
- イ 地域ぐるみの子供の健全育成

## 3 令和元年度事業実績

### (1) 市民が主体となった学習機会の支援

#### ア 学習支援体制の整備

##### (ア)生涯学習支援事業

事業名	趣 旨	実施期日	対 象	参加者数
生涯学習大会	<p>学びの楽しさを伝え、地域の学びの輪を広げることを目的に、市民グループによる学びの成果を活かしたステージ発表やまなびい先生の作品展示等を通して、生涯学習の推進、充実をめざす。(会場 境総合文化センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ステージ発表 各地区から選出された団体の発表と、生涯学習支援ボランティアまなびい先生の発表</li> <li>○ロビー展示・体験コーナー 生涯学習支援ボランティアまなびい先生の作品展示(書道・押し花絵・フラワーアレンジメント・木彫り・グラスリッツェン・手造り絵本等)、体験コーナー(書道・押し花絵・フラワーアレンジメント等)、出前講座・まなびい先生の紹介等 茶道サークルからの抹茶サービス</li> </ul>	1月18日	市民	830人
出前講座	<p>「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」のまちづくりを基調に、市民の学習活動を支援するために、市民の求めに応じて市職員を講師として派遣し、市の施策等を情報提供した。</p> <p>41課、67のメニュー、申し込み件数104件</p>	4月～3月	市民	4,126人

事業名	趣 旨	実施期日	対 象	参加者数
生涯学習支援ボランティアまなびい先生	<p>地域で活動している人たちの知識や技術・技能を登録、データベース化し活用していくことで、「いつでも」「どこでも」「だれもが」「なんでも」教え合う市民版出前講座を開設し、市民の手による学びの輪を広げ学習機会の充実をめざした。</p> <p>まなびい先生登録者 88人 メニュー数 114件 活用件数 146件</p>	4月～3月	市民	6,472人
	<p>楽しく学びを実践していくために、生涯学習支援ボランティアまなびい先生自らが企画し、市民へ身近な学びの場を提供する「まなびい先生自主企画事業」を開催した。</p> <p>28講座 延べ72回</p>	4月～3月	市民	2,011人
高等教育機関との連携事業(公開講座)	<p>地域の教育的機能を持つ上武大学並びに東京福祉大学との連携を図り、市民の自己啓発を推進するための公開講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上武大学「スポーツアカデミーin JOBU」(1回)</li> <li>・東京福祉大学「環境や高齢福祉等に関する6講座」</li> </ul>	上武大学 2月16日	市民	延べ24人
		東京福祉大学 10月19日 ～ 12月21日	市民	延べ224人
生涯学習だより「まなびい」の発行	<p>編集ボランティアの協力を得て、生涯学習情報誌「まなびい」を年1回発行し、毎戸配布している。</p> <p>編集ボランティア 6人 編集会議 5回</p>	発行日 3月16日	市民	発行部数 81,500部



まなびい先生自主企画事業  
「孫に教えたいプログラミング教室」



出前講座「防災について」

## イ 公民館による学習機会の提供

市民にとってもっとも身近な社会教育施設（生涯学習施設）として、利用者ニーズを把握しながら各種学級・講座を企画実施し、学習機会の提供を行いました。

また、生涯学習ボランティアなど地域活動サークルの育成や各種行政団体等との連携を行いました。

### (ア) 公民館運営審議会

社会教育法第 29 条に基づく公民館運営審議会を設置し、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議を行った。

◆構成メンバー 学校教育関係者 1 人、社会教育関係者 21 人、家庭教育の向上に資する活動を行なう者 3 人、学識経験者 5 人の計 30 人

◆開催回数 4 回

### (イ) 公民館による学級・講座開設

事業名	主な内容	参加者数	実施公民館
セカンドライフセミナー	急激に変化する社会の中で、高齢者が豊かで生きがいのある生活を過ごすための学習。(料理教室・体操教室等)	1,361 人	北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境島村、境東
女性学級	女性としての視野を広め、社会における役割を考える。(ビーズアクセサリー教室・フラワーアレンジメント教室等)	1,602 人	北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東
家庭教育学級	幼稚園児、小中学校の児童生徒の親を対象に、心身ともに健康な子供の育成を目指して、子供の育て方、親のあり方を学ぶ。(親子体操教室・読み聞かせ教室等)	4,141 人	北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東
市民講座	多角的な視点からの学習を通して、総合的な教養と学習意欲の充実を図る。(応急手当講習会・クラフトバンド教室等)	4,734 人	北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東
子どもクラブ	様々な活動を通して、子供たちの自主性、社会性を養う。(おもしろ科学教室・子ども絵画教室等)	3,421 人	北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東
健康促進講座	スポーツ等を通して地域住民の交流と健康増進を図る。(ヨガ教室・ストレッチ教室等)	1,395 人	北、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境島村、境東
IT講習	IT社会に住民が十分対応できるよう基礎技能を修得する。(ワード、エクセル講座・タブレット体験講座等)	1,547 人	北、南、殖蓮、茂呂、三郷、宮郷、名和、豊受、赤堀、あずま、境、境采女、境剛志、境島村、境東

(ウ) 地域団体等との連携

各公民館が地域の各種行政団体、青少年育成関係団体、社会体育関係団体と連携を図り、納涼祭や文化祭、運動会等、地域住民の交流を支援し、地域づくり、ふるさとづくりの推進に努めました。

(工) 公民館の利用状況

公民館名	公民館事業		サークル支援事業			各種団体事業		計	
	主催・共催事業 (学級・講座)		サークル活動			各種団体活動			
	開催件数	利用者数	サークル数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	開催・利用件数	利用者数
北	件 59	人 1,725	団体 65	件 1,757	人 20,661	件 174	人 3,866	件 1,990	人 26,252
南	62	816	39	1,006	14,470	210	3,810	1,278	19,096
殖蓮	79	2,442	63	1,330	21,268	325	14,020	1,734	37,730
茂呂	72	1,450	41	853	10,462	244	14,118	1,169	26,030
三郷	56	1,066	46	1,183	14,182	288	6,907	1,527	22,155
宮郷	79	1,392	64	1,869	22,605	439	19,219	2,387	43,216
名和	62	1,329	38	897	7,779	287	14,550	1,246	23,658
豊受	64	1,093	41	1,114	11,244	250	15,270	1,428	27,607
赤堀	108	2,753	51	1,027	10,386	1,440	21,228	2,575	34,367
あずま	159	3,381	90	2,113	23,820	377	20,923	2,649	48,124
境	22	592	66	1,912	19,960	302	6,096	2,236	26,648
境采女	27	467	24	652	5,409	298	7,164	977	13,040
境剛志	37	835	29	768	9,616	112	4,781	917	15,232
境島村	47	856	12	238	2,176	89	2,727	374	5,759
境東	35	594	35	969	9,900	203	5,209	1,207	15,703
計	968	20,791	704	17,688	203,938	5,038	159,888	23,694	384,617



ギター弾き語り教室



高齢者すこやか体操教室



## (2) 生涯学習推進体制の整備

事業名	趣 旨	実施期日	対 象	参加者数
生涯学習推進協議会	生涯学習の推進に関する施策について広く市民の意見を求めるとともに、生涯学習の普及を図るため。	6月27日	委員	32人
生涯学習推進協議会幹事会	推進協議会の下部組織として生涯学習に関する計画・立案及び調整を行う。	4月22日	委員	16人
生涯学習推進員	地域住民のニーズや実態に応じた生涯学習活動の世話役として区長より推薦され、その役割は行政区にある既存の生涯学習活動への支援、学習情報の提供、地域の人材発掘と活用など、地域における生涯学習のまちづくりの中心として生涯学習推進の一翼を担う。	年間	生涯学習推進員	170人
生涯学習推進員研修会	地域の学びのボランティアとして活躍する生涯学習推進員の資質の向上を目指し、高崎商科大学特任教授 熊倉浩靖先生を招いて、講演会を行い市民の自己啓発を図った。	9月7日	生涯学習推進員	74人
生涯学習推進事業	地域に根ざした生涯学習の確立を目指し、各行政区の生涯学習推進員さんを中心に、市民一人ひとりが生きがいをもって積極的に参加できる身近な学習づくりを推進するために具体的な活動を展開する。(各行政区と生涯学習推進事業委託を結び推進している)	年間	市民	170行政区
赤石楽舎活用推進事業	赤石楽舎の利用については、北小学校の児童が授業で使用したり、地域の文化・スポーツサークルの方々が、子供達を交えた活動を行ったりしている。 また、生涯学習支援ボランティアまなびい先生による自主企画事業や伊勢崎燈華会、伊勢崎銘仙の日等の市民団体によるイベント会場としても活用されている。	利用者数 年間	市民 子供	利用件数 1,454件  利用者数 95,808人
	赤石楽舎「サマーフェスタ」 七夕まつりの開催に合わせ、読書サポーターによる絵本の読み聞かせ、まゆドーム職員による体験活動、NPO法人による講座等を実施した。	サマー フェスタ 7月13日	市民	来場者310人

### (3) 社会教育の充実

充実した余暇を過ごすために、今日的な課題や社会連帯の意識の高揚、積極的な社会参加、生きがいを実現するための学習をとおして、社会の変化に対応し、心豊かな市民の育成をめざす。

#### ア 社会教育委員会議の開催

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から選出され、社会教育に関する諸計画を立案、審議した。

委員 20人 開催回数 3回

#### イ 子供の健全育成と家庭教育の充実および地域づくりへの支援

事業名	趣旨	実施期日	対象	参加者数
	市内中学生が日頃感じている事や夢、希望などの発表を通して社会の一員としての自覚を高めると共に少年に対する市民の理解を求める。併せて第二中学校吹奏楽部によるミニコンサートを実施した。	6月29日	中学生 市民	発表者 12人 参加者 356人
子供の健全育成	<p>地域社会の中で、子供たちが安全で安心して、健やかに育まれるよう、そして次代を担う人材の育成のため、児童が多様な体験・活動を行うことを目的として実施した。</p> <p>北小学校地区 29日間実施 南小学校地区 28日間実施 三郷小学校地区 24日間実施 名和小学校地区 28日間実施 坂東小学校地区 28日間実施 境采女小学校地区 27日間実施 赤堀東小学校地区 28日間実施</p>	5月～3月	対象者	<p>児童 北小 延べ 936人 南小 延べ 564人 三郷小 延べ 1104人 名和小 延べ 815人 坂東小 延べ 564人 境采女小 延べ 657人 赤堀東小 延べ 628人 協働活動支援員等 北小 延べ 177人 南小 延べ 169人 三郷小 延べ 84人 名和小 延べ 166人 坂東小 延べ 163人 境采女小 延べ 162人</p>

事業名	趣旨	実施期日	対象	参加者数	
				赤堀東小 延べ 169人	
特別支援学校等青年教室	特別支援学校等卒業生の青年を対象に手をつなぐ育成会と連携を図り、社会人として自立していくための事業（ミュージックケア、読み聞かせ、クリスマス会）を開催した。	10月～12月	対象者	112人	
定時制教育振興事業	伊勢崎佐波地区における定時制教育の振興を図る、生徒への文化、スポーツ活動を支援した。	4月～3月	対象者	88人	
子供の健全育成	親子ふれあい事業 未来を担う子供たちが心身ともに健やかに成長することを願い、スタンプラリー、家族でジャガイモ作り、子供のもりの音楽会等の親子ふれあい事業を実施した。 体験学習 60事業 68日間実施	4月～3月	親子	参加者 3,481人	
家庭教育振興事業	家庭教育人権教育推進委託事業	幼稚園・小中中等特別支援学校PTAに対し、家庭教育と人権教育の推進事業を委託した。	4月～3月	幼稚園・小中中等特別支援学校PTA会員	
	市P連理事・女性委員合同研修会	市P連理事・同女性委員、本部役員、会員希望者対象に子供の食に関する講演会を実施した。	8月25日	市内小・中学校PTA会員	90人



少年の主張大会



赤堀東小学校放課後子供教室

## ウ 人権教育・啓発の推進

市民の人権問題に対する理解・認識をさらに深めるため、学習の場の提供を積極的に図るとともに、集会所管理運営事業のより一層の充実を図る。

### (ア) 人権教育推進委員会

人権教育及び人権啓発の積極的な推進を図り、女性、子供、高齢者、障害者、同和関係者、外国籍の人等の様々な人権問題の解決に努めるため、伊勢崎市人権教育推進委員会を設置。

委員構成は、33人以内 内訳は、学校教育関係者9人以内、PTA会長5人以内、その他教育委員会が適当と認める者10人以内、市職員9人以内。

### (イ) 人権教育啓発事業

事業名	趣 旨	実施期日	対 象	参加者数
PTA家庭教育人権教育推進委託事業	家庭教育の主役であるPTA会員を対象として、正しい人権教育の理解を図り「家庭における人権教育」を推進することを目的に実施する。	4月～3月	幼稚園・小中中等教育特別支援学校PTA会員	
集会所における人権問題学習講座	市内6集会所において、人権に関するビデオの視聴や講座を延べ12回開催した。	5月～9月	市 民	295人
親子で学ぶ人権問題学習講座	夏休みに親子を対象にした人権に関するビデオの視聴を6集会所において実施した。	8月	市 民	125人
人権のまちづくり講演会	市民を対象とした啓発事業。講演会等を組み合わせ実施。(会場 境総合文化センター)	8月17日	市 民	384人
地区別人権学習会	地区毎に巡回した啓発事業。人権啓発資料の紹介や講演会を行い、市民の人権意識の高揚を図る。(5地区で実施)	10月	市 民	239人
人権について考える集い(隣保館集会所事業成果発表会委託事業も同時開催)	基本的人権にかかわる人権・同和問題について、市民一人ひとりに正しい理解と認識を深めていただくために、講演会と隣保館集会所事業成果発表会を開催し、「差別のない明るい社会」を目指すものとする。 講演：「歴史の表舞台に登場するマイノリティ～国際人権の潮流から～」 講師：部落解放同盟栃木県連合会 執行委員長 和田 献一 先生	1月24日	市 民	500人

人権啓発ポスター、人権啓発標語の募集（人権啓発カレンダー作成）	小・中学生から人権啓発ポスターと人権啓発標語を募集し、子供たちの人権に対する興味や関心を高めるとともに、その入選作等で人権啓発カレンダーを作成し、市内全校児童生徒に配布した。併せて人権啓発イベント等での作品展示を行った。	人権ポスター 7月～9月  人権標語 12月	小中学生	人権ポスター 小学生 355点 中学生 471点 人権標語 小学生 11,489点 中学生・特支 6,153点
---------------------------------	--	------------------------------------	------	--

### (ウ) 集会所管理運営事業

運営委員会に事業運営を依頼し、人権問題ビデオ学習会や交流教室等を開き、人権問題の早期解決をめざす。

施設名	事業名					参加者数
	内容	回数	交流教室	講座数	実施回数	
今井町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	9	235	3,317人
道伝集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	2	87	308人
宮子町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	10	223	2,565人
柴町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	9	190	1,685人
連取町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	6	152	1,518人
三室町集会所	人権問題学習講座	3	交流教室	7	152	2,650人
総計		18		43	1,039	12,043人

※ 人権問題学習講座のうち各1回は、夏休み親子ビデオシアターとして開催した。

## 4 文化の振興と発信

### (1) 公民館文化事業の充実

#### ア 公民館サークル等作品展及び芸能発表会の開催

公民館利用サークルを中心とした地区の文化活動の成果を公開することにより、広く市民に対して公民館活動の認識を深めるとともに、より一層の公民館活動の活発化を図るため、各地区で公民館作品展及び芸能発表会を開催しました。

作品展出品数	11,239点
入場者数	13,370人
芸能発表出演者数	3,692人
入場者数	6,314人



第35回采女地区文化祭

## 関連施設

### (1) 広瀬生涯学習館

利用状況：開館日数 360 日

学習館主催事業		サークル支援事業			その他		合計	
開催件数	利用者数	サークル数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	開催・利用件数	利用者数
件	人	団体	件	人	件	人	件	人
0	0	57	1,951	21,676	193	4,356	2,144	26,032

### (2) あずまホール

利用状況：開館日数 336 日

主催事業：11月23日 あずまふるさと寄席

参加者数 191 人

	利用件数 (件)	利用者数 (人)
音楽	10	1,528
舞踏	1	496
演芸会	6	1,959
大会	5	1,517
講演会	2	486
研修会	4	617
練習	192	5,029
準備	7	119
その他	3	17
合計	230	11,768



あずまホール

### (3) 青少年育成センター

利用状況：開館日数 336 日

	日帰り	宿泊	合計
利用件数	1,484 件	137 件	1,621 件
利用者数	26,288 人	7,648 人	33,936 人

主催事業

実施日	事業名	参加者数
5月26日	キンボール大会	30 人
8月17日	まゆだまクラフト教室	27 人
9月8日	かけっこ教室	35 人
10月20日	ハロウィン飾りを作ろう	30 人
11月16日～17日	秋のおもしろ教室	30 人
12月8日	オープンデー	221 人
1月18日	ピザ作り教室	20 人
2月15日	ガラスエッチング教室	20 人
合計		413 人



青少年育成センターの外観



かけっこ教室

# 図 書 館

## 図書館サービスによる生涯学習の推進

伊勢崎市の図書館は、伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館、境図書館の4館と伊勢崎市図書館のサービスポイントである市民プラザ図書室で構成されている。

伊勢崎市図書館は、大正10年4月伊勢崎尋常高等小学校（現北小学校）の附属図書館が町立図書館として認可された。昭和11年4月に篤志寄付により校庭の一角に新築されたが、戦災により焼失した。その後再建されるが、昭和52年現在位置に新築移転した。他の3館は公民館図書室に由来する。赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設として平成7年4月に開館、あずま図書館は平成11年4月に現在位置に新築開館した。境図書館は昭和38年8月旧町役場跡に開館し、敷地の寄付を受け昭和61年6月現在位置に新築移転した。平成19年4月から赤堀図書館に指定管理者が指定された。

平成23年4月機構改革により図書館課が新設され、管理係、奉仕係が設置された。また、平成29年4月より、生涯学習課から「読書の街いせさき」推進事業が移管された。

	伊勢崎市図書館	赤堀図書館	あずま図書館	境図書館
竣 工 年 月 日	昭和51年11月	平成2年9月 平成7年4月(設置)	平成11年3月	昭和61年3月
建 物 構 造	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り	鉄筋コンクリート造り
敷 地 面 積	6,005.16 m <sup>2</sup>	—	4,790.21 m <sup>2</sup>	4,582.49 m <sup>2</sup>
延 床 面 積	2,657.98 m <sup>2</sup>	400.50 m <sup>2</sup>	1,837.85 m <sup>2</sup>	1,433.90 m <sup>2</sup>
学 習 室	100 席	コーナー	コーナー及び24 席	コーナー及び講座室
調 査 相 談 室	18 席	コーナー	コーナー	コーナー
軽 読 書 コ ー ナ ー	有	有	有	有
新 聞 雑 誌 室	有	無	有	有
視 聴 覚 コ ー ナ ー	無	有	有	有
資 料 展 示	有	ロビー(共用)	ロビー	境絹の館
集 会 室 ・ 会 議 室	集会室約100 席	会議室20 席(共用)	視聴覚室約100 席	講座室46 席
駐 車 場	90 台	105 台(共用)	57 台	28 台

赤堀図書館は赤堀芸術文化プラザとの複合施設

## 1 基本方針

家庭、地域、学校との連携を深めながら、それぞれの図書館の特色を生かし、市民の芸術文化の高揚と生涯学習を支援する情報の発信基地として奉仕活動に努めた。

## 2 重点施策（読書の街づくりの推進）

### (1) 豊かな心を育む読書活動の推進

- ア 読書を通し、人・文化を育む図書館
- イ 地域・市民が交流し集う図書館

### (2) 図書館の特色を活かした事業の展開

- ア 生活・仕事の課題解決に役立ち、地域に生きる図書館

### (3) 小中学校図書室との連携

- ア 図書館と学校図書室との連携促進



ブックスタート



### 3 令和元年度事業実績

#### (1) 図書館協議会

図書館協議会は、館長の諮問に対して答申を行う諮問機関である。定員は10人で、構成は学校教育関係者1人、社会教育関係者1人、家庭教育の向上に資する活動を行う者4人、学識経験者4人からなる。令和元年度は会議を2回開催、1回を書面開催とした。

○第1回 令和元年7月18日（木）午前10時 伊勢崎市図書館集会室 出席委員9人

平成30年度事業報告について

令和元年度教育行政方針（図書館）について

令和元年度事業計画について

○第2回 令和2年1月30日（木）視察研修会として実施 出席委員7人

群馬県立図書館で行われた群馬県図書館大会に参加。基調講演を聴講し、テーマ別分科会等を視察した。

○第3回 令和2年3月 書面開催

令和元年度事業報告について

令和2年度事業計画について

#### (2) 図書館資料の構成・貸出

##### ア 蔵書構成

購入24,822点、寄贈2,477点等の受け入れと、19,974点の除籍等を行い、全館所蔵点数は678,986点である。

一般図書の構成は、全館通して文学の割合が高く、約43%を占めている。特に境図書館で約49%と高くなっている。文学以外では、全館で社会科学が約12%と割合が高く、次いで芸術、歴史の順となっている。

児童書では、文学と絵本に重点を置いた構成となっており、合わせて約70%を占める。特に、境図書館では文学の割合が高く約35%となっている。

視聴覚資料では、全館ともビデオテープが減少し、DVDが増加している。これは利用者の映像鑑賞機器の変化に伴うものであり、蔵書についても、これらに対応した傾向となっている。

##### イ 貸出

貸出数は1,021,378点で、前年度と比較して約3.4%減少した。また、貸出人数は265,171人で、前年度と比較して約8.6%減少した。新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う令和2年3月期の休館が影響したものと考えられる。

そのような状況下でも、貸出の利用者の世代を表す特徴として、70歳以上の貸出冊数は約3.0%の伸びが見られた。来館者に向けた館内の企画や時季に合わせた展示等の充実、リクエスト等ニーズの把握による蔵書の充実と、それぞれの成果が現れたものであると考えられる。

市内幼稚園、保育園、放課後児童クラブ等の児童関連施設、社会福祉施設等へ向けて、図書館から図書を届ける、若しくは来館により貸し出している。今後もより多くの市民により広く図書が届くようサービスを展開していきたい。

##### ウ 学校連携

平成27年11月から小中学校へ向けて、学校支援サービスを開始した。本の提供サービスとして、児童・生徒、先生が必要とする資料を選書のあと配送し回収する。令和元年度は195回の配送を行った。学校図書室へのサービスとしては、さまざまな情報を発信しながら、学校図書室事務職員の相談に応じ、より効果的な学校図書室の運営を支えていく。学校現場に寄り添い充実したサービスとしていきたい。

また、学校における読書推進をサポートする取り組みとして、平成29年度から学校専用の「読書通帳」の配布を開始した。

## エ 視覚障害者サービス

視覚に障害があり活字を読むことが困難な人を対象に、希望する図書等をボランティアの協力のもとに朗読テープを作成し、貸し出している。令和元年度の貸出数は、朗読テープ1,545点、CD15点で、利用者は延べ42人だった。

## オ 配達サービス

来館が困難である高齢者・障害者及び介護保険制度での「要支援」以上の市民を対象に、図書やCD等を自宅まで届けるサービスで、貸出期間は通常と同じ2週間である。令和元年度の貸出数は、図書1,230点、雑誌24点、DVD20点で、利用者は延べ354人だった。

## カ インターネット・館内利用者端末（OPAC）予約

インターネット予約の件数は、全館で39,963件で、全予約件数の約60%を占めている。また、平成27年度から館内利用者端末（OPAC※）での予約が可能となり、令和元年度は全館で8,553件の予約を受付した。

※ OPAC（Online Public Access Catalog オンライン蔵書目録）とは一般の利用者が図書館内で蔵書検索できる端末のこと

## (3) 事業報告

### ア ブックスタート

10か月児健康相談の会場で、読み聞かせをしながら赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントし、絵本を開く楽しい体験とともに心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動であり、ボランティアの協力を得て毎月実施した。

令和元年度は「あ・あ」「よくきたね」の2冊と、子育てアドバイス集と一緒に配布した。配布数は、健康管理センターで1,932冊、赤堀保健センターで1,348冊の計3,280冊だった。

### イ 読み聞かせ

子どもたちに本の楽しさを知ってもらいながら図書館に親しんでもらえるように、読み聞かせボランティアを中心とした絵本・紙芝居の読み聞かせを毎月各館で行った。季節や行事などに合わせた内容が多く、12月にはクリスマス会として開催し、多数の子どもたちが参加した。年間の参加人数は、伊勢崎市図書館694人、赤堀図書館63人、あずま図書館205人、境図書館79人であった。

また、乳幼児のいる親子向けの読み聞かせの年間参加人数は、伊勢崎市図書館398人、赤堀図書館135人、あずま図書館289人、境図書館164人であった。境図書館では、夏休みに特別おはなし会として小学生の親子を対象とした「ちょっとこわ〜いおはなし会」を開催した。絵本を通して親子の触れ合い・交流の場となることを目指しており、毎回多数の親子の参加が得られた。

### ウ 親子で参加できる事業

本や図書館に触れるきっかけとなるような、親子で楽しく参加できる事業を多数実施した。

伊勢崎市図書館では、4月20日に「ぬいぐるみのおとまり会」、12月1日に「クリスマス小物入れとしかけ絵本づくり」を開催した。

赤堀図書館では「みんなでシネマ夏休み特別映画会」、あずま図書館では子ども向けに「アニメシアター」、境図書館 赤ちゃんといっしょのおはなし会では「親子映画会」として映画の上映を行った。また、7月15日に「紙芝居をたのしもう」を赤堀図書館で実施した。



図書館での読み聞かせ



赤ちゃんといっしょのおはなし会

また、子どもたちに特に人気の高い人形劇は各館で実施した。伊勢崎市図書館では5月25日に「ミイちゃんのわくわくべんとう」「ブレーメンの音楽隊」、赤堀図書館では8月25日に「3匹のこぶた」「あおむしくんピッピッ!」を、あずま図書館では6月16日に「オープニングショーポエムポエム」「どうぞのいす」を、11月17日に「オープニングショーポエムポエム」「ともだちくるかな」を、境図書館では2月22日に「町のねずみといなかのねずみ」をそれぞれ上演した。

## エ いせさき学習堂・こどもいせさき学習堂

伊勢崎藩の藩校・学習堂が現在の伊勢崎市図書館付近に立地し、民間の学校である「郷学」を支援するなど江戸期の伊勢崎の教育を牽引する役割を担っていたことに因み図書館から学びを発信しようと、図書館で実施する各種講座を「いせさき学習堂」、子ども向け講座を「こどもいせさき学習堂」と冠して実施した。

### 【いせさき学習堂】

伊勢崎市図書館では、5月16日から7月11日まで初心者古文書講座（全8回）を、10月6日に文学・歴史講座「織田信長」を、郷土文化講座として6月29日に「群馬の伝承民話に見る上州人の心の原風景」、12月21日に「森村西三と伊勢崎」を開催した。境図書館では10月25日に文学歴史散歩（栃木県足利市）を実施した。

### 【こどもいせさき学習堂】

夏休み期間、小学生を対象とした調べ学習に各館で取り組んだ。伊勢崎市図書館では「日本文化を体験しよう!」、赤堀図書館では「化石を掘り出して図書館で調べてみよう!」、あずま図書館では「おもしろ科学教室ふしぎなステンドグラスを作ろう」、境図書館では「まゆクラフト」を実施した。

また、全館で「読書感想文の書き方講座」を開催した。



郷土文化講座「森村西三と伊勢崎」

## オ 一日図書館員

図書館に対する理解を深めることを目的とする事業で、夏休みを利用して伊勢崎市図書館、赤堀図書館、あずま図書館で、小学生を対象に実施した。子どもたちは、カウンターでの資料の貸出・返却処理、書架整頓、ブックカバーの装丁などの仕事を体験した。

## カ 各種講座・教室

伊勢崎市図書館では、7月7日に東野圭吾著「素敵な日本人」をテキストとした市民読書会を、また、11月24日いせさき能実行委員会による能楽講演会が行われた。境図書館では毎月短歌教室及び俳句教室を開催した。また、11月8日に短歌吟行会（深谷市）、11月20日に俳句吟行会（みどり市）を実施した。

## キ 企画展示

伊勢崎市図書館では展示室で、「家族ふれあい読書新聞展（7月20日～9月2日）」、「俳諧の殿様酒井培堂（10月31日～11月11日）」、「森村西三と伊勢崎（12月21日～1月19日）」、「伊勢崎銘仙展（2月29日～3月15日）」や他部課と連携して「史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫模型」展等を行った。

赤堀図書館では館内で、「図書館を使った“調べる”学習コンクール入賞作品展示（7月19日～8月25日）」、「赤堀図書館文化祭（11月1日～22日）」、あずま図書館では特別展示室で「飛び出す絵本展（4月20日～5月19日）」、境図書館では「図書館ぎやらりー」として鉛筆画、フラワーアレンジメント、こどもたちのクリスマス作品等の展示を年間通し、計11回開催し、ロビーでいせさき銘仙の日関連事業として「きじま銘仙～着物とカバン・帽子展」を行った。



伊勢崎銘仙展

## ク 図書館FESTIVAL

11月3日に伊勢崎市図書館、赤石楽舎を会場に開催した。

絵本作家の山口マオ先生を講師に招き講演を行ったほか、読み聞かせ、しおり作りなどの各種体験型企画、「家族ふれあい読書新聞」の展示と交流会、図書館に関連する団体の活動紹介、リサイクル図書の配布などを実施。また、共愛学園前橋国際大学の協力により「上毛かるた自由対戦」を行った。当日は約1,900人が来場した。



山口マオ先生の講演会

## ケ 朗読会・演奏会・映画会

伊勢崎市図書館では、2月23日に「大人のための朗読会」を、1月19日に「新春図書館寄席」を開催した。赤堀図書館では、5月11日に大人も楽しめる読み聞かせ「ときめきブックカフェ」を、10月26日には「赤堀図書館でJAZZを聴こう！」を実施した。11月2日にあずま図書館で「ヘルマンハーブ演奏と読み聞かせ」を実施した。いずれも、参加した人に、本や音楽を通じてゆったりとした快適な時間を提供することができた。

また、赤堀・あずま・境図書館では、名作や子どもたちに人気の作品を選んでの映画会を計40回行った。

## コ 図書館応援団

図書館ボランティアを「図書館応援団」として広く募集し、令和元年度は146名を受け入れた。図書の配架や修理、読み聞かせ、まちかど図書館の運営など図書館事業に関わるボランティア活動を行っており、スキルアップ講座や交流会を開催して活動を支援した。また、「図書館応援団自主事業」として、読み聞かせや語りなど、ボランティアの自主企画イベントを実施した。

## サ 図書のリサイクル

各図書館では、除籍した資料や市民から寄贈された本をリサイクル図書として市内19カ所の「まちかど図書館」で利用するほか、イベント会場等で市民に無料配布し、有効活用している。配布冊数は、伊勢崎市図書館2,240冊、赤堀図書館2,205冊、あずま図書館1,646冊、境図書館1,141冊、まちかど図書館4,543冊であった。

## シ 施設見学・体験学習

各図書館で小学生の施設見学9校、中学生の職場体験学習（チャレンジウィーク）10校、高校の職場体験3校、大学のインターンシップ2校を受け入れた。

## (4) その他

### ア 寄附

境図書館へ境中三三会から視聴覚資料（音楽CD）、境ライオンズクラブからは視聴覚資料（DVD）の寄附があった。

### イ 工事等

伊勢崎市図書館においてブロック塀改修工事及びピクチャーレール設置工事を行った。また、赤堀図書館では、空調機入替工事を行った。改修工事及び設置工事を行うことで、利用者に快適な読書空間、学習空間、くつろぎの空間を整えるとともに、安全に利用できる環境を整備できた。

## (5) 境絹の館

境図書館の敷地内にあり昭和54年に寄附を受けて管理している。境図書館に拠点を置く短歌会、俳句会の会場として定期的に利用されており、図書館の行事及び展示会場としても活用した。11月9日には「秋の夜語り～絹の館でほっこりと～」の会場として、民話・昔話の語りが行われた。

なお、ここでは郷土の著名な画家金井烏洲等の作品を保存・管理し、調査研究に供している。

(参考資料)

地区別利用者及び全資料貸出

館別 区分		伊勢崎市 図書館	市民プラザ 図書室	赤堀図書館	あずま 図書館	境図書館	合計	
奉仕 人口	30年度	133,637		23,471	26,421	29,502	213,031	
	31年度	133,216		23,693	26,510	29,794	213,213	
利用者 数	30年度	108,519	37,266	35,446	52,209	45,404	278,844	
	31年度	103,487	33,825	28,592	48,395	41,611	255,910	
31年度開館日数		264	312	300	264	264	—	
31年度新規登録		1,338	330	340	584	382	2,974	
全貸出数	31年度個人	伊勢崎地区	336,213	106,416	19,262	46,241	40,801	548,933
		赤堀地区	6,307	278	67,479	18,082	1,052	93,198
		東地区	6,903	1,217	11,790	92,048	2,465	114,423
		境地区	9,366	7,028	828	8,430	89,850	115,502
		市外	15,316	6,040	6,012	14,204	10,445	52,017
		計	374,105	120,979	105,371	179,005	144,613	924,073
	団体等	30年度	29,359	637	7,586	7,202	9,254	54,038
		31年度	72,456	1,649	5,775	6,714	10,711	97,305
	総計	30年度	417,881	133,499	135,970	202,020	167,778	1,057,148
		31年度	446,561	122,628	111,146	185,719	155,324	1,021,378

奉仕人口は住民基本台帳、平成30年、同31年4月1日現在による。

新規登録は市外、団体等を含む。

全貸出数の団体等は市内学校への貸出しを含む。

地区別年齢区分別利用者数・貸出数

年齢区分	伊勢崎地区		赤堀地区		東地区		境地区		市外	
	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数	利用者	貸出数
70～	22,621	74,168	1,825	4,953	3,945	12,081	6,188	18,354	1,747	5,324
60～69	22,798	75,356	2,577	8,241	3,918	12,613	5,405	16,611	3,066	10,008
50～59	18,697	67,003	2,044	6,992	4,100	11,999	3,938	13,438	2,701	8,863
40～49	26,950	96,946	5,324	19,421	5,542	20,143	5,567	19,915	3,486	11,684
30～39	17,169	68,621	3,419	13,157	4,133	17,169	3,196	12,885	1,684	6,168
23～29	4,437	16,283	824	2,513	779	2,659	724	2,361	398	1,206
19～22	2,778	10,128	411	1,344	461	1,380	499	1,479	325	942
16～18	2,635	8,893	368	1,271	535	1,925	464	1,350	165	580
13～15	3,180	11,902	789	2,761	663	2,344	1,030	3,821	199	831
10～12	8,358	33,405	2,379	9,099	2,219	8,404	1,758	6,880	504	2,115
7～9	9,832	40,458	2,806	11,655	2,837	10,834	2,220	9,126	582	2,302
0～6	10,629	45,770	2,707	11,791	2,900	12,872	2,049	9,282	426	1,994
計	150,084	548,933	25,473	93,198	32,032	114,423	33,038	115,502	15,283	52,017
30年度	161,744	587,267	29,504	108,155	35,272	127,368	36,095	126,566	16,229	53,754
前年比較	-11,660人	-38,334点	-4031人	-14,957点	-3,240人	-12,945点	-3057人	-11,064点	-946人	-1,737点
	-7.2%	-6.5%	-13.7%	-13.8%	-9.2%	-10.2%	-8.5%	-8.7%	-5.8%	-3.2%

館別分類別個人貸出表

(単位：点)

		伊勢崎市図書館		市民ﾌﾟﾗﾝｸﾞ図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		
		30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	
一般	総記	3,443	5,634	731	822	767	786	988	997	1,320	1,210	
	哲学	6,683	6,545	1,970	1,851	1,797	1,460	2,478	2,173	2,230	1,980	
	歴史	14,232	13,522	6,083	5,164	3,881	3,268	7,746	6,943	7,258	6,836	
	社会	15,340	16,947	3,501	3,566	2,954	2,442	5,210	4,767	5,185	4,427	
	自然	12,889	12,371	3,470	3,075	2,675	1,912	3,903	3,758	3,924	3,616	
	技術	23,115	23,249	9,617	8,588	7,835	6,314	11,553	10,342	8,945	8,217	
	産業	6,312	5,711	1,784	1,495	1,785	1,555	2,491	2,142	1,802	1,517	
	芸術	19,586	18,541	13,019	11,770	9,829	8,846	12,368	11,608	6,008	5,727	
	言語	2,581	2,210	615	560	517	436	926	850	646	687	
	文学	90,047	83,248	20,822	18,621	17,424	13,468	35,569	33,271	36,415	33,735	
	計	194,228	187,978	61,612	55,512	49,464	40,487	83,232	76,851	73,733	67,952	
	児童	総記	1,043	970	643	572	441	438	752	740	920	1,124
		哲学	1,431	1,423	1,041	1,095	938	824	842	738	513	350
		歴史	5,276	5,451	2,618	2,530	2,007	1,525	1,835	1,774	2,035	1,924
		社会	1,961	2,282	636	709	845	800	600	572	1,489	1,277
		自然	10,779	11,041	4,636	4,923	4,063	3,651	4,641	4,890	3,645	3,590
		技術	2,860	2,882	898	1,060	1,548	1,349	1,704	1,833	1,313	1,114
		産業	1,166	2,077	353	352	459	464	450	552	174	170
		芸術	7,170	6,382	2,529	2,520	3,260	2,378	4,022	3,244	1,903	1,910
言語		1,489	1,545	473	467	614	618	547	485	443	341	
文学		30,678	28,653	11,673	10,033	11,044	8,643	15,095	13,736	9,806	8,294	
絵本		62,337	60,542	21,183	18,728	24,078	19,197	36,696	32,667	23,973	21,348	
紙芝居		3,047	2,384	1,462	1,261	1,437	995	1,307	1,175	1,468	1,265	
計		129,237	125,632	48,145	44,250	50,734	40,882	68,491	62,406	47,682	42,707	
郷土	3,386	3,677	366	304	382	218	380	467	824	732		
大活字本	3,020	3,305	299	214	221	240	775	959	628	965		
点字	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
洋書	708	463	19	9	33	65	304	314	189	114		
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		
合計	330,579	321,055	110,441	100,289	100,834	81,892	153,183	140,997	123,056	112,470		
雑誌	10,433	10,848	6,165	5,400	6,743	5,193	10,034	9,296	8,913	7,966		
視聴覚資料	C D	21,966	18,671	6,673	5,827	7,737	5,997	13,141	11,341	10,530	9,430	
	カセット	28	20	0	0	0	0	0	2	2	0	
	ビデオ	531	398	33	12	5	4	301	273	676	335	
	D V D	21,973	20,915	9,489	9,403	13,057	12,276	18,129	17,072	15,001	14,039	
	R O M	4	2	0	0	1	1	2	2	1	1	
	録音朗読	3,008	2,196	61	48	7	8	28	22	345	372	
合計	47,510	42,202	16,256	15,290	20,807	18,286	31,601	28,712	26,555	24,177		
総計	388,522	374,105	132,862	120,979	128,384	105,371	194,818	179,005	158,524	144,613		

蔵書構成 (平成31年度末)

(単位: 点)

		伊勢崎市図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		全館	
		30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度
一般	総記	7,644	7,727	970	986	1,635	1,652	3,396	3,378	13,645	13,743
	哲学	7,378	7,471	1,510	1,492	3,046	3,059	2,749	2,795	14,683	14,817
	歴史	17,919	18,037	3,054	2,734	7,055	7,034	8,920	8,796	36,948	36,601
	社会科学	21,945	22,380	3,184	2,895	9,204	9,131	10,628	10,688	44,961	45,094
	自然科学	10,357	10,111	2,413	2,552	5,483	5,522	4,615	4,657	22,868	22,842
	技術	11,426	11,335	3,920	3,859	9,057	8,825	5,181	5,154	29,584	29,173
	産業	5,480	5,468	1,374	1,296	3,005	3,019	2,118	2,141	11,977	11,924
	芸術	18,083	18,265	4,329	4,056	9,176	9,191	7,713	7,751	39,301	39,263
	言語	3,104	3,144	700	715	1,225	1,224	1,223	1,257	6,252	6,340
	文学	69,261	70,070	16,816	16,147	31,823	32,867	44,435	45,648	162,335	164,732
計	172,597	174,008	38,270	36,732	80,709	81,524	90,978	92,265	382,554	384,529	
図書資料	総記	1,191	1,179	339	352	454	464	645	689	2,629	2,684
	哲学	915	920	247	267	274	275	361	375	1,797	1,837
	歴史	4,228	4,355	869	907	1,236	1,245	1,252	1,297	7,585	7,804
	社会科学	3,903	4,010	728	805	1,039	1,071	1,581	1,648	7,251	7,534
	自然科学	6,803	6,782	1,626	1,742	3,213	3,225	2,211	2,266	13,853	14,015
	技術	2,694	2,751	663	707	1,003	1,016	997	1,021	5,357	5,495
	産業	1,901	1,960	462	485	536	553	439	449	3,338	3,447
	芸術	3,952	3,899	952	994	1,621	1,614	1,071	1,103	7,596	7,610
	言語	1,420	1,493	339	375	366	376	417	442	2,542	2,686
	文学	28,630	28,832	6,392	6,665	13,073	13,360	11,038	11,351	59,133	60,208
絵本	35,448	36,516	6,357	6,747	16,679	17,077	10,216	10,654	68,700	70,994	
紙芝居	2,053	2,085	649	604	1,198	1,211	820	851	4,720	4,751	
計	93,138	94,782	19,623	20,650	40,692	41,487	31,048	32,146	184,501	189,065	
郷土	31,518	32,834	2,041	2,209	3,284	3,400	7,452	7,723	44,295	46,166	
大活字	3,149	3,226	375	375	893	926	1,302	1,313	5,719	5,840	
点字	1,057	1,057	0	0	0	0	0	0	1,057	1,057	
洋書	1,908	1,929	110	110	156	186	627	623	2,801	2,848	
その他	86	86	0	0	0	0	0	0	86	86	
合計	303,453	307,922	60,419	60,076	125,734	127,523	131,407	134,070	621,013	629,591	
雑誌	6,422	6,324	854	1,011	3,073	3,173	4,050	4,092	14,399	14,600	
視聴覚資料	C D	8,348	8,140	2,980	3,072	4,664	4,734	3,367	3,471	19,359	19,417
	カセット	52	55	1	1	4	4	0	0	57	60
	ビデオ	2,084	1,753	167	159	1,136	1,058	1,253	1,210	4,640	4,180
	D V D	3,070	3,195	1,599	1,686	1,663	1,720	1,746	1,824	8,078	8,425
	R O M	105	112	12	12	10	10	5	5	132	139
	録音・朗読	2,369	2,380	0	0	62	61	133	133	2,564	2,574
	合計	16,028	15,635	4,759	4,930	7,539	7,587	6,504	6,643	34,830	34,795
総計	325,903	329,881	66,032	66,017	136,346	138,283	141,961	144,805	670,242	678,986	

市民が利用する図書室の蔵書は伊勢崎市図書館に含む。

一般図書構成割合 (平成31年度末)

(単位: %)

		伊勢崎市図書館		赤堀図書館		あずま図書館		境図書館		全館	
		30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度	30年度	31年度
図書資料	総記	4.43	4.44	2.53	2.68	2.03	2.03	3.73	3.66	3.57	3.57
	哲学	4.27	4.29	3.95	4.06	3.77	3.75	3.02	3.03	3.84	3.85
	歴史	10.38	10.37	7.98	7.44	8.74	8.63	9.80	9.53	9.66	9.52
	社会科学	12.71	12.86	8.32	7.88	11.40	11.20	11.68	11.58	11.75	11.73
	自然科学	6.00	5.81	6.31	6.95	6.79	6.77	5.07	5.05	5.98	5.94
	工学技術	6.62	6.51	10.24	10.51	11.22	10.83	5.69	5.59	7.73	7.59
	産業	3.18	3.14	3.59	3.53	3.72	3.70	2.33	2.32	3.13	3.10
	芸術	10.48	10.50	11.31	11.04	11.37	11.27	8.48	8.40	10.27	10.21
	言語	1.80	1.81	1.83	1.95	1.52	1.50	1.34	1.36	1.63	1.65
	文学	40.13	40.27	43.94	43.96	39.43	40.32	48.84	49.47	42.43	42.84
計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

# VI 文化振興



第 13 回郷土芸能大会



# 文化振興

## 1 基本方針

市民の情操をはぐくみ育てるため、文化芸術活動に関する機会の提供、各種文化団体への育成及び連携を深めるとともに、文化活動のより一層の活性化を図る。

## 2 重点施策

### (1) 文化活動への支援と機会の拡充

文化団体相互の連携を強化し、団体が行う活動への支援や文化芸術に対する理解と鑑賞力を高めることを目的とした発表会や作品展等の開催を通じ、市民文化の形成・向上を図る。

### (2) 文化の創造・育成と伝統文化の伝承

新たな文化の創造・育成と、地域の伝統文化の伝承を推進するための活動支援や人材の育成を図るとともに、世代を超えて幅広い年齢層が文化に親しむことのできる機会を拡充する。

### (3) 舞台芸術鑑賞の提供

世界並びに日本の優れた舞台芸術・公演等の鑑賞機会を市民に提供する。

### (4) 文化施設の機能の充実

地域が育んできた文化活動や伝統芸能の発表、展示を支援するために文化会館、赤堀芸術文化プラザ、境総合文化センター等の施設機能を充実させる。

## 3 令和元年度事業実績

### (1) 文化団体等への支援事業

#### ア 文化協会事業

文化協会は15部門に分かれ、文化活動の振興を図るとともに団体間の連携・交流も深めている。なお、3月事業については新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

月	日	事業名	内容	会場
4	14	華蔵寺公園花まつり 郷土芸能発表会	郷土芸能部門会員による発表会	華蔵寺公園 野外ステージ
	15	役員会・常任理事会	定期総会に向けて	伊勢崎市役所
	22	文化いせさき編集会議	会報編集に向けて	伊勢崎市役所
5	28	定期総会	平成30年度報告 令和元年度計画	プラザ・アリア
9	6	常任理事会	賛助会員加入協力について	伊勢崎市役所
	13～15	第13回総合作品展	美術部門会員による作品展	境総合文化センター
	15	洋舞フェスティバル2019	洋舞部門会員による発表会	
	15	第12回茶会	茶道部門会員による茶会	
11	16・17	第11回自然部門総合展	自然部門会員による作品展	境総合文化センター
	16	第13回市民音楽祭	音楽部門会員による発表会	
	17	第13回郷土芸能大会	郷土芸能部門会員による発表会	
12	10	文化いせさき編集会議	会報編集に向けて	伊勢崎市役所
1	23	常任理事会	入退会団体について	

2	2	第13回民謡民舞発表大会	民謡民舞部門会員による発表会	境総合文化センター
	7～9	第13回書道展	書道部門会員による作品展	
	9	第27回歌謡部門発表会	歌謡部門会員による発表会	
	8・9	第13回文学祭	文学部門会員による文学祭	ふくしプラザ
	8・9	第13回いけばな展	華道部門会員による作品展	
3 (中止)	5～8	第13回写真展	写真部門会員による作品展	境赤レンガ倉庫
	7	諸芸部門発表会	諸芸部門会員による発表会	境総合文化センター
	8	第13回吟剣詩舞の集い	吟剣詩舞部門会員による発表会	
	15	第12回邦楽舞踊のつどい	邦楽舞踊部門会員による発表会	
	18	役員会・常任理事会	役員改選に向けて	伊勢崎市役所

## イ 文化協会登録団体

文化協会 15 部門の内訳は以下のとおりであり、団体総数 217 団体、会員総数 5,962 人。

部 門	種 目	団 体 数	人 数	部 門	種 目	団 体 数	人 数
美 術	日 本 画	1	13	吟 剣 詩 舞	吟 詠	9	195
	洋 画	2	21		詩 舞	6	79
	工 芸	3	75		計	15	274
	そ の 他	6	124	民 謡 民 舞	民 謡	12	152
	計	12	233	郷 土 芸 能	八 木 節	17	385
書 道	か な	2	31		は や し	6	280
	漢 字	20	407		和 太 鼓	4	161
	そ の 他	1	13		獅 子 舞	3	76
	計	23	451		古 武 道	2	50
写 真	写 真	8	125	そ の 他	7	171	
華 道	華 道	2	200	計	39	1,123	
茶 道	茶 道	7	733	洋 舞	社 交	0	0
文 学	短 歌	2	25		フ ォ ー ク	1	9
	俳 句	1	24		フ ラ ダ ン ス	20	325
	川 柳	0	0		そ の 他	3	43
	そ の 他	3	73		計	24	377
	計	6	122	自 然	植 物	8	217
音 楽	合 唱	17	421		動 物	1	50
	器 楽	5	152		そ の 他	1	12
	計	22	573		計	10	279
歌 謡	歌 謡	13	810	諸 芸	囲 碁	3	114
邦 楽 舞 踊	邦 楽	3	149		そ の 他	2	29
	邦 舞	16	218		計	5	143
	計	19	367	合 計	217	5,962	

## (2) 育成と伝承事業

### ア 「ダンピアいせさき」の普及

全員参加ができるまつりにしようと、市民が長年親しんだ曲をアレンジし、創作したダンスを多くの市民が楽しく踊って、まつりに参加してもらうため講習会を開催した。いせさきまつりでは約 100 人が本町通りで踊り、各地区のまつり・納涼祭及び各種イベント等においても多くの市民が参加している。



いせさきまつり

### イ 市民アートフェスティバル

市内の美術愛好家の交流を図るとともに、市民の芸術文化の振興と向上を目指す観点から、市民より応募のあった日本画・洋画・書・彫刻工芸・手芸作品を境総合文化センターにて展示公開した。

・10月25日～10月28日	日本画(34点)・洋画(43点)	観覧者	747人	
・11月1日～11月4日	書(112点)	観覧者	578人	
・11月22日～11月25日	彫刻工芸(13点)・手芸(71点)	観覧者	457人	
	出品点数合計	273点	観覧者合計	1,782人



市民アートフェスティバル

## ウ インターネット美術館

市が所蔵している美術品等を市のホームページにおいて公開している。

- ・公開作品総数 347 点（福沢一郎絵画 30 点・リトグラフ 44 点、磯部草丘 53 点、森村西三 6 点、金井鳥洲 36 点、資料 178 点）

## (3) 舞台芸術鑑賞事業

### ア 伊勢崎市文化会館主催事業

実施日	公演名	入場者数
6月1日	鍵盤男子コンサート 2019 Freedom 伊勢崎公演	458
6月12日	清水ミチコ TALK&LIVE 2019	662
7月17日	DRUM TAO ザ・ドラマーズ	1,232
8月12日	ワンコインコンサートⅦ 児島響ピアノリサイタル Vol.2	548
10月14日	岡本真夜コンサート 2019 The road to anniversary ～25周年への道～	478
1月13日	宗次郎 オカリナコンサート	518
3月1日	いせさき寄席 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—

### イ 伊勢崎市境総合文化センター主催事業

実施日	公演名	入場者数
6月7日	後藤ひろひとのデリバリー劇場	68
8月3日 ～9月1日	第22回伊勢崎市境演劇フェスティバル	1,529
6月22日 6月23日	財団法人親父倶楽部 死んだと思って生きてみる	297
7月7日	音楽の絵本 トイボックス ～親子のためのクラシックコンサート	694
10月19日	第43回県民芸術祭参加事業 県民音楽のひろば 群馬交響楽団演奏会 オータムコンサート in SAKAI	530
10月22日	fox capture plan SUPREME ENSEMBLE NIGHT	350
2月16日	伊勢崎市境ダンスフェスティバル 2020	300

### ウ 伊勢崎市赤堀芸術文化プラザ主催事業

実施日	公演名	入場者数
2月8日 2月9日	ケロポンズ親子コンサート	930

(4) 文化施設の利用状況

施設名	文化会館		境総合文化センター		赤堀芸術文化プラザ	
	改修工事のため、休館		開館日数：336日		開館日数：336日	
種別	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
大ホール	-	-	337	81,823	223	18,718
小ホール	-	-	288	39,474		
ホール小計	-	-	625	121,297	223	18,718
会議室他	-	-	3,051	52,572	-	-
展示室他	-	-	383	104,203	53	5,139
室等の小計	-	-	3,434	156,775	53	5,139
合計	-	-	4,059	278,072	276	23,857

# VII 文化財保護



旧森村家住宅 十五夜の集い

# 文化財の保護と活用

## 1 基本方針

- (1) 地域の文化財を後世に伝えるため、文化財の調査研究と情報提供に努めます。
- (2) 市民の郷土への誇りを育むため、歴史的建造物や遺跡などの郷土資源の保存に努め、これを活用した学びの推進に努めます。
- (3) 地域の伝統文化を次世代へ継承するため、伝統芸能などの保存と継承を支援します。

## 2 重点施策

### (1) 文化財の調査研究と情報発信

- ア 文化財普及啓発事業の推進
- イ 佐位郡衙関連遺跡の調査研究の推進
- ウ 赤堀歴史民俗資料館の充実

### (2) 文化財の保存と活用

- ア 文化財の保存管理と新規指定の推進
- イ 史跡女堀保存整備活用事業の推進
- ウ 史跡田島弥平旧宅保存整備活用事業の推進
- エ 史跡上野国佐位郡正倉跡保存整備活用事業の推進

### (3) 伝統芸能などの保存と継承

- ア 有形・無形民俗文化財の保存と普及啓発事業の推進

## 3 令和元年度事業実績

### (1) 文化財保護事業

#### ア 文化財調査委員

伊勢崎市文化財保護条例により文化財調査委員を委嘱し、文化財の保存及び活用等について調査審議を行った。

委員構成：近代史、考古学、古代史、中世史、近世史、建築学、民俗学の有識者（計6人）

任期：2年間（令和元・2年度）

開催回数：3回

第1回 7月4日（木）茂呂の屋台の修繕事業について、華蔵寺のキンモクセイ現状変更について

第2回 10月8日（火）市内の学校所有の文化財資料について、愛宕神社の宝塔について

第3回 3月18日（水）史跡田島弥平旧宅について、旧時報鐘楼軒天修繕について

※第3回文化財調査委員会については、上記日程にて予定していたが、新型コロナウイルス感染防止対策により書面開催とした。

### (2) 保護管理事業

#### ア 指定文化財の保護管理

所有者又は管理団体に対して指定文化財活用管理謝礼金を交付し、見学者への説明や文化財の良好な環境維持を図った。

#### イ 説明板等の設置・修繕

- ① 市指定重要文化財「関当義・重嶺父子の墓」の説明板を修繕した。

## ウ 史跡上野国佐位郡正倉跡の保存活用

### (ア) 調査整備委員会

佐位郡衙関連施設の確認のための発掘調査事業や史跡の公有地化事業、活用事業などについて調査整備委員7名による委員会を1回開催した。

### (イ) 確認調査

佐位郡衙関連調査として、殖蓮小学校北の正倉院北東部で発掘調査を実施した。その結果、佐位郡衙正倉院の東辺大溝および土坑が確認された。

### (ウ) 啓発活動

平成29年度に完成した八角形倉庫の模型を伊勢崎駅前インフォメーションセンターや伊勢崎図書館、スマーク伊勢崎などで展示した。

### (エ) 公有地化

売却希望の民地 183.86 m<sup>2</sup>を買い上げ公有地化した。

## エ 史跡女堀の保存活用

### (ア) 調査整備委員会

女堀の整備基本計画策定や整備基本設計について調査整備委員6名による委員会を3回開催した。

### (イ) 啓発活動

6月16日(日)に開催された赤堀花しょうぶ園まつりで、発掘調査パネル展示、史跡女堀クイズ、タブレット端末での発掘調査状況の視聴を実施し、678名の参加があった。

## オ 史跡田島弥平旧宅の保存活用

### (ア) 調査整備委員会の開催

別荘整備工事や発掘調査、普及啓発事業などについて、調査整備委員7名による委員会1回と、建築学専門である委員からなる現地指導を2回開催した。

### (イ) 史跡整備の実施

史跡の保存活用のための別荘整備工事を実施した。また、東門の実施設計を行った。

### (ウ) 発掘調査

史跡の内容確認と保存整備の基礎資料を得るため、新蚕室基壇、桑場などの発掘調査を、5月27日から7月31日まで実施した。

### (エ) 案内所の運営

平成30年9月8日に旧境島小学校の1階西側に案内所を移転し開所した。非常勤職員2名及び臨時職員4名のサポートガイドをシフトにより配置し、展示の解説、DVD上映、桑場への配置、田島弥平旧宅の案内を行っている。

### (オ) 周辺環境整備の実施

来訪者対応を図るため、仮設トイレの設置や警備員を配置して史跡周辺の環境整備を行った。

### (カ) 啓発活動

5月19日(日)に開催された「渡船フェスタ」にあわせ、主屋一階上段の間の公開やスタンプラリーなどを実施し、302名の参加があった。また、11月17日(日)に「秋の普及公開事業」として、上段の間の公開のほか、別荘修復整備工事現場見学、養蚕農家群スタンプラリー、ワークショップなどを行い180名の参加があった。さらに6月29日に発掘調査の現地説明会を実施し、21名が参加した。なお、11月1日から11月25日まで田島弥平旧宅案所にて『島村の宮中養蚕奉仕と渋沢栄一』と出して企画展を行った。

### (キ) 公開範囲の拡張

平成28年度より公開した桑場1階に加え、平成29年度より毎月第3日曜日のみ主屋1階上段の間の公開を開始し、令和元年度も継続して実施した。



## カ 指定文化財のパトロール等の実施

指定文化財の破損等の確認を実施した。

## キ 指定文化財等の修繕

- ①市指定重要文化財「旧時報鐘楼」の軒天の修繕を実施した。
- ②市指定重要文化財「旧森村家住宅」主屋の一部の修繕を実施した。
- ③県指定天然記念物「連取のマツ」は、平成21年度から保護養生事業を実施しており、害虫駆除及び葉枯れ病等の防除を中心に対応を行った。

## ク 資料の閲覧・撮影・掲載・借用

学術研究等を目的として閲覧4件、撮影9件、掲載43件、借用18件の申請があり許可した。

## ケ 指定文化財の現状変更等

- ①国指定史跡女堀は、境界杭設置、水路脇の土嚢積み替えについて市教委の権限で許可した。
- ②国指定史跡田島弥平旧宅は、発掘調査に際し現状変更計画書を文化庁へ提出し許可された。
- ③国指定史跡上野国佐位郡正倉跡は、佐位郡衙関連発掘調査に係る現状変更等許可申請書を文化庁へ提出し、許可された。また、殖蓮幼稚園の給水管分岐工事、殖蓮公民館内の木の伐採、公有地化した土地の家屋、ブロック塀及び給水管の撤去などについて市教委の権限で許可した。
- ④国指定天然記念物「華蔵寺のキンモクセイ」は、剪定事業に際し現状変更等許可申請を提出し許可された。なお、令和元年6月21日に剪定事業を実施した。
- ⑤県指定天然記念物「連取のマツ」は、養生事業に際し現状変更等許可申請を提出し許可された。

## コ 出土品の保存

出土遺物保存処理は、赤堀村16号墳出土の鉄製品合計5点の保存処理を行った。

## サ 文化財の防火活動

1月26日(日)に境地区内に所在する市指定重要文化財である「島村の板倉」、「平塚赤城神社本殿」及び国登録有形文化財である「日本基督教団島村教会」の位置や進入経路、周辺の消防水利について調査し、調査結果をもとに調査表及び図面を作成した。また3月6日(金)に地元区長及び役員と文化財保護課職員にて境消防署の指導のもと国指定史跡「田島弥平旧宅」周辺の消防水利及び器具点検を行い、併せて初期消火活動の演習を行った。

## (3) 普及事業

### ア 旧森村家住宅活用事業

月に2回一般公開を行い、「十五夜のつどい」「宮郷中学校史跡めぐり」など、来場者は1,250人であった。

### イ はたおり体験学習事業

会場を緋の郷として、市内21校の小学校3年生1,744人の児童が参加し、織物ボランティア「織りの会」が指導を行った。また、5月5日(日)に華蔵寺公園花まつりにおいてはたおり体験を実施し、31名の参加があったほか、8月2日(金)・3日(土)の赤堀歴史民俗資料館夏休みキッズデーでは51名が、2月2日(日)のボランティアフェスティバルでは80名が機織りを体験した。

※ 緋の郷を会場として予定していた、あずま南小学校(3月5日)、広瀬小学校(3月10日)については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

### ウ 出前講座・講演等

出前講座は「クイズで学ぶ伊勢崎の歴史」と「楽しく学ぶ伊勢崎市の古代」のメニューで実施したほか、小学生の地域学習の現地説明等を実施し、合わせて1,083人の受講があった。

## 【講座・講演】

期 日	対象者	テーマ・内容	人数
4月22日(月)	すこやか28	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	26人
4月23日(火)	三郷小学校6年生	お富士山古墳見学	133人
5月8日(水)	殖蓮小学校6年生	地域学習 殖蓮の歴史	98人
5月13日(月)	殖蓮小学校6年生	一ノ関古墳見学	98人
6月3日(月)		赤堀茶臼山古墳・お富士山古墳見学説明	20人
6月12日(水)	あずま南小6年生	鶴巻古墳見学	103人
6月25日(火)	殖蓮小学校6年生	縄文土器作り	98人
8月4日(日)		楽しく学ぶ伊勢崎市の古代	200人
11月5日(火)	伊勢崎市一中地区幼少 中教職員	楽しく学ぶ伊勢崎市の古代	107人
11月10日(日)	健康管理センター健康 ウォーキング参加者	倭文神社の説明	120人
1月22日(水)	オレンジSUNほんわか	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	30人
2月13日(木)	北千木町区ミニデイサー ビス	クイズで学ぶ伊勢崎の歴史	50人

## エ 埋蔵文化財展

事業名	開催期間	会場
埋蔵文化財展 「いせさき発掘！一令和初発 掘調査成果展」	9月14日(土)～ 9月16日(月)	スマークホール

## オ 埋蔵文化財パネル展

事業名	開催期間	会場
埋蔵文化財パネル展 「史跡上野国佐位郡正倉跡」	10月12日(土)～ 11月10日(日)	赤堀歴史民俗資料館
	11月18日(月)～ 12月22日(日)	市民サービスセンター宮子
	1月27日(月)～ 2月7日(金)	市民ホール

## カ 発掘調査現地説明会

事業名	開催日	参加者数
田島弥平旧宅現地説明会	6月29日(土)	21人

## キ 報告書等の刊行

『史跡女堀整備基本計画書』『平成29年度市内遺跡確認調査報告書』『史跡上野国佐位郡正倉跡歴史講座記録集』を作成した。

## ク 伝統文化親子教室事業

文化庁補助事業の「伝統文化親子教室事業」を支援した。

(対象事業)

東新井獅子舞親子教室事業

## ケ 伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会

### (ア) 概要

北史談会・殖蓮史談会・茂呂歴史愛好会・三郷文化財研究会・那波郷土史研究会・境史談会の6団体で構成され、本市の文化振興と文化財愛護意識の向上を目的に、研究会や講演会等の開催、歴史民俗資料の調査保存活動を推進する。

## (イ) 活動内容

期 日	会 場	内 容
6月14日(金)	北公民館	総会・記念講演 演題:「ぐんまの埴輪～伊勢崎地区を中心として～」 講師: 右島 和夫 先生
10月1日(火)		30周年記念誌「温故知新」を発行 市内小中高等学校をはじめ、図書館・公民館等へ配布する
11月1日(金)	渋川市方面	文化財視察研修「宮田不動尊・上三原田の歌舞伎舞台・赤城歴史資料館・木曾三社神社」
11月18日(月)	県庁	伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会として、県文化奨励賞を受賞
12月11日(水)	北公民館	会員研修会 演題:「伊勢崎の古代史を歩む」 講師: 谷口 進雄さん(北史談会)

## (4) 埋蔵文化財発掘調査の概要

令和元年度の埋蔵文化財発掘調査の件数は、発掘調査(本調査)と確認調査(試掘調査)で合計 57 件であった。

### ア 発掘調査の種別

発掘調査(本調査)	10 件	8,021 m <sup>2</sup>
確認調査(試掘調査)	47 件	3,043 m <sup>2</sup>

### イ 開発に伴う埋蔵文化財包蔵地確認依頼件数

区 分	件 数	区 分	件 数
個人住宅	655	不動産取引	422
集合住宅	65	店舗	30
建売住宅	220	工場	25
鑑定評価	40	携帯電話基地局	37
分譲住宅地造成	89	その他	307
太陽光発電設備	73	計	1,963

## (5) 赤堀歴史民俗資料館

### ア 利用の概要

開館日数: 281 日 入館者数: 4,495 人

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日(日)	26	27	26	19	27	25	27	26	23	23	25	7
入館者(人)	412	466	315	208	466	250	390	792	277	243	463	213

なお、資料の燻蒸及び館内照明工事の期間中(7月22日～30日)と、新型コロナウイルスの影響により(3月10日～31日)臨時休館となった。

### イ 資料館運営協議会

運営協議会を設置し、資料館の運営及び事業計画等について報告協議を行った。

委員構成: 学校教育関係者 1 人、社会教育関係者 1 人、学識経験者 6 人(計 8 人)

任 期: 2 年間(令和元・2 年度)

開催回数: 3 回

### ウ 展示活動

#### (ア) 常設展示

- 1 階展示室 発掘調査で得られた資料を年代順に展示解説。  
 2 階展示室 復元古民家とその内部および養蚕資料、昔の暮らし等を展示。

### (イ) 企画展

	期 間	展 示 名	観覧者数
第1回	11月15日(金)～12月27日(金)	「王者の石棺」-県指定重要文化財お富士山古墳所在長持形石棺-	342人
第2回	1月17日(金)～2月9日(日)	「日本最大の大鰐口」-県指定重要文化財石山観音の大鰐口-	321人

### (ウ) 季節展

	期 間	展 示 名	観覧者数
第1回	4月16日(火)～5月12日(日)	端午の節供展	466人
第2回	9月6日(金)～10月6日(日)	お月見展	331人
第3回	2月14日(金)～3月8日(日)	おひなさま	551人

## エ 教育普及活動

### (ア) 情報紙とホームページ

資料館情報紙を発行(第158～166号)し、市ホームページにも掲載した。

### (イ) 学習支援事業

保育園、幼稚園及び小学校児童等に対して、展示解説と学習支援を行った。のべ12校、807人が観覧した。

### (ウ) 子ども向けイベント

- ・「夏休みキッズデー」8月2・3日(金・土)  
延べ218人の小学生が、土器ドキクイズラリー、はたおり体験、まが玉作りに参加した。
- ・「赤堀文化祭スタンプラリー」11月3・4日(日・月)  
赤堀公民館で開催される文化祭スタンプラリー会場として参加し、79人の小学生が参加した。
- ・「石臼で小麦を挽いてみよう」11月4日(月)  
赤堀自然里山クラブと共催し、431人が石臼体験、うどん打ち体験をした。

### (エ) 特別観覧等

- 5月26日 五目牛新田遺跡出土土器・石器を地域学習の観覧1件。  
 6月29日 記載漏五目牛8号墳出土平底短頸壺を学術目的の観覧1件。  
 12月5日 古文書を学術目的の観覧1件。

### (オ) 文化財普及事業

【歴史文化講座】

	期 日	テ ー マ	講 師	受講者数
第1回	9月8日(日)	「令和」と万葉集	北川 和秀 氏 (県立女子大学名誉教授)	33人
第2回	10月6日(日)	上毛三碑から見た万葉集の時代	前沢 和之 氏 (群馬県地域文化研究協議会会長)	35人
第3回	11月10日(日)	史跡上野国分寺跡の発掘調査	橋本 淳 氏 (群馬県文化財保護課)	25人
第4回	12月1日(日)	発掘調査から探る伊勢崎の古代	出浦 崇 氏 (伊勢崎市文化財保護課)	33人

【初心者古文書講座】（伊勢崎市図書館と共催）

	期 日	内 容	受講者数
第1回	5月16日(木)	なぜ日本人は古文書を読めなくなったのか	32人
第2回	5月23日(木)	明治の史料を読む	30人
第3回	5月30日(木)	明治の史料を読む②	33人
第4回	6月6日(木)	明治の史料を読む③	32人
第5回	6月13日(木)	明治の史料を読む④	31人
第6回	6月20日(木)	明治の史料を読む⑤	34人
第7回	7月4日(木)	明治の史料を読む⑥	30人
第8回	7月11日(木)	江戸期の史料を読む	31人



田島弥平旧宅 来場者10万人達成



田島弥平旧宅  
世界遺産登録5周年記念フェスタ



埋蔵文化財展  
「いせさき発掘！一令和初発掘調査成果展」



佐位郡正倉跡 発掘調査



赤堀歴史民俗資料館キッズデー  
機織り体験



まが玉づくり

## 伊勢崎市の指定文化財（143件）

### 1 国指定重要文化財（4件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
1	埴輪男子立像	1軀	三光町6-10	昭和33年 2月 8日
2	埴輪男子立像	1軀	三光町6-10	昭和33年 2月 8日
3	埴輪男子倚像	1軀	三光町6-10	昭和33年 2月 8日
4	埴輪武装男子立像	1軀	三光町6-10	昭和33年 2月 8日

### 2 国指定史跡（4件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
5	女堀	1条	下触町213外	昭和58年10月27日
6	十三宝塚遺跡	1件	境伊与久	昭和63年 1月11日
7	田島弥平旧宅	1件	境島村2243	平成24年 9月19日
8	上野国佐位郡正倉跡	1件	上植木本町2763外	平成26年10月 6日

### 3 国指定天然記念物（1件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
9	華藏寺のキンモクセイ	1本	華藏寺町6	昭和12年 6月15日

### 4 県指定重要文化財（13件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
10	下植木赤城神社石造美術群	3基	宮前町1582	昭和35年 3月23日
11	天増寺宝塔	1基	昭和町1645-1	昭和35年 3月23日
12	脇差 銘 正俊	1口	今泉町二丁目938-7	昭和38年 9月 4日
13	金銅善光寺式三尊仏	3軀	稲荷町518-3	昭和43年 5月 4日
14	宮子の笠塔婆	1基	宮子町1416	昭和48年12月24日
15	絹本着色白崖宝生禪師像	1幅	柴町945(高崎市綿貫992-1)	昭和48年12月24日
16	石倉文書	1巻	三光町	平成 7年 3月24日
17	相川家茶室「觴華庵」附造宮文書2点「材木積り立控」 「隠宅普請入用控」	1棟	三光町6-10	平成12年 3月21日
18	お富士山古墳所在長持形石棺	1基	安堀町799	平成13年 3月23日
19	太刀 銘 備州長船実光	1口	下植木町	昭和38年 9月 4日
20	長光寺懸仏	1基	境495(高崎市綿貫町992-1)	昭和33年 3月22日
21	縁切寺満徳寺文書	179点	境(太田市徳川町385-1)	昭和36年 1月 6日
22	石山観音の大鯛口	1口	下触町4番地	平成31年 2月15日

### 5 県指定重要無形民俗文化財（1件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
23	千本木龍頭神舞	1件	北千木町・南千木町	平成18年 3月24日

## 6 県指定史跡（1件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
24	金井島洲と一族の墓	1件	境島村2344-1	昭和48年12月24日

## 7 県指定天然記念物（2件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
25	連取のマツ	1本	連取町591	昭和28年 8月25日
26	境高校のトウカエデ	1本	境492	平成 4年 5月15日

## 8 市指定重要文化財（60件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
27	同聚院の武家門	1棟	曲輪町14-15	昭和41年 4月12日
28	関重嶷著「伊勢崎風土記」ほか2点	5冊	三光町6-10	昭和41年 4月12日
29	教民要旨の碑	1基	茂呂町二丁目2169-1	昭和41年 4月12日
30	上植木の建長石仏	2体	上植木本町996-5	昭和41年 4月12日
31	伊勢崎河岸の石灯籠	1基	三光町13-13	昭和42年 2月15日
32	千本木龍頭神舞カシラ	3個	南千木町2292	昭和47年 4月25日
33	慶長の釣灯籠	1基	曲輪町	昭和48年 3月 5日
34	八寸権現山の宝塔	1基	豊城町1989-2	昭和48年 3月 5日
35	大聖寺墓地の宝篋印塔	2基	大正寺町89	昭和48年 3月 5日
36	富塚円福寺の宝篋印塔	2基	富塚町2337	昭和48年 3月 5日
37	文明の石幢	1基	曲輪町14-13	昭和48年 3月 5日
38	伊勢崎の太織	25点	曲輪町	昭和48年 3月 5日
39	宮古の古文書	508通	曲輪町22-21	昭和48年 3月 5日
40	常清寺の変型板碑	1基	東本町354	昭和48年 3月 5日
41	岡屋敷の阿弥陀三尊石仏	1体	波志江町165-4	昭和48年 3月 5日
42	新宿の変型板碑	1基	波志江町1410	昭和48年 3月 5日
43	上蓮の阿弥陀・地藏石仏	1基	上蓮町20	昭和48年 3月 5日
44	竹芳寺の梵鐘	1口	連取元町1816	昭和48年 3月 5日
45	脇差 銘 直勝	1口	本町	昭和48年 3月 5日
46	刀 銘 直道	1口	中央町	昭和48年 3月 5日
47	森村家の文書	62冊	連取町	昭和58年 3月11日
48	波志江権現山の磨崖種子	1基	波志江町2237-6	昭和59年11月29日
49	上西根の五輪塔	1基	鹿島町155-1	昭和59年11月29日
50	藍染熨斗目	1領	北千木町	平成 4年 2月24日
51	倭文神社の朱印状	9通	東上宮町	平成 4年 2月24日
52	旧時報鐘楼	1基	曲輪町28-23	平成 5年 3月23日
53	蛇塚古墳出土埴輪馬	2体	西久保町二丁目98	平成 8年 3月29日
54	高山 1号古墳出土埴輪鞍	1基	西久保町二丁目98	平成 8年 3月29日
55	絹本著色稻垣平右衛門長茂像附同重宗像	2幅	昭和町1645-1	平成 8年 3月29日
56	黒羽根内科医院旧館	1棟	曲輪町31-4	平成14年 9月30日
57	旧森村家住宅	1棟	連取町377-1	平成15年10月31日
58	柴町八幡神社社殿	1棟	柴町693	平成16年11月30日
59	上毛伊勢崎領塾小学内篇・外篇版木 附同版藩校学習堂蔵印小学二冊	1式	曲輪町22-21	平成20年 7月 1日
60	今村神社旧大鏡院仁王門 附奉加帳	1棟	稲荷町乙368、稲荷町367-1	平成22年10月 1日
61	天増寺橋供養地藏尊像	1軀	昭和町1649-1	平成22年10月 1日
62	香林の木造如意輪観音坐像	1軀	香林町一丁目354-1	平成 6年 4月 1日
63	香林の石造観音菩薩坐像	1軀	香林町一丁目354-1	平成 6年 4月 1日
64	間野谷の石造層塔	1基	間野谷町839（共同墓地内）	平成 6年 4月 1日
65	宝珠寺の五輪塔	1基	赤堀今井町二丁目1344-1	平成 6年 4月 1日
66	東小保方村分間絵図他一括古文書	1式	東町	昭和48年 2月21日
67	小泉稲荷神社奉納手洗盤	1点	小泉町231	昭和48年 3月22日

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
68	文化の常夜灯	1基	小泉町	昭和63年 3月 4日
69	長安寺の宝篋印塔	1基	西小保方町304	昭和63年 3月 4日
70	復元あずま橋と二十三夜塔	2基	国定町一丁目1243-1	昭和63年 3月 4日
71	頼光塚	1基	東小保方町1772-2	平成14年 3月29日
72	延文二年銘鰐口	1点	境	昭和42年 2月10日
73	曼荼羅板碑	1基	境	昭和42年 2月10日
74	金井研香筆 境街糸市繁昌之図	1幅	西久保町二丁目98	昭和42年 2月10日
75	東町福島家文書	1式	境東	昭和42年 2月10日
76	大国神社の石幢	1基	境下瀧名2827	昭和42年 2月10日
77	漂麦園文集1 2巻	1式	境保泉	昭和42年 2月10日
78	金井烏洲筆 赤壁夜遊図	1幅	境島村	昭和42年 2月10日
79	養蚕新論版木	1式	境島村	昭和42年 2月10日
80	島村の板倉	1棟	境島村2492	昭和42年 2月10日
81	平塚赤城神社本殿	1棟	境平塚1163-1	昭和42年 2月10日
82	米岡の姥石	1基	境米岡230-2	平成16年11月26日
83	平塚西光寺の馬頭観音塔	1基	境平塚1224	平成16年11月26日
84	境町五人組帳	290点	境323-1	平成16年11月26日
85	本妙寺の鬼子母神堂 附棟札	1件	山王町857	平成28年 3月24日
86	福壽院の和時計	1台	境小此木651	平成30年2月26日

#### 9 市指定重要有形民俗文化財（5件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
87	平塚の操人形及び衣装（頭等）	1式	境	昭和38年 8月 1日
88	平塚の操人形及び衣装（衣装等）	1式	境323-1	昭和38年 8月 1日
89	平塚の操人形及び衣装（人形・衣装・収納箱一式）	1式	境平塚	平成16年11月26日
90	波志江の屋台	10基	波志江町3348-1 外	平成16年11月30日
91	茂呂の屋台	5基	茂呂町一丁目538-4外	平成22年10月 1日

#### 10 市指定重要無形民俗文化財（16件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
92	伊勢崎木遣り	1式	宮子町1211-1	平成13年 6月29日
93	国定赤城神社奉納獅子舞	1件	国定町一丁目2057	平成18年 6月15日
94	下瀧名の獅子舞	1件	境下瀧名	平成18年 6月15日
95	剛志の民謡	1件	境剛志地区	平成18年 6月15日
96	女塚祭礼囃子	1件	境女塚	平成18年 6月15日
97	栄町祭礼囃子	1件	境栄	平成18年 6月15日
98	三ツ木祭礼囃子	1件	境三ツ木	平成18年 6月15日
99	東新井の獅子舞	1件	境東新井	平成18年 6月15日
100	倭文神社の田遊び	1件	東上之宮町380	平成19年 8月17日
101	茂呂町一丁目屋台囃子	1件	茂呂町一丁目	平成25年 3月26日
102	茂呂町二丁目屋台囃子	1件	茂呂町二丁目	平成25年 3月26日
103	南北千木町屋台囃子	1件	南千木町	平成25年 3月26日
104	美茂呂町屋台囃子	1件	美茂呂町	平成25年 3月26日
105	茂呂南町屋台囃子	1件	茂呂南町	平成25年 3月26日
106	東町屋台囃子	1件	境東町	平成26年 2月25日
107	気楽流柔術	1件	東小保方町	平成27年 2月26日

#### 11 市指定史跡（27件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
108	権現山遺跡	1件	豊城町1989-3	昭和41年 4月12日
109	お富士山古墳	1基	安堀町799	昭和41年 4月12日
110	今村城跡	1件	稲荷町848-1	昭和41年 4月12日
111	柴宿本陣跡	1件	柴町524	昭和41年 4月12日



No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
112	栗庵似鳩の墓	1基	上蓮町134-1	昭和41年 4月12日
113	稲垣平右衛門長茂の墓 附累代の墓所	24基	昭和町1614	昭和42年 2月15日
114	小島武堯の墓	1基	曲輪町10-11	昭和42年 2月15日
115	関当義・重巖父子の墓	2基	曲輪町14-10	昭和48年 3月 5日
116	丸塚山古墳	1基	三和町2448外	昭和52年 9月 9日
117	一ノ関古墳	1基	本関町1298-3 外	平成10年12月28日
118	下城弥一郎・森村熊蔵の碑	2基	曲輪町31-1	昭和42年 2月15日
119	十二所古墳	1基	磯町405-1 外	昭和46年 6月10日
120	庚塚古墳	1基	下触町119-1	平成 7年 4月 1日
121	赤堀城跡	1件	赤堀今井町二丁目1405-1 外	平成16年 8月10日
122	毒島城跡	1件	赤堀今井町二丁目815 外	平成16年 8月10日
123	赤堀茶臼山古墳	1基	赤堀今井町二丁目甲995-1 外	平成16年 8月10日
124	天幕城跡	1件	磯町293-1外	平成16年 8月10日
125	六道の道標とあずま道	1件	上田町249	昭和44年 2月21日
126	旗本久永氏陣屋跡	1件	東小保方町3297	昭和63年 3月 4日
127	鶴巻古墳	1基	東小保方町1859 外	昭和44年 2月21日
128	郷学五惇堂の碑	2基	境伊与久676	昭和35年 3月 1日
129	北米岡縄文文化遺跡	1件	境米岡地内	昭和35年 3月 1日
130	西今井中世館跡	1件	境西今井319	昭和42年 2月 2日
131	旧日光例幣使道	1件	境下武土地内	昭和42年 2月 2日
132	村上随憲の墓	1基	境495	昭和42年 2月10日
133	雷電神社古墳	1基	境伊与久3581	昭和52年 3月11日
134	弥勒寺音次郎・音八父子の墓	1件	境下瀧名1349	平成元年 3月15日

## 12 市指定天然記念物（7件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
135	同聚院の大カヤ	1本	曲輪町14-14	昭和42年 2月15日
136	波志江の大シイ	1本	波志江町2160-3	昭和42年 2月15日
137	上植木のサカキ	1本	本関町1093	昭和42年 2月15日
138	赤堀今井の信濃柿（マメガキ）	1本	赤堀今井町一丁目205	平成 6年 4月 1日
139	塩島稻荷の大サザンカ	1本	八寸町5156-2	昭和44年 2月21日
140	湧水あまが池	1件	上田町269-2	昭和63年 3月 4日
141	西福寺の大カヤ	1本	田部井町二丁目1167	昭和63年 3月 4日

## 13 国登録有形文化財（2件）

No.	名 称	員数	所 在 地	指 定 日
142	小茂田家住宅（主屋・蚕室・蔵・井戸屋）	4棟	長沼町2631	平成16年 2月17日
143	日本基督教団島村教会、めぐみ保育園舎	2棟	境島村2509-2	平成20年 4月18日

# Ⅷ 青少年健全育成



市子ども会 上毛かるた競技

# 心身ともに健全な青少年の育成の推進

## 1. 基本方針

将来の地域社会を担う自立した青少年を育成するため、青少年の自主的な体験活動を促進し、社会規範・モラルの向上を図るとともに、家庭・地域社会・学校が連携して有害環境の浄化や問題の早期発見に取り組むなど、地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組みます。

## 2. 重点事業

### (1) 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

- ア. 青少年健全育成大会の開催
- イ. 青少年健全育成環境浄化大会の開催
- ウ. 子ども安全協力の家事業の充実
- エ. 深夜営業施設立入調査の実施
- オ. 成人式の実施

### (2) 次代を担う青少年の育成

- ア. 豊かな人間性を育むための、子ども会育成会やふれあい体験教室での体験活動の充実
- イ. 地域における青少年の健全育成を推進するための、リーダーの養成事業と派遣事業の充実

## 3. 令和元年度事業実績

### (1) 地域ぐるみの健全育成と環境づくり

事業名	趣旨	期日・場所	対象	実績
青少年問題協議会	青少年の指導・育成及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な重要事項を調査審議するとともに、その適切な実施を期するため必要な関係行政機関相互の連絡調整を図る。	4/22、5/28、11/15	委員、幹事	65人
青少年健全育成三季運動	青少年の非行や事故の発生が、児童生徒の休業期である季節に増加している。そのため児童生徒の休業期に、「青少年健全育成三季運動」を展開する。	春(3/15～4/30) 夏(7/15～8/31) 冬(12/15～1/31)	市民	17,955人
白ポスト回収	白ポストを管理し、有害図書等の回収・調査にあたる。	毎月実施	青少年育成推進員、青少年指導員による回収数	395個
深夜営業施設立入調査	青少年関係団体及び伊勢崎警察署と連携し深夜営業施設への立入調査並びに県青少年健全育成条例に基づく調査を実施する。	7/30	市内の深夜営業施設	15軒
社会環境実態調査	県青少年健全育成条例に基づき、青少年を取り巻く社会環境の調査を実施する。	7/15～8/31	コンビニ、ゲームセンター、カラオケボックス、複合カフェ	111軒
青少年健全育成環境浄化大会	伊勢崎市の青少年を健全に育成するため、青少年育成関係団体の連携と共通理解を深め、青少年を取り巻く社会環境浄化運動を推進することを目的とする。	11/1 緋の郷 円形交流館	青少年育成推進員、指導センター補導員、関係団体	192人

青少年健全育成大会	家庭・学校・地域社会が思いを一つにし、市民総ぐるみの青少年健全育成運動を積極的に推進する。	2/1 赤堀芸術文化プラザ	青少年育成団体等、市民の方、青少年問題協議会委員	298人
子ども安全協力の家	一般家庭や商店・事業所などを、子供たちの緊急避難場所として指定し、子ども安全協力の家事業の充実を図る。	通年	一般家庭、商店事業所	1,096軒
成人式	二十歳の新しい門出を地域ぐるみで祝うとともに、新成人の自覚や意識を高めるため、新成人からなる実行委員会が中心となり、地域の協力を得て、厳粛な式を実施する。	1/12 緋の郷ほか	新成人	1,833人



子ども安全協力の家



青少年健全育成大会



成人式

## (2) 次代を担う青少年の育成

事業名	趣旨	期日・場所	対象者	参加者数
ジュニアリーダー初級認定講習会	ジュニアリーダー・サブリーダーの養成を図るとともに、中高生の地域に根ざしたグループ活動を推進し、青少年の健全育成を目指す。	6/1～2 伊勢崎市青少年育成センター	市内在住の中高校生で特に子ども会活動を期待できる者	59人
少年団体指導者養成研修会	県子ども会指導者の組織的養成基準により地域子ども会の初級者指導者を養成し、その資質向上を図ることにより、単位子ども会活動の健全な発展と推進を目指す。	5/26 境総合文化センター 6/2、16 伊勢崎市青少年育成センター	市内の子ども会育成会会員で子ども会指導者として将来活躍しようとする者	284人
インリーダー研修会	各地区の子ども会役員を対象に、子ども会活動に必要な知識・技術を修得させることにより、インリーダーとしての自覚を高め子ども会の活性化を図る。	6/15～16 伊勢崎市青少年育成センター	各地区の子ども会役員参加者	62人

子ども会町内対抗少年相撲大会	子供たちが、国技である相撲を通して自己の体力を養い、伝統の尊さを学ぶとともに子供たちの友情と子ども会活動の発展に資する。	9/8 華蔵寺公園 運動施設内相撲場	子ども会会員	42人
子ども会駅伝競走大会	駅伝競走を通じて子供たちの心身の鍛錬を図り、併せて子ども会相互の交流と子ども会活動の発展に資する。	10/20 市陸上競技場及びその周辺	子ども会会員	169人
市上毛かるた競技大会	上毛かるたの競技を通して、郷土群馬の文化・歴史・伝統を理解し、郷土を愛する心情を養う。	1/19 伊勢崎市民プラザ柔道場	子ども会会員	227人
明日の郷土を築く青少年の集い	青少年の体験活動を支援する団体が集い、日ごろの活動の成果を発表し合い、市民を交えて交流を図り、明日の郷土を築く決意を新たにす。また、本事業を通して、青少年団体活動に対する市民の理解を深める。	10/20 波志江沼環境ふれあい公園	青少年、市民	2,956人
ふれあい体験教室	市内の子供を対象に、青少年団体が特色ある活動を活かした体験教室を実施し、豊かな人間性を育むための体験活動を推進する。	通年 市内各地	青少年、市民	738人
なかまづくり事業	市内の子供たちを対象に、新たな団体獲得と市内団体間での交流を深める。	9/7 伊勢崎市青少年育成センター	伊勢崎市ボーイスカウト、ガールスカウト	59人
地域子ども交流事業	子供たちが集まり、交流活動や各種創作活動をし、交流の輪を広げ、自主性、協調性を育み豊かな人間性を養う。	11/30～12/1 伊勢崎市青少年育成センターほか	前橋市、伊勢崎市ボーイスカウト、ガールスカウト	57人
アウトドア体験学習「親子木工教室」	自らの手で物を作る体験を提供するとともに、親子の絆を深める。	8/3 赤堀社会体育館	市内在住の小学生と保護者	35人
子ども体験教室	子供たちに物づくりの機会を提供し、伝統ある七夕まつりをテーマに夢を養う機会を創出することで、豊かな人間性を育む体験の機会を創出する。	7/14 七夕にぎわい広場	まつり来場者	188人
子ども文化財めぐり	子供たちが県内の文化財をめぐることにより、郷土に対する愛情を育むとともに参加者同士の親睦を深める。	コロナのため中止	子ども会会員	



明日の郷土を築く青少年の集い



なかまづくり事業

# 青少年非行防止活動の推進

## 1 基本方針

心身ともに健全な青少年の育成を目指し、青少年の非行防止活動の推進に努めます。

近年の急速な社会変化は、青少年に大きな影響を及ぼし、そこから生じる非行、いじめ等の問題は、依然として憂慮される状態にあります。

明るい家庭、住みよいまちづくりを推進し、家庭、学校、地域、関係機関が一体となって、青少年に温かい声かけを行い非行防止活動に努めます。

## 2 重点施策

### (1) 地域と一体となった非行防止活動の展開

ア 青少年の非行防止・健全育成を目的として 29 班編成で実施する通常補導、地元で実施する地区別補導、お祭りの際に実施する特別補導及び列車内補導などを通して、非行少年の早期発見、早期指導に努める。

イ 青少年の非行防止を目指し、違反簡易広告物の除却活動を推進する。

ウ 非行防止標語を作成配布し、地域住民の意識の高揚に努める。

### (2) 青少年相談事業の充実

ア 青少年の悩みごと、子どもを持つ親の悩みごとなどを、電話又は面接を通して相談を受け、問題解決の一助とし、青少年の健やかな育成を図る。

イ 毎週月曜日から金曜日の午後 1 時から午後 5 時まで、青少年相談員による電話又は面接相談を実施する。

ウ 休日、夜間は、留守番電話で対応する。

エ 電話相談及び面接相談は、青少年指導センターで行う。

オ 青少年相談事業の啓発のため、電話相談カードを作成し市内の学校に配布する。

### (3) 青少年非行防止街頭キャンペーンの実施

ア 青少推と連携し、市内 5 箇所の大型店舗で青少年健全育成・非行防止街頭キャンペーンを実施する。

### (4) 青少年健全育成及び非行防止標語の募集

ア 「夏の青少年健全育成運動」の一環として、市内の小学校及び中学校の児童・生徒を対象に、青少年健全育成及び非行防止に関する標語を募集する。

イ 応募された作品の中から入賞作品を選出し、健全育成大会で表彰する。

### (5) 青少年育成団体・学校・関係機関等との連携

ア 補導員会役員会を開催し、地域の団体や学校との意見交換を推進する。

イ 研修会などを通して、警察や関係機関との連携を図る。

### 3 令和元年度事業実績

#### (1) 街頭補導状況

(単位:回、人)

月	補導回数				従事した延べ人数					
	午後 2時	午後 4時	夜間	計	補導員			他団体	職員	計
					通常	特別	計			
5	7	9	10	26	79	0	79	0	0	79
6	7	11	11	29	87	0	87	0	0	87
7	7	7	12	26	76	21	97	7	5	109
8	7	7	14	28	66	33	99	0	2	101
9	6	9	12	27	78	10	88	0	1	89
10	7	10	10	27	80	0	80	0	0	80
11	7	10	10	27	80	0	80	0	0	80
12	6	9	21	36	111	12	123	0	0	123
1	7	10	12	29	111	0	111	7	4	122
2	6	9	8	23	69	0	69	0	0	69
3	3	0	5	8	24	0	24	0	0	24
計	70	91	125	286	861	76	937	14	12	963

#### (2) 問題別・相談者別相談状況

(単位:件)

相談内容	未就学	小学生	中学生	高校生	青年	親	一般	合計
非行	0	0	0	0	0	4	0	4
異性・性	0	0	0	0	0	0	0	0
交友	0	0	0	1	0	0	0	1
学業	0	0	0	1	0	1	0	2
進路	0	0	0	0	0	0	0	0
不登校	0	0	0	0	0	2	1	3
健康	0	0	0	0	0	0	1	1
家庭	0	0	0	0	0	110	98	208
性格	0	0	0	0	0	5	2	7
しつけ	0	1	0	0	0	2	0	3
いじめ	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	5	0	5
合計	0	1	0	2	0	129	103	235





非行防止街頭キャンペーン



列車内補導

## 地域で見守る青少年

**心・心の確認**  
 青少年(18歳未満)は、午後10時から午前4時までの外出が禁止されています  
 青少年に、有害な映画や図画などを見せたり聞かせたりしてはいけません  
 青少年に、有害な玩具などを持たせてはいけません  
 インターネットは、フィルタリングなどで適切な利用に努める必要があります

**非行防止のために**  
 地域の子にはあいさつを。「声かけ運動」をしましょう  
 携帯電話の使い方について、家族で話し合ひましょう

**困ったら・・・**  
 ひとりで悩まないで! 青少年電話相談へ!!  
**TEL. 27-8080**  
 来所の相談もできます  
 相談時間 土・日・祝日を除く午後1時～午後5時まで  
 場所 伊勢崎市昭和町1712番地2 絆の郷 市民交流館1階  
 伊勢崎市青少年指導センター 伊勢崎市青少年指導センター補導委員会

秘密は守ります

非行防止ちらし

ひとりで悩まないで  
 電話そうだんしてね  
 青少年そうだん  
**☎27-8080**  
 ひみつはまもります

電話相談カード

### 令和元年度 青少年健全育成及び非行防止標語 入賞作品

小学生の部		
語り合う 今日のできごと 親子時間	北小学校 5年 星川 真聡	
ありがとう かぞくの力 ゆうきでる	南小学校 2年 阿部 月乃	
地域の目 君の未来を見守る目	豊受小学校 6年 南雲 大翔	
ちいきの人 まもってくれて ありがとう	北城二小学校 3年 金子 愛莉	
なってみよう 心のとびらの かぎ職人	宮原第二小学校 5年 若林 奈々菜	
友の声 心の声も ともにきく	あすまろ小学校 6年 今井 玲聡	
中学生の部		
勇気の手 他人ではなく 自分から	城北中学校 2年 志田 裕継	
「やめてよ」と 勇気を出して 言ってみよう	豊原中学校 2年 佐々木 颯大	
身につけよう 断る勇気 助ける勇気	伊勢崎南中学校 2年 上田 咲季	

【主催】 伊勢崎市 伊勢崎市青少年指導センター

青少年健全育成及び非行防止標語

## Ⅸ スポーツ振興



市民レクリエーション スポーツ祭（シャフルボード）

# スポーツ振興

## 1 基本方針

- (1) 1市民1スポーツの推進を図る
- (2) スポーツ指導者の養成と指導体制の確立を図る
- (3) スポーツ団体の育成強化を図る
- (4) スポーツ施設・整備の充実を図る

## 2 重点施策

### (1) 1市民1スポーツの推進を図る

#### ア 市民が多く参加できるスポーツ教室の推進

子どもから高齢者まで、年齢・体力・技術に応じてスポーツ活動に取り組めるよう、各種スポーツ教室を開催し、市民のすべてが生涯にわたり健康で生きがいのある生活が送れるように努めます。

#### イ 家族で楽しめる「市民スポーツの日」の推進

毎月第一日曜日を「市民スポーツの日」として、施設（陸上競技場・庭球場・市民体育館・第二市民体育館・赤堀体育館・あずま体育館・境体育館など）を無料開放。市民が家族でスポーツに親しみ、スポーツを通して健康な心と体を鍛え、明るく豊かなまちづくりの推進に努めます。

#### ウ 市民総合スポーツ大会の充実

第16回市民総合スポーツ大会を開催し、広く市民にスポーツの振興・普及を図り市民の体力づくり運動を推進するとともに1市民1スポーツの定着に努めます。

#### エ 市民レクリエーションスポーツ祭の充実

第16回市民レクリエーションスポーツ祭を開催し、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる市民スポーツの推進に努めます。

#### オ スポーツ推進委員等による地域スポーツ活動の推進

地域住民のニーズにあった、ニュースポーツの普及や地域スポーツ活動の支援などにより、1市民1スポーツの定着に努めます。

### (2) スポーツ指導者の養成と指導体制の充実

#### ア 実技講習会等による指導者の養成

実技講習会を実施し、指導者としての知識及び技能の向上を図るとともに、体力や年齢に応じた適切な指導の向上に努めます。

#### イ 指導者登録制度の充実と効果的な活用

市民のスポーツ需要に応える、適切な指導者を紹介できるような指導者制度を確立し、活用に努めます。

### (3) スポーツ団体の育成強化を図る

#### ア 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会への支援

1市民1スポーツの推進及び競技力向上を図るため、各競技団体、スポーツ推進委員会、地区社会体育推進委員連絡協議会、軽スポーツ団体等の連携と（一財）伊勢崎市スポーツ協会の支援に努めます。

## イ 競技団体の育成と選手の強化

各競技団体の自主活動を推進するとともに、関東・全国大会で活躍できる選手の育成に努めます。

## ウ スポーツ少年団の育成

各少年団の自主活動を推進するとともに、相互間の連携の強化を図り、少年スポーツの育成に努めます。

## (4) スポーツ施設・設備の充実

ア 第二市民体育館照明灯改修工事

イ 三室西公園駐車場造成 工事

ウ あずまウォーターランドパネルヒーター交換工事

エ 境いよく野球場防球ネット設置工事

## (5) スポーツ振興組織

### ア スポーツ推進審議会

市民の意見の反映、専門的な人々からの総合的、長期的な伊勢崎市のスポーツに対する諮問機関。

委員 12人

### イ スポーツ推進委員

市民のスポーツの振興と市民スポーツ活動の促進を一層充実するため指導助言を行う。

委員 45人

### ウ 地区社会体育推進委員連絡協議会

各地区のスポーツ行事の情報交換・調整・スポーツの普及啓発・指導者の養成等を行う。

委員 33人

### エ スポーツ指導者バンク

市民のスポーツ活動の促進を図るため、スポーツ指導者の登録制度。

10団体 74人

### オ 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会

スポーツ人口の増大と各競技種目の普及に伴って、(一財)伊勢崎市スポーツ協会も年々充実発展し現在43団体を統括し、本市のスポーツの核として、1市民1スポーツの定着と競技力の向上・指導の育成等に努めている。

## (一財)伊勢崎市スポーツ協会加盟団体

野球協会・ソフトテニス連盟・テニス協会・バレーボール協会・バスケットボール協会・卓球協会・陸上競技クラブ・水泳協会・サイクリング協会・スキー協会・柔道協会・剣道協会・弓道協会・子育連・スケート協会・体操協会・ボクシングクラブ・バドミントン協会・サッカー協会・ソフトボール協会・ラグビーフットボール協会・ウォーキング協会・ゲートボール協会・ボウリング協会・ゴルフ協会・太極拳協会・インディアカ協会・グラウンドゴルフ協会・綱引協会・中学校体育連盟・スポーツ少年団・スポーツ推進委員会・地区社会体育推進委員連絡協議会・市民合気会・ハイキング協会・レスリング協会・空手道連盟・トライアスロン協会・スポーツチャンバラ協会・スポーツウエルネス吹矢協会・山岳会・西部スポーツクラブ・トランポリン協会

### 3 令和元年度事業実績

#### (1) スポーツ教室開催結果一覧表

参加者 939人

No.	教室名	実施月	回数	対象	参加人数	会場
1	早朝ソフトテニス(境)	4月・5月	6	小学3年以上	53	境上武公園テニスコート
2	早朝テニス	4月・5月	8	小学4年以上	92	庭球場
3	ソフトテニス	4月・5月	6	在住・在勤・在学	30	庭球場
4	早朝ソフトテニス	4月・6月	7	小学4年以上	51	庭球場
5	なぎなた	5月	4	小学生以上	2	境武道館
6	弓道(境)	5月・6月	8	中学生以上	16	境弓道場
7	弓道	5月・6月	8	中学生以上	19	弓道場
8	弓道(あずま)	5月・6月	8	小学5年生以上	25	あずま弓道場
9	健康アップ	5月・6月	9	在住・在勤(学生除く)	38	市民体育館
10	ミニバスケットボール	5月	3	小学生	97	あずま体育館
11	少年少女レスリング	5月・6月	6	幼稚園・小・中学生	12	旧境島村小学校
12	バドミントン	5月・6月	6	在住・在勤(学生除く)	39	第二市民体育館
13	インラインスケート	5月・6月	3	5歳以上の市民	11	三室西公園運動場
14	サッカー	6月	2	小学1年～3年	38	赤堀コミュニティひろば
15	ボクシング	6月	8	小学生以上	30	市民体育館
16	卓球	6月	8	小学5年以上	18	スポーツ交流館
17	体操	6月	8	小学2年～6年	30	市民体育館
18	合気道	6月	6	小学生以上	32	市民体育館外
19	陸上	6月・7月	4	小学4年～6年	13	陸上競技場
20	太極拳	7月	1	小学生以上	46	境体育館
21	ジュニアバドミントン	8月・9月	4	小・中学生	40	第二市民体育館
22	カヌー	9月	2	中学生以上	13	広瀬川外
23	水泳 ①	9月	6	50歳以上の市民	13	スイミングアカデミー伊勢崎
24	ナイターテニス	10月・11月	6	在住・在勤(学生除く)	37	庭球場
25	ミニバレーボール	10月・11月	8	小学生	26	茂呂小学校体育館
26	サッカー(境)	10月	2	小学1年～4年	10	境総合運動場
27	スケート ①	11月	8	小学生以上	47	スケートセンター
28	スケート ②	12月	8	小学生以上	61	スケートセンター
29	スキー	3月	0	小学生以上	—	軽井沢プリンスホテルスキー場
30	水泳 ②	3月	0	50歳以上の市民	—	スイミングアカデミー伊勢崎

#### (2) 「市民スポーツの日」実績一覧表

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
624	803	451	432	412	514	578	506	159	568	800	784	6,631

### (3) 市民総合スポーツ大会の成績表

※台風19号のため中止

#### ア 総合成績

優勝	第2位	第3位
—	—	—

#### イ 種目別

種目	第1位	第2位	第3位	種目	第1位	第2位	第3位
陸上(男子)	—	—	—	弓道	—	—	—
陸上(女子)	—	—	—	柔道	—	—	—
ソフトボール(男子)	—	—	—	剣道	—	—	—
ソフトボール(女子)	—	—	—	テニス	—	—	—
バレーボール(男子)	—	—	—	綱引き	—	—	—
バレーボール(女子)	—	—	—	ゲートボール	—	—	—
ソフトテニス	—	—	—	グラウンドゴルフ	—	—	—
卓球	—	—	—				

### (4) 市民レクリエーションスポーツ祭の実績

総参加者総人数 1,380人（役員等195人を含む）

種目	参加者	種目	参加者	種目	参加者	種目	参加者
サイクリング	32	ターゲットバードゴルフ	41	スマイルボウリング	66	スポーツエリクソ吹矢	105
ウォーキング	38	オリエンテーリング	17	シャッポード	71	ヘルスバレー	43
ゲートボール	100	インディアカ	34	タスポニー	39	ラダーゲッター	97
グラウンドゴルフ	500	なわとび	42	スポレック	41	はつらつウォーク	97
スポーツパフォーマンステスト	17						

### (5) 施設の利用状況

施設利用実績 総合計 908,153人

華蔵寺公園運動施設		赤堀運動施設		あずま運動施設		境運動施設	
市民体育館	142,400	赤堀体育館	21,902	あずま体育館	36,336	境体育館	18,476
第二市民体育館	31,709	赤堀剣道場	3,492	総合運動場テニスコート	12,346	境武道館	17,492
庭球場	46,834	赤堀中央運動場	13,341	あずまスタジアム	11,159	境いよく公園運動場	28,532
野球場	24,743	あかぼり運動公園	35,008	あずまサッカースタジアム	5,683	境弓道場	3,931
陸上競技場	45,449	赤堀西部スポーツ公園	11,512	あずま弓道場	8,737	境総合運動場	22,862
ソフトボール	14,786	赤堀香林運動公園	5,321	あずま総合運動場	18,644	境上武公園	10,757
第二グラウンド	11,276	赤堀グラウンドゴルフ場	995	三室西公園	9,462	境広瀬川緑地グラウンドゴルフ場	19,793
補助競技場	18,823	赤堀コミュニティひろば	53,850	あずまゲートボール場	2,968	利根川河川運動場	341
弓道場	11,615	計	145,421	つつみ公園グラウンドゴルフ場	9,487	境矢ノ原公園運動場	444
相撲場	250	—	—	あずまサッカースタジアム	46,549	境島村ラグビー場	1,500
市民プール	25,303	—	—	あずまウォークラント	75,404	市ラグビー場	2,100
その他	1,789	つなとりスポーツ広場	8,364	—	—	境プール	16,388
計	374,977	計	8,364	計	236,775	計	142,616

# 伊勢崎市教育要覧

令和2年度版

令和2年9月発行  
編集 伊勢崎市教育委員会事務局  
発行 伊勢崎市教育委員会  
〒372-8501  
伊勢崎市今泉町二丁目 410 番地  
電話：0270-27-2785（総務課）  
FAX：0270-24-9668  
E-mail：k-soumu@city.isesaki.lg.jp